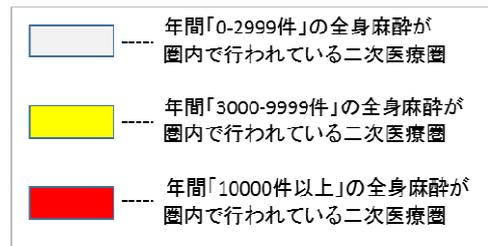
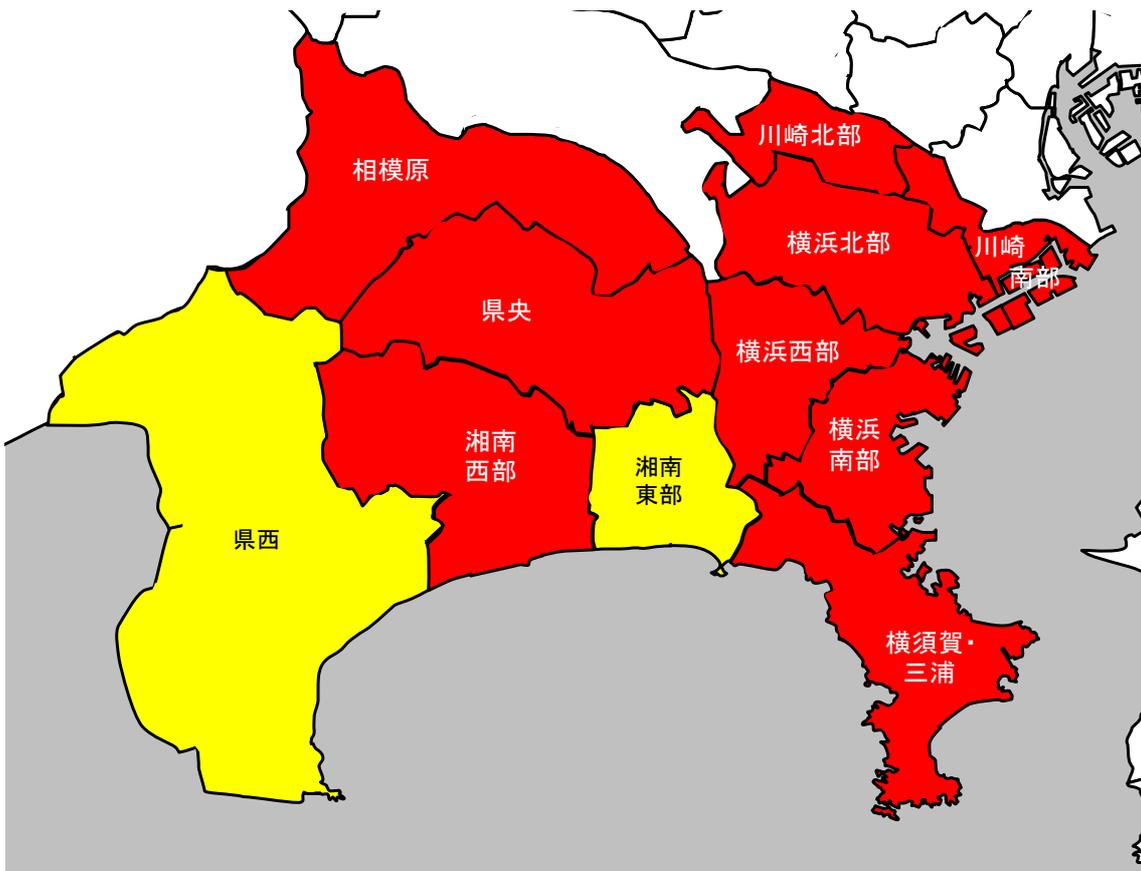


14. 神奈川県



目次

神奈川県	14	-	3
1. 横浜北部医療圏	14	-	9
2. 横浜西部医療圏	14	-	15
3. 横浜南部医療圏	14	-	21
4. 川崎北部医療圏	14	-	27
5. 川崎南部医療圏	14	-	33
6. 横須賀・三浦医療圏	14	-	39
7. 湘南東部医療圏	14	-	45
8. 湘南西部医療圏	14	-	51
9. 県央医療圏	14	-	57
10. 相模原医療圏	14	-	63
11. 県西医療圏	14	-	69

神奈川県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は880,314人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は5,933人(46%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は206人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

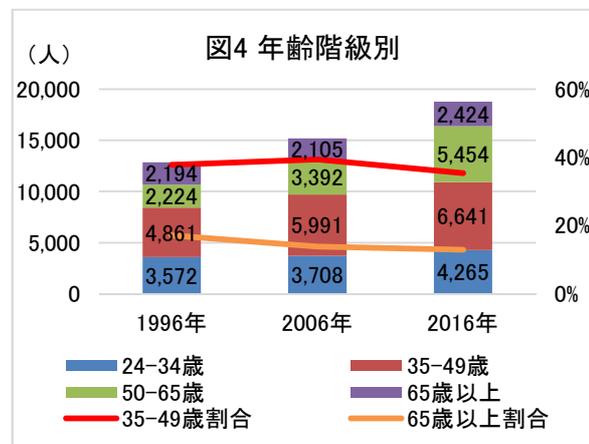
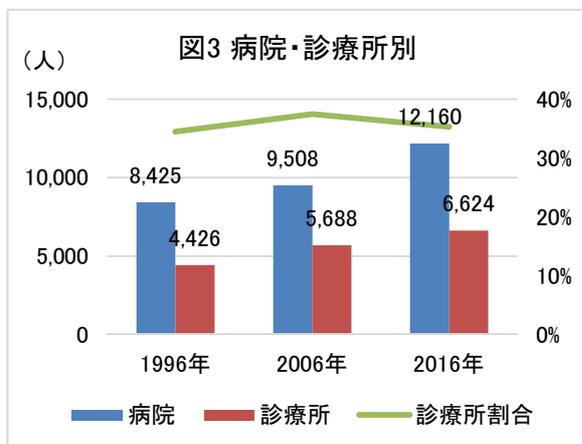
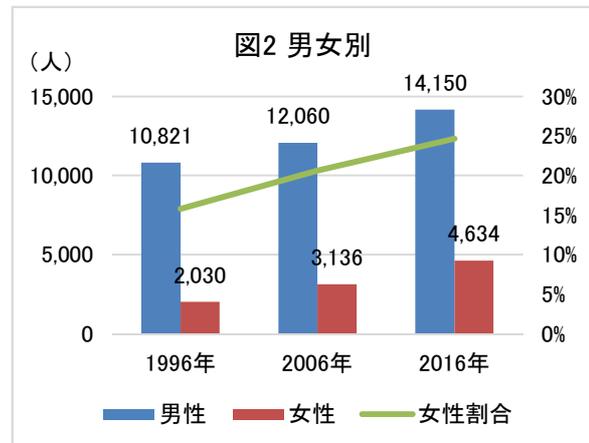
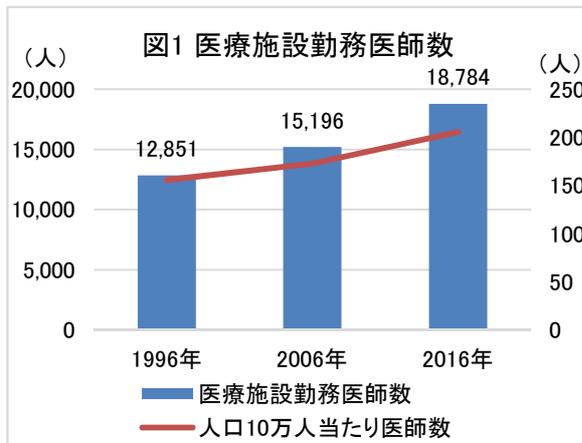
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3,329人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に2,604人(128%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は25%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3,735人(44%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に2,198人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は1,780人(37%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて230人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

神奈川県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	8,245,900	8,791,597	9,126,214	880,314	11%	545,697	7%	334,617	4%	
総医師数	13,338	15,743	19,476	6,138	46%	2,405	18%	3,733	24%	
人口10万対	161.8	179.1	213.4	51.7	32%	17.3	11%	34.3	19%	
医療施設勤務医師数	12,851	15,196	18,784	5,933	46%	2,345	18%	3,588	24%	
人口10万対	155.8	172.8	205.8	50.0	32%	17.0	11%	33.0	19%	
男性医師数	10,821	12,060	14,150	3,329	31%	1,239	11%	2,090	17%	
人口10万対	131.2	137.2	155.0	23.8	18%	5.9	5%	17.9	13%	
女性医師数	2,030	3,136	4,634	2,604	128%	1,106	54%	1,498	48%	
人口10万対	24.6	35.7	50.8	26.2	106%	11.1	45%	15.1	42%	
病院勤務医師数	8,425	9,508	12,160	3,735	44%	1,083	13%	2,652	28%	
人口10万対	102.2	108.1	133.2	31.1	30%	6.0	6%	25.1	23%	
診療所勤務医師数	4,426	5,688	6,624	2,198	50%	1,262	29%	936	16%	
人口10万対	53.7	64.7	72.6	18.9	35%	11.0	21%	7.9	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.4	47.0	47.9	1.4	3%	0.6	1%	0.9	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	3,572	3,708	4,265	693	19%	136	4%	557	15%
	35-49歳	4,861	5,991	6,641	1,780	37%	1,130	23%	650	11%
	50-64歳	2,224	3,392	5,454	3,230	145%	1,168	53%	2,062	61%
	65歳以上	2,194	2,105	2,424	230	10%	-89	-4%	319	15%
	75歳以上(再掲)	485	974	854	369	76%	489	101%	-120	-12%
男性	24-34歳	2,668	2,391	2,759	91	3%	-277	-10%	368	15%
	35-49歳	4,242	4,816	4,697	455	11%	574	14%	-119	-2%
	50-64歳	1,991	3,011	4,565	2,574	129%	1,020	51%	1,554	52%
	65歳以上	1,920	1,842	2,129	209	11%	-78	-4%	287	16%
	75歳以上(再掲)	406	841	740	334	82%	435	107%	-101	-12%
女性	24-34歳	904	1,317	1,506	602	67%	413	46%	189	14%
	35-49歳	619	1,175	1,944	1,325	214%	556	90%	769	65%
	50-64歳	233	381	889	656	282%	148	64%	508	133%
	65歳以上	274	263	295	21	8%	-11	-4%	32	12%
	75歳以上(再掲)	79	133	114	35	44%	54	68%	-19	-14%
病院	24-34歳	3,448	3,575	4,172	724	21%	127	4%	597	17%
	35-49歳	3,559	4,126	4,845	1,286	36%	567	16%	719	17%
	50-64歳	1,002	1,429	2,517	1,515	151%	427	43%	1,088	76%
	65歳以上	416	378	626	210	50%	-38	-9%	248	66%
	75歳以上(再掲)	84	122	141	57	68%	38	45%	19	16%
診療所	24-34歳	124	133	93	-31	-25%	9	7%	-40	-30%
	35-49歳	1,302	1,865	1,796	494	38%	563	43%	-69	-4%
	50-64歳	1,222	1,963	2,937	1,715	140%	741	61%	974	50%
	65歳以上	1,778	1,727	1,798	20	1%	-51	-3%	71	4%
	75歳以上(再掲)	401	852	713	312	78%	451	112%	-139	-16%
	85歳以上(再掲)	47	95	176	129	274%	48	102%	81	85%

神奈川県

＜医師数の推移＞

神奈川県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	12,851	155.8	47	15,196	172.8	46	18,784	205.8	46	5,933	46%	50.0	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	4,895	59.4	45	5,356	60.9	44	6,662	73.0	45	1,767	36%	13.6	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	901	10.9	50	901	10.2	47	1,109	12.2	48	208	23%	1.2	11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	539	6.5	46	682	7.8	46	989	10.8	47	450	83%	4.3	66%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	1,264	15.3	44	1,089	12.4	42	1,193	13.1	42	-71	-6%	-2.3	-15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	14	0.2	46	28	0.3	47	35	0.4	46	21	150%	0.2	126%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	107	1.3	48	134	1.5	47	207	2.3	49	100	93%	1.0	75%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	327	4.0	48	362	4.1	47	438	4.8	46	111	34%	0.8	21%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	1,018	12.3	49	1,148	13.1	46	1,340	14.7	46	322	32%	2.3	19%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	125	1.5	54	151	1.7	52	199	2.2	51	74	59%	0.7	44%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	459	5.6	50	516	5.9	49	642	7.0	50	183	40%	1.5	26%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	653	7.9	48	781	8.9	48	842	9.2	47	189	29%	1.3	17%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	542	6.6	49	569	6.5	48	607	6.7	48	65	12%	0.1	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	267	3.2	46	344	3.9	46	426	4.7	46	159	60%	1.4	44%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	778	9.4	49	744	8.5	48	894	9.8	49	116	15%	0.4	4%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	79	1.0	53	100	1.1	47	141	1.5	47	62	78%	0.6	61%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	202	2.4	47	281	3.2	48	382	4.2	47	180	89%	1.7	71%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	320	3.9	50	401	4.6	49	617	6.8	49	297	93%	2.9	74%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				141	1.6	52	248	2.7	51	107	76%	1.1	69%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				1,008	11.5	50	1,178	12.9	50	1,178	17%	1.4	13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	361	4.4	50	460	5.2	50	635	7.0	49	274	76%	2.6	59%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

神奈川県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は519,358人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は6,978人(37%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は299人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

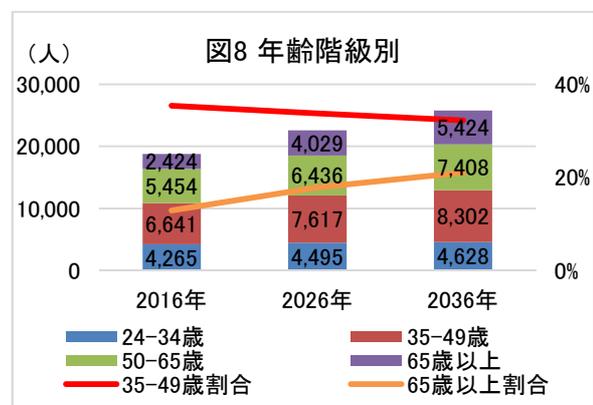
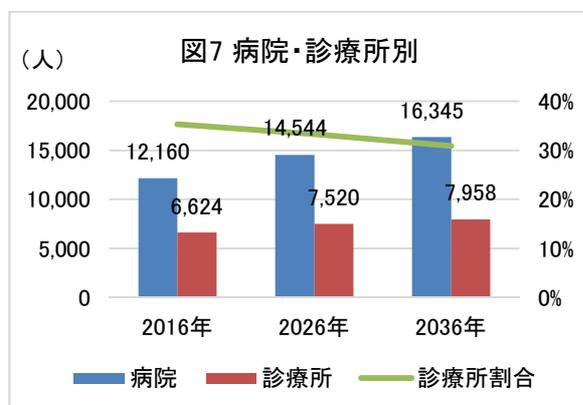
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて3,168人(22%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に4,165人(90%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて4,185人(34%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,334人(20%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1,661人(25%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて3,000人(124%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



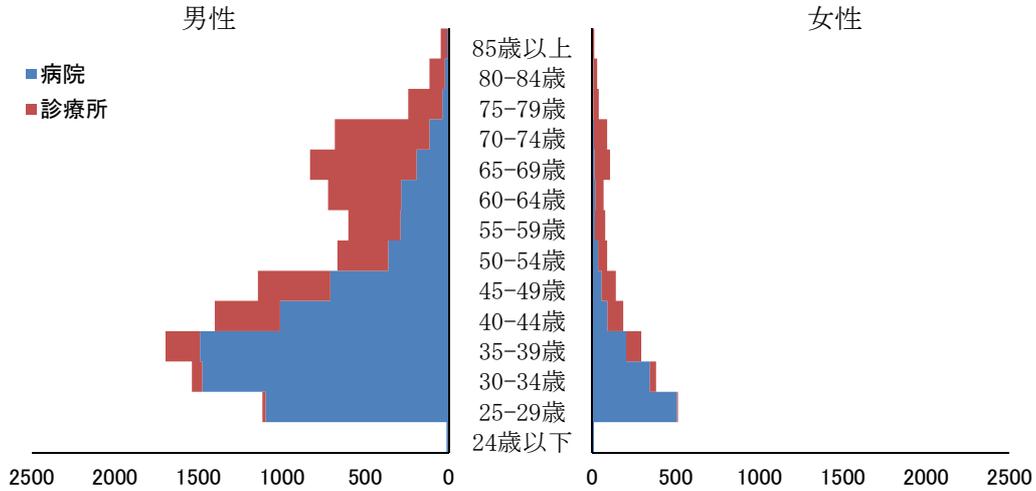
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

神奈川県

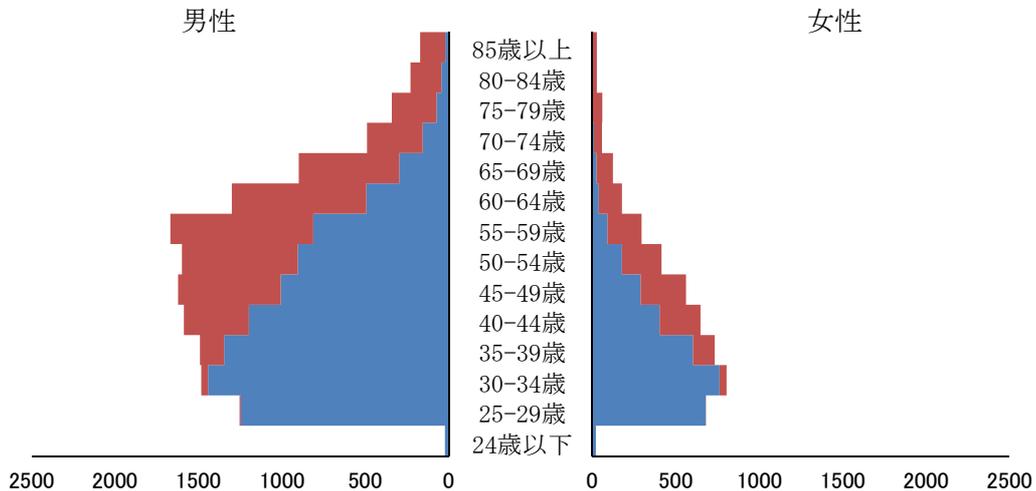
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

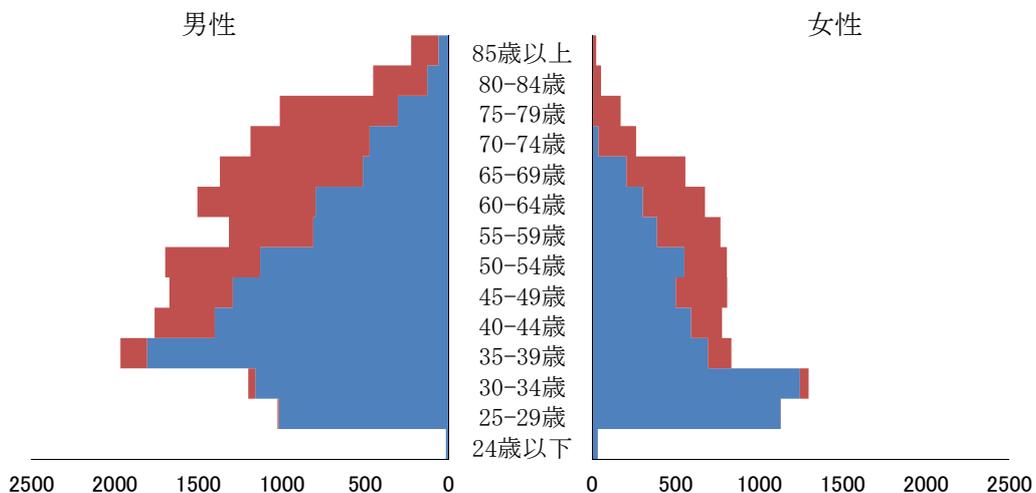
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

神奈川県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	9,126,214	9,009,667	8,606,856	-519,358	-6%	-116,547	-1%	-402,811	-4%	
医療施設勤務医師数	18,784	22,577	25,762	6,978	37%	3,793	20%	3,185	14%	
人口10万対	205.8	250.6	299.3	93.5	45%	44.8	22%	48.7	19%	
男性医師数	14,150	16,359	17,318	3,168	22%	2,209	16%	959	6%	
人口10万対	155.0	181.6	201.2	46.2	30%	26.5	17%	19.6	11%	
女性医師数	4,634	6,335	8,799	4,165	90%	1,701	37%	2,464	39%	
人口10万対	50.8	70.3	102.2	51.5	101%	19.5	38%	31.9	45%	
病院勤務医師数	12,160	14,544	16,345	4,185	34%	2,384	20%	1,801	12%	
人口10万対	133.2	161.4	189.9	56.7	43%	28.2	21%	28.5	18%	
診療所勤務医師数	6,624	7,520	7,958	1,334	20%	896	14%	438	6%	
人口10万対	72.6	83.5	92.5	19.9	27%	10.9	15%	9.0	11%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	4,265	4,495	4,628	363	9%	230	5%	133	3%
	35-49歳	6,641	7,617	8,302	1,661	25%	976	15%	685	9%
	50-64歳	5,454	6,436	7,408	1,954	36%	982	18%	972	15%
	65歳以上	2,424	4,029	5,424	3,000	124%	1,605	66%	1,395	35%
	75歳以上(再掲)	854	1,156	1,974	1,120	131%	302	35%	818	71%
男性	24-34歳	2,759	2,913	2,239	-520	-19%	154	6%	-674	-23%
	35-49歳	4,697	5,204	5,802	1,105	24%	507	11%	598	11%
	50-64歳	4,565	4,770	4,974	409	9%	205	4%	204	4%
	65歳以上	2,129	3,472	4,303	2,174	102%	1,343	63%	831	24%
	75歳以上(再掲)	740	1,012	1,687	947	128%	272	37%	675	67%
女性	24-34歳	1,506	1,588	2,462	956	63%	82	5%	874	55%
	35-49歳	1,944	2,488	2,605	661	34%	544	28%	117	5%
	50-64歳	889	1,707	2,573	1,684	189%	818	92%	866	51%
	65歳以上	295	552	1,159	864	293%	257	87%	607	110%
	75歳以上(再掲)	114	132	271	157	138%	18	16%	139	105%
病院	24-34歳	4,172	4,401	4,526	354	8%	229	5%	125	3%
	35-49歳	4,845	5,708	6,198	1,353	28%	863	18%	490	9%
	50-64歳	2,517	3,214	3,870	1,353	54%	697	28%	656	20%
	65歳以上	626	1,221	1,751	1,125	180%	595	95%	530	43%
	75歳以上(再掲)	141	279	514	373	265%	138	98%	235	84%
診療所	24-34歳	93	93	99	6	6%	0	0%	6	6%
	35-49歳	1,796	1,466	1,503	-293	-16%	-330	-18%	37	3%
	50-64歳	2,937	3,136	2,761	-176	-6%	199	7%	-375	-12%
	65歳以上	1,798	2,825	3,595	1,797	100%	1,027	57%	770	27%
	75歳以上(再掲)	713	882	1,450	737	103%	169	24%	568	64%
	85歳以上(再掲)	176	154	189	13	7%	-22	-13%	35	23%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は319,346人(26%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,211人(75%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は179人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

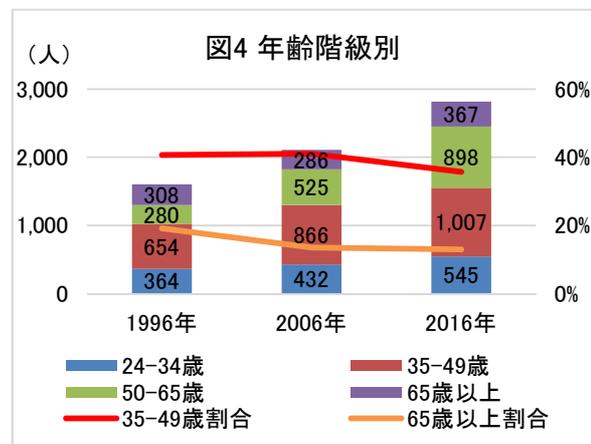
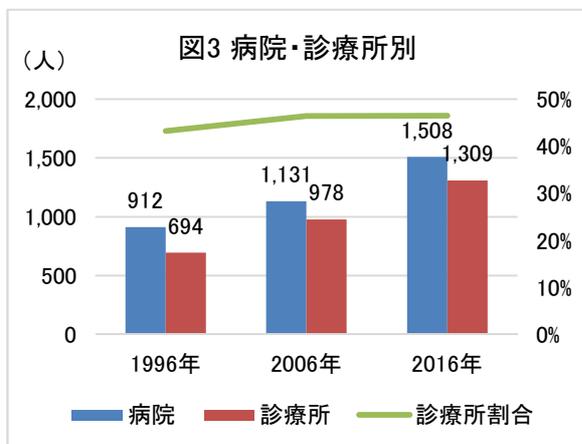
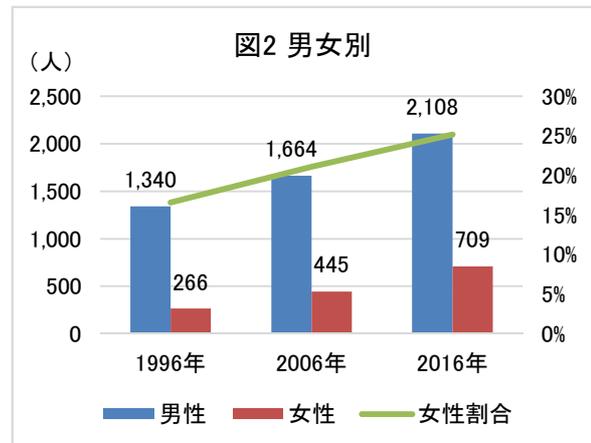
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて768人(57%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に443人(167%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は25%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて596人(65%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に615人(89%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は46%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は353人(54%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて59人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

横浜北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,250,957	1,442,557	1,570,303	319,346	26%	191,600	15%	127,746	9%	
総医師数	1,646	2,181	2,936	1,290	78%	535	33%	755	35%	
人口10万対	131.6	151.2	187.0	55.4	42%	19.6	15%	35.8	24%	
医療施設勤務医師数	1,606	2,109	2,817	1,211	75%	503	31%	708	34%	
人口10万対	128.4	146.2	179.4	51.0	40%	17.8	14%	33.2	23%	
男性医師数	1,340	1,664	2,108	768	57%	324	24%	444	27%	
人口10万対	107.1	115.4	134.2	27.1	25%	8.2	8%	18.9	16%	
女性医師数	266	445	709	443	167%	179	67%	264	59%	
人口10万対	21.3	30.8	45.2	23.9	112%	9.6	45%	14.3	46%	
病院勤務医師数	912	1,131	1,508	596	65%	219	24%	377	33%	
人口10万対	72.9	78.4	96.0	23.1	32%	5.5	8%	17.6	22%	
診療所勤務医師数	694	978	1,309	615	89%	284	41%	331	34%	
人口10万対	55.5	67.8	83.4	27.9	50%	12.3	22%	15.6	23%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.1	47.9	48.7	0.6	1%	-0.2	0%	0.8	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	364	432	545	181	50%	68	19%	113	26%
	35-49歳	654	866	1,007	353	54%	212	32%	141	16%
	50-64歳	280	525	898	618	221%	245	88%	373	71%
	65歳以上	308	286	367	59	19%	-22	-7%	81	28%
	75歳以上(再掲)	73	146	111	38	52%	73	100%	-35	-24%
男性	24-34歳	268	299	375	107	40%	31	12%	76	25%
	35-49歳	558	665	690	132	24%	107	19%	25	4%
	50-64歳	241	454	727	486	202%	213	88%	273	60%
	65歳以上	273	246	316	43	16%	-27	-10%	70	28%
	75歳以上(再掲)	60	125	97	37	62%	65	108%	-28	-22%
女性	24-34歳	96	133	170	74	77%	37	39%	37	28%
	35-49歳	96	201	317	221	230%	105	109%	116	58%
	50-64歳	39	71	171	132	338%	32	82%	100	141%
	65歳以上	35	40	51	16	46%	5	14%	11	28%
	75歳以上(再掲)	13	21	14	1	8%	8	62%	-7	-33%
病院	24-34歳	343	414	531	188	55%	71	21%	117	28%
	35-49歳	409	480	628	219	54%	71	17%	148	31%
	50-64歳	101	190	280	179	177%	89	88%	90	47%
	65歳以上	59	47	69	10	17%	-12	-20%	22	47%
	75歳以上(再掲)	13	17	15	2	15%	4	31%	-2	-12%
診療所	24-34歳	21	18	14	-7	-33%	-3	-14%	-4	-22%
	35-49歳	245	386	379	134	55%	141	58%	-7	-2%
	50-64歳	179	335	618	439	245%	156	87%	283	84%
	65歳以上	249	239	298	49	20%	-10	-4%	59	25%
	75歳以上(再掲)	60	129	96	36	60%	69	115%	-33	-26%
	85歳以上(再掲)	8	14	31	23	288%	6	75%	17	121%

横浜北部医療圏

＜医師数の推移＞

横浜北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、整形外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,606	128.4	43	2,109	146.2	43	2,817	179.4	43	1,211	75%	51.0	40%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	661	52.8	43	778	53.9	41	1,022	65.1	42	361	55%	12.2	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	105	8.4	44	127	8.8	44	186	11.8	47	81	77%	3.5	41%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	46	3.7	39	81	5.6	41	130	8.3	43	84	183%	4.6	125%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	130	10.4	39	110	7.6	35	127	8.1	35	-3	-2%	-2.3	-22%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.2	47	6	0.4	48	4	0.3	44	1	33%	0.0	6%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	14	1.1	47	16	1.1	45	25	1.6	45	11	79%	0.5	42%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	47	3.8	47	54	3.7	45	74	4.7	46	27	57%	1.0	25%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	142	11.4	46	174	12.1	44	214	13.6	44	72	51%	2.3	20%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	14	1.1	51	15	1.0	47	24	1.5	47	10	71%	0.4	37%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	59	4.7	48	96	6.7	52	129	8.2	53	70	119%	3.5	74%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	84	6.7	46	118	8.2	46	133	8.5	45	49	58%	1.8	26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	82	6.6	49	92	6.4	48	111	7.1	49	29	35%	0.5	8%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	26	2.1	41	40	2.8	41	57	3.6	42	31	119%	1.6	75%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	95	7.6	45	121	8.4	48	166	10.6	50	71	75%	3.0	39%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	12	1.0	53	15	1.0	47	31	2.0	50	19	158%	1.0	106%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	18	1.4	44	40	2.8	46	42	2.7	43	24	133%	1.2	86%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	28	2.2	45	36	2.5	43	78	5.0	45	50	179%	2.7	122%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				22	1.5	51	33	2.1	48	11	50%	0.6	38%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				89	6.2	44	151	9.6	46	151	70%	3.4	56%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	40	3.2	47	79	5.5	51	80	5.1	46	40	100%	1.9	59%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

横浜北部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は26,367人(2%)増加すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,431人(51%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は266人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は48%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

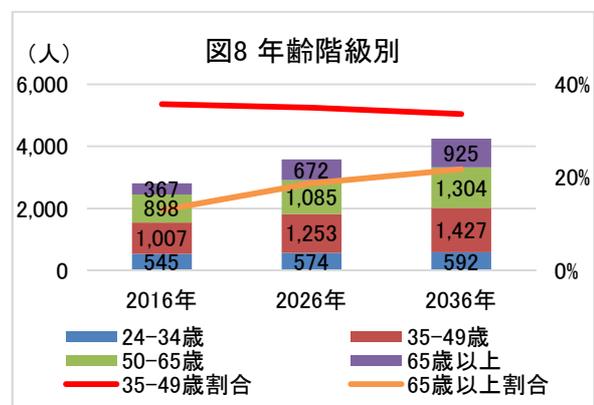
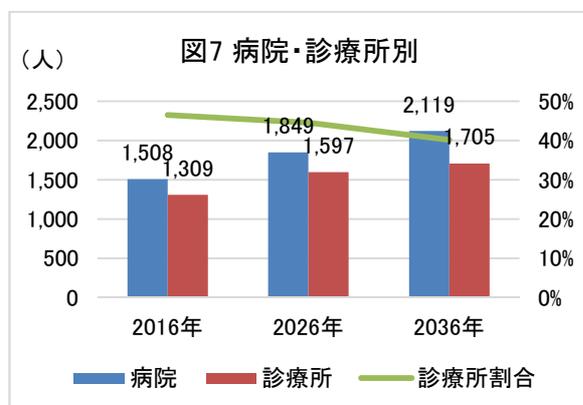
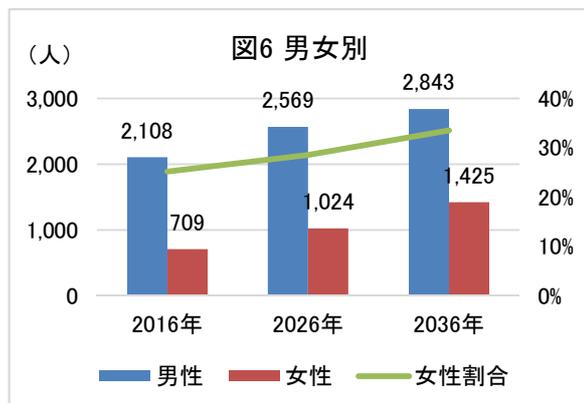
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて735人(35%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に716人(101%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて611人(41%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に396人(30%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は40%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は420人(42%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて558人(152%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



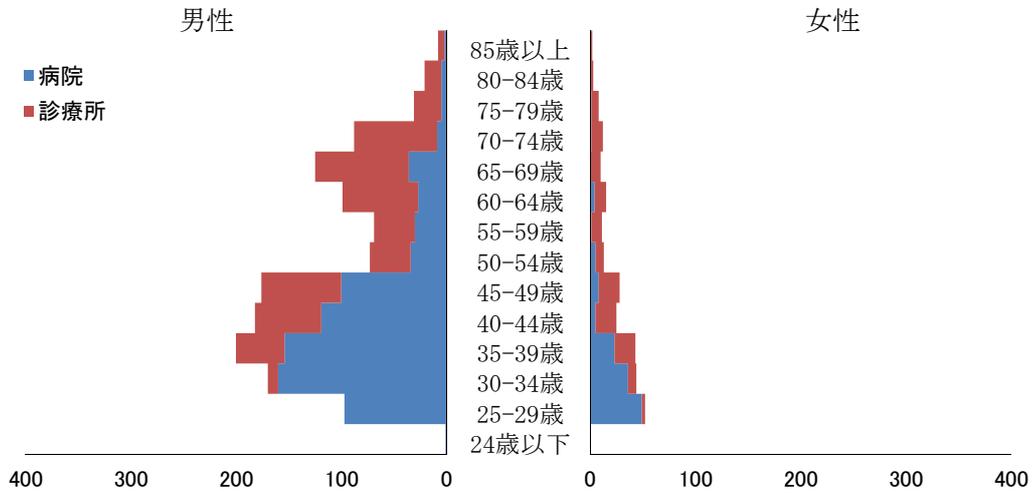
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜北部医療圏

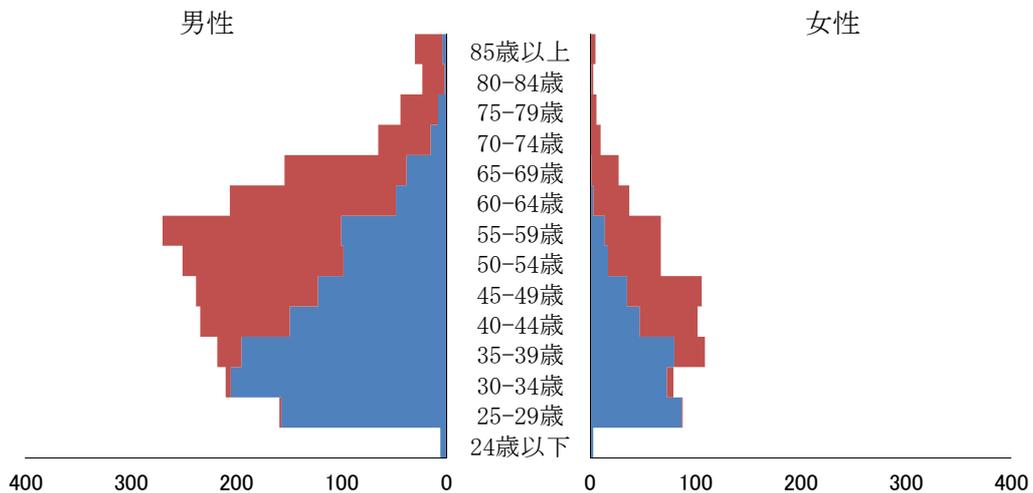
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

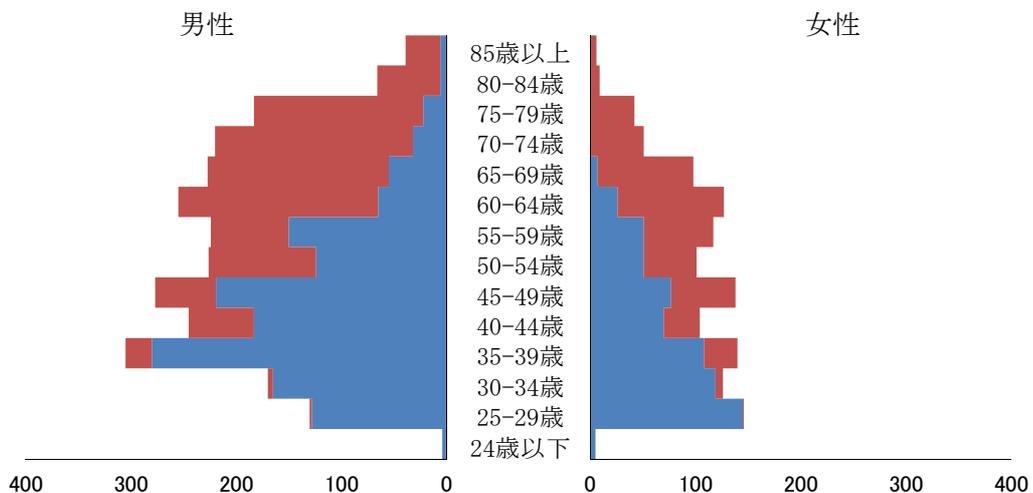
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,570,303	1,608,309	1,596,670	26,367	2%	38,006	2%	-11,639	-1%	
医療施設勤務医師数	2,817	3,584	4,248	1,431	51%	767	27%	664	19%	
人口10万対	179.4	222.8	266.1	86.7	48%	43.5	24%	43.2	19%	
男性医師数	2,108	2,569	2,843	735	35%	461	22%	274	11%	
人口10万対	134.2	159.7	178.1	43.8	33%	25.5	19%	18.3	11%	
女性医師数	709	1,024	1,425	716	101%	315	44%	401	39%	
人口10万対	45.2	63.7	89.2	44.1	98%	18.5	41%	25.6	40%	
病院勤務医師数	1,508	1,849	2,119	611	41%	341	23%	270	15%	
人口10万対	96.0	115.0	132.7	36.7	38%	18.9	20%	17.7	15%	
診療所勤務医師数	1,309	1,597	1,705	396	30%	288	22%	108	7%	
人口10万対	83.4	99.3	106.8	23.4	28%	15.9	19%	7.5	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	545	574	592	47	9%	29	5%	18	3%
	35-49歳	1,007	1,253	1,427	420	42%	246	24%	174	14%
	50-64歳	898	1,085	1,304	406	45%	187	21%	219	20%
	65歳以上	367	672	925	558	152%	305	83%	253	38%
	75歳以上(再掲)	111	180	324	213	192%	69	62%	144	80%
男性	24-34歳	375	394	304	-71	-19%	19	5%	-90	-23%
	35-49歳	690	840	962	272	39%	150	22%	122	15%
	50-64歳	727	781	870	143	20%	54	7%	89	11%
	65歳以上	316	554	707	391	124%	238	75%	153	28%
	75歳以上(再掲)	97	157	269	172	177%	60	62%	112	71%
女性	24-34歳	170	180	278	108	64%	10	6%	98	54%
	35-49歳	317	417	471	154	49%	100	32%	54	13%
	50-64歳	171	307	450	279	163%	136	80%	143	47%
	65歳以上	51	120	226	175	343%	69	135%	106	88%
	75歳以上(再掲)	14	22	54	40	286%	8	57%	32	145%
病院	24-34歳	531	560	576	45	8%	29	5%	16	3%
	35-49歳	628	832	936	308	49%	204	32%	104	13%
	50-64歳	280	350	466	186	66%	70	25%	116	33%
	65歳以上	69	107	141	72	104%	38	55%	34	32%
	75歳以上(再掲)	15	25	36	21	140%	10	67%	11	44%
診療所	24-34歳	14	14	15	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	379	265	272	-107	-28%	-114	-30%	7	3%
	50-64歳	618	723	596	-22	-4%	105	17%	-127	-18%
	65歳以上	298	595	822	524	176%	297	100%	227	38%
	75歳以上(再掲)	96	160	314	218	227%	64	67%	154	96%
	85歳以上(再掲)	31	23	38	7	23%	-8	-26%	15	65%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜西部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は76,444人(7%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は889人(64%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は206人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

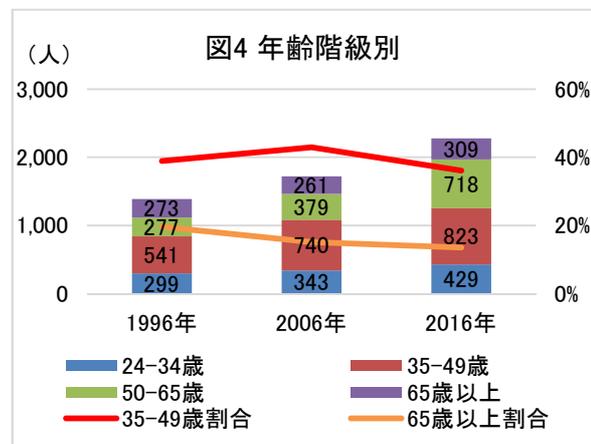
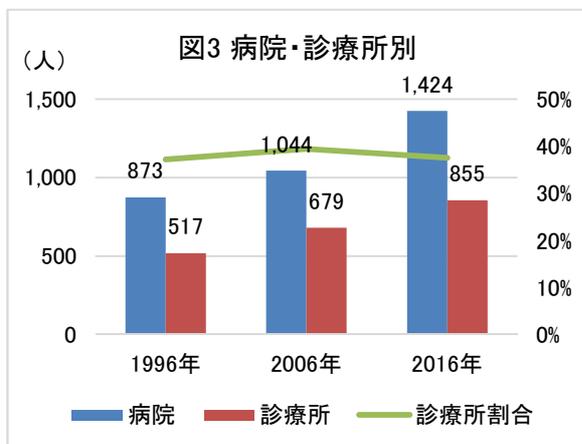
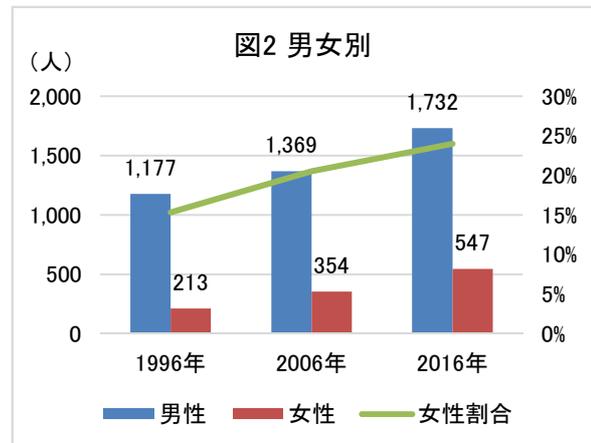
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて555人(47%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に334人(157%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて551人(63%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に338人(65%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は282人(52%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて36人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

横浜西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,028,593	1,080,260	1,105,037	76,444	7%	51,667	5%	24,777	2%	
総医師数	1,445	1,784	2,343	898	62%	339	23%	559	31%	
人口10万対	140.5	165.1	212.0	71.5	51%	24.7	18%	46.9	28%	
医療施設勤務医師数	1,390	1,723	2,279	889	64%	333	24%	556	32%	
人口10万対	135.1	159.5	206.2	71.1	53%	24.4	18%	46.7	29%	
男性医師数	1,177	1,369	1,732	555	47%	192	16%	363	27%	
人口10万対	114.4	126.7	156.7	42.3	37%	12.3	11%	30.0	24%	
女性医師数	213	354	547	334	157%	141	66%	193	55%	
人口10万対	20.7	32.8	49.5	28.8	139%	12.1	58%	16.7	51%	
病院勤務医師数	873	1,044	1,424	551	63%	171	20%	380	36%	
人口10万対	84.9	96.6	128.9	44.0	52%	11.8	14%	32.2	33%	
診療所勤務医師数	517	679	855	338	65%	162	31%	176	26%	
人口10万対	50.3	62.9	77.4	27.1	54%	12.6	25%	14.5	23%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.4	47.9	49.0	0.5	1%	-0.5	-1%	1.1	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	299	343	429	130	43%	44	15%	86	25%
	35-49歳	541	740	823	282	52%	199	37%	83	11%
	50-64歳	277	379	718	441	159%	102	37%	339	89%
	65歳以上	273	261	309	36	13%	-12	-4%	48	18%
	75歳以上(再掲)	53	108	118	65	123%	55	104%	10	9%
男性	24-34歳	233	200	279	46	20%	-33	-14%	79	40%
	35-49歳	458	600	583	125	27%	142	31%	-17	-3%
	50-64歳	244	336	598	354	145%	92	38%	262	78%
	65歳以上	242	233	272	30	12%	-9	-4%	39	17%
	75歳以上(再掲)	48	98	104	56	117%	50	104%	6	6%
女性	24-34歳	66	143	150	84	127%	77	117%	7	5%
	35-49歳	83	140	240	157	189%	57	69%	100	71%
	50-64歳	33	43	120	87	264%	10	30%	77	179%
	65歳以上	31	28	37	6	19%	-3	-10%	9	32%
	75歳以上(再掲)	5	10	14	9	180%	5	100%	4	40%
病院	24-34歳	290	320	419	129	44%	30	10%	99	31%
	35-49歳	392	507	587	195	50%	115	29%	80	16%
	50-64歳	137	165	347	210	153%	28	20%	182	110%
	65歳以上	54	52	71	17	31%	-2	-4%	19	37%
	75歳以上(再掲)	9	17	15	6	67%	8	89%	-2	-12%
診療所	24-34歳	9	23	10	1	11%	14	156%	-13	-57%
	35-49歳	149	233	236	87	58%	84	56%	3	1%
	50-64歳	140	214	371	231	165%	74	53%	157	73%
	65歳以上	219	209	238	19	9%	-10	-5%	29	14%
	75歳以上(再掲)	44	91	103	59	134%	47	107%	12	13%
	85歳以上(再掲)	5	7	25	20	400%	2	40%	18	257%

横浜西部医療圏

<医師数の推移>

横浜西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、心臓血管外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,390	135.1	44	1,723	159.5	44	2,279	206.2	46	889	64%	71.1	53%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	526	51.1	43	608	56.3	42	798	72.2	45	272	52%	21.1	41%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	93	9.0	46	103	9.5	46	114	10.3	44	21	23%	1.3	14%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	73	7.1	48	95	8.8	48	164	14.8	55	91	125%	7.7	109%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	164	15.9	45	156	14.4	45	176	15.9	46	12	7%	-0.0	0%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	3	0.3	46	4	0.4	46	2	100%	0.2	86%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	10	1.0	46	10	0.9	44	15	1.4	44	5	50%	0.4	40%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	44	4.3	49	48	4.4	48	57	5.2	48	13	30%	0.9	21%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	95	9.2	42	119	11.0	42	140	12.7	42	45	47%	3.4	37%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	1.0	49	12	1.1	47	21	1.9	49	11	110%	0.9	95%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	41	4.0	46	56	5.2	47	76	6.9	49	35	85%	2.9	73%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	62	6.0	44	92	8.5	47	109	9.9	49	47	76%	3.8	64%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	60	5.8	47	65	6.0	47	65	5.9	45	5	8%	0.0	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	26	2.5	43	37	3.4	44	47	4.3	45	21	81%	1.7	68%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	93	9.0	48	73	6.8	44	108	9.8	49	15	16%	0.7	8%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.4	46	7	0.6	43	12	1.1	44	8	200%	0.7	179%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	28	2.7	48	28	2.6	46	55	5.0	49	27	96%	2.3	83%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	33	3.2	48	44	4.1	48	81	7.3	50	48	145%	4.1	128%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	1.2	49	29	2.6	50	16	123%	1.4	118%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				86	8.0	46	115	10.4	47	115	34%	2.4	31%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	26	2.5	46	68	6.3	52	93	8.4	52	67	258%	5.9	233%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

横浜西部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は77,294人(-7%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,139人(50%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は333人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は61%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

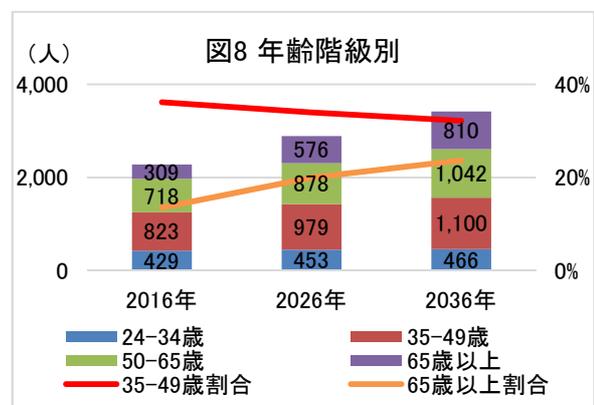
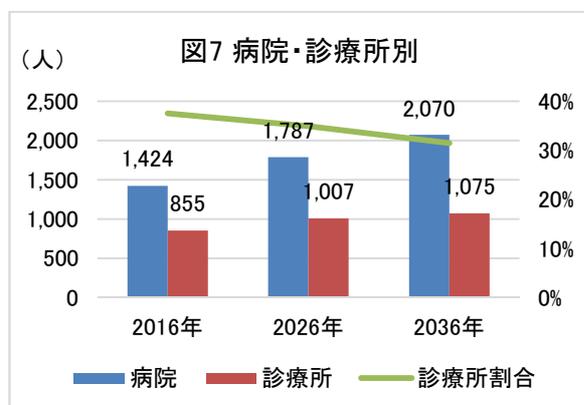
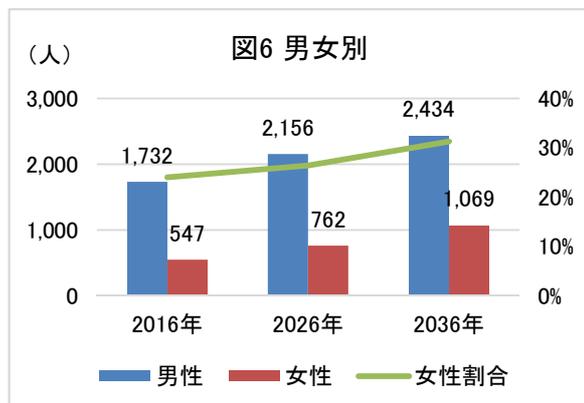
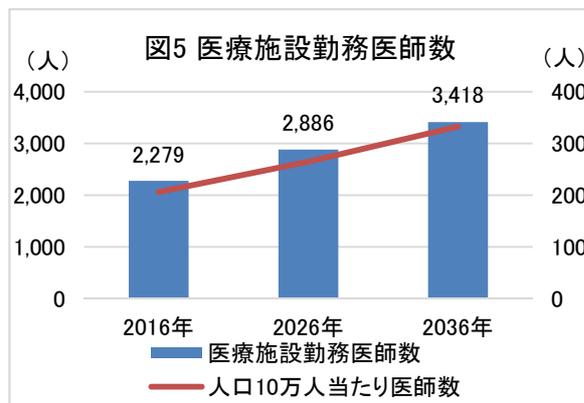
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて702人(41%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に522人(95%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて646人(45%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に220人(26%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は277人(34%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて501人(162%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



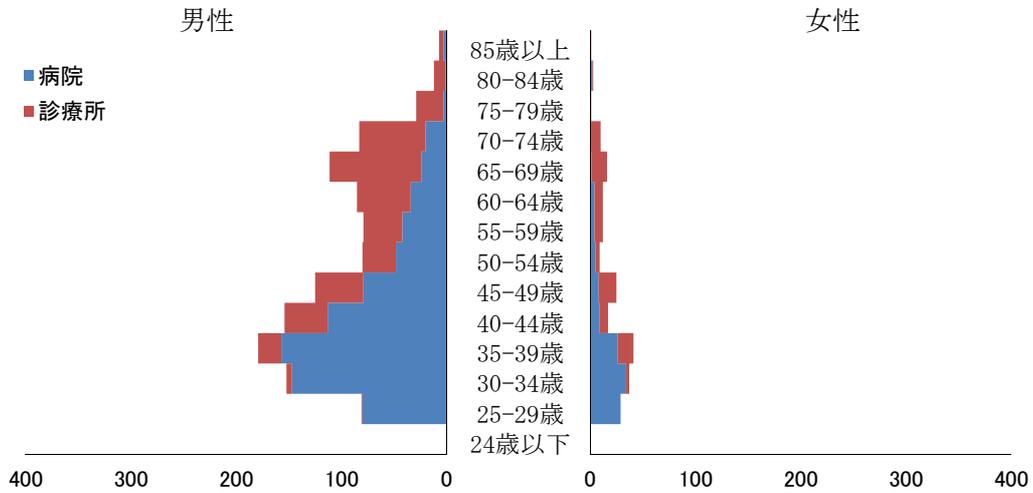
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜西部医療圏

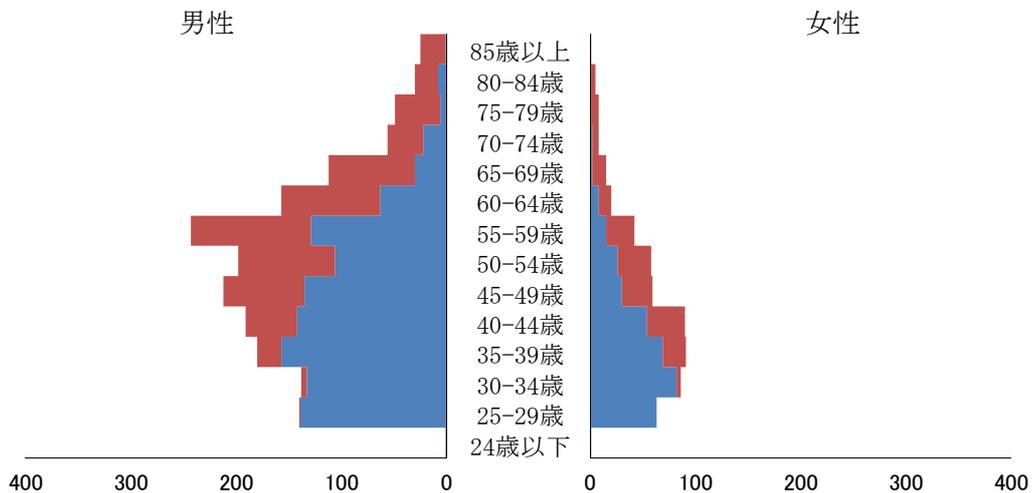
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

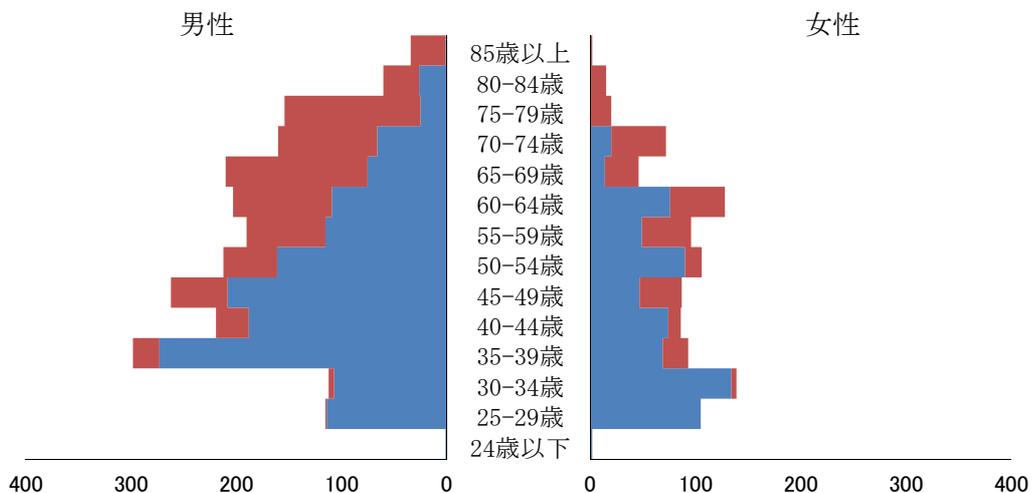
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,105,037	1,088,394	1,027,743	-77,294	-7%	-16,643	-2%	-60,651	-6%	
医療施設勤務医師数	2,279	2,886	3,418	1,139	50%	607	27%	532	18%	
人口10万対	206.2	265.2	332.6	126.3	61%	58.9	29%	67.4	25%	
男性医師数	1,732	2,156	2,434	702	41%	424	24%	278	13%	
人口10万対	156.7	198.1	236.8	80.1	51%	41.4	26%	38.7	20%	
女性医師数	547	762	1,069	522	95%	215	39%	307	40%	
人口10万対	49.5	70.0	104.0	54.5	110%	20.5	41%	34.0	49%	
病院勤務医師数	1,424	1,787	2,070	646	45%	363	25%	283	16%	
人口10万対	128.9	164.2	201.4	72.5	56%	35.3	27%	37.2	23%	
診療所勤務医師数	855	1,007	1,075	220	26%	152	18%	68	7%	
人口10万対	77.4	92.5	104.6	27.2	35%	15.1	20%	12.1	13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	429	453	466	37	9%	24	6%	13	3%
	35-49歳	823	979	1,100	277	34%	156	19%	121	12%
	50-64歳	718	878	1,042	324	45%	160	22%	164	19%
	65歳以上	309	576	810	501	162%	267	86%	234	41%
	75歳以上(再掲)	118	151	308	190	161%	33	28%	157	104%
男性	24-34歳	279	296	227	-52	-19%	17	6%	-69	-23%
	35-49歳	583	715	859	276	47%	132	23%	144	20%
	50-64歳	598	643	694	96	16%	45	8%	51	8%
	65歳以上	272	502	654	382	140%	230	85%	152	30%
	75歳以上(再掲)	104	134	266	162	156%	30	29%	132	99%
女性	24-34歳	150	158	246	96	64%	8	5%	88	56%
	35-49歳	240	284	284	44	18%	44	18%	0	0%
	50-64歳	120	244	369	249	208%	124	103%	125	51%
	65歳以上	37	76	170	133	359%	39	105%	94	124%
	75歳以上(再掲)	14	18	43	29	207%	4	29%	25	139%
病院	24-34歳	419	442	455	36	9%	23	5%	13	3%
	35-49歳	587	734	820	233	40%	147	25%	86	12%
	50-64歳	347	448	566	219	63%	101	29%	118	26%
	65歳以上	71	163	229	158	223%	92	130%	66	40%
	75歳以上(再掲)	15	24	55	40	267%	9	60%	31	129%
診療所	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	236	180	185	-51	-22%	-56	-24%	5	3%
	50-64歳	371	416	343	-28	-8%	45	12%	-73	-18%
	65歳以上	238	401	536	298	125%	163	68%	135	34%
	75歳以上(再掲)	103	130	230	127	123%	27	26%	100	77%
	85歳以上(再掲)	25	28	36	11	44%	3	12%	8	29%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は21,918人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は951人(46%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は289人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は43%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

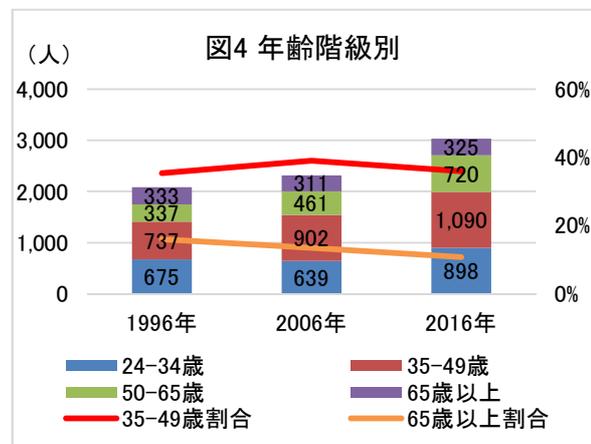
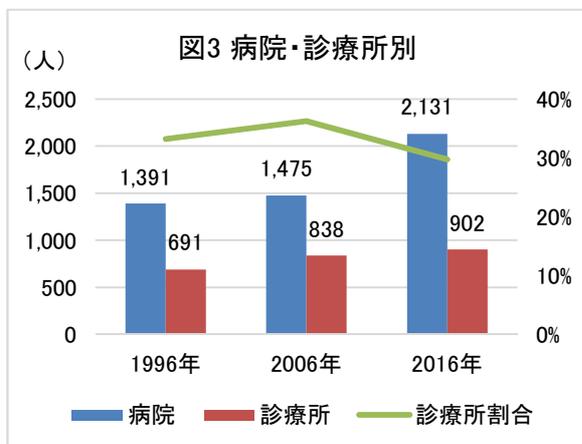
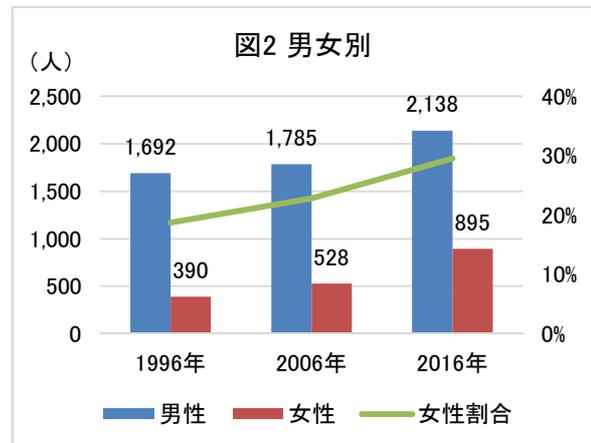
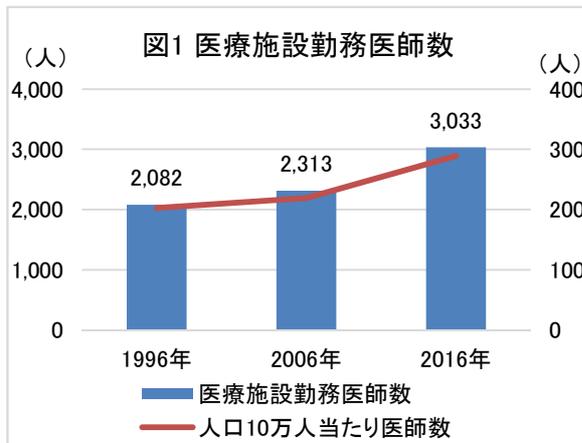
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて446人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に505人(129%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は30%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて740人(53%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に211人(31%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は353人(48%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(-2%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年11%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

横浜南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,027,586	1,056,811	1,049,504	21,918	2%	29,225	3%	-7,307	-1%	
総医師数	2,172	2,415	3,163	991	46%	243	11%	748	31%	
人口10万対	211.4	228.5	301.4	90.0	43%	17.1	8%	72.9	32%	
医療施設勤務医師数	2,082	2,313	3,033	951	46%	231	11%	720	31%	
人口10万対	202.6	218.9	289.0	86.4	43%	16.3	8%	70.1	32%	
男性医師数	1,692	1,785	2,138	446	26%	93	5%	353	20%	
人口10万対	164.7	168.9	203.7	39.1	24%	4.2	3%	34.8	21%	
女性医師数	390	528	895	505	129%	138	35%	367	70%	
人口10万対	38.0	50.0	85.3	47.3	125%	12.0	32%	35.3	71%	
病院勤務医師数	1,391	1,475	2,131	740	53%	84	6%	656	44%	
人口10万対	135.4	139.6	203.0	67.7	50%	4.2	3%	63.5	45%	
診療所勤務医師数	691	838	902	211	31%	147	21%	64	8%	
人口10万対	67.2	79.3	85.9	18.7	28%	12.1	18%	6.7	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.1	46.0	45.5	0.3	1%	0.8	2%	-0.5	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	675	639	898	223	33%	-36	-5%	259	41%
	35-49歳	737	902	1,090	353	48%	165	22%	188	21%
	50-64歳	337	461	720	383	114%	124	37%	259	56%
	65歳以上	333	311	325	-8	-2%	-22	-7%	14	5%
	75歳以上(再掲)	67	143	128	61	91%	76	113%	-15	-10%
男性	24-34歳	474	397	508	34	7%	-77	-16%	111	28%
	35-49歳	637	719	755	118	19%	82	13%	36	5%
	50-64歳	299	402	595	296	99%	103	34%	193	48%
	65歳以上	282	267	280	-2	-1%	-15	-5%	13	5%
	75歳以上(再掲)	55	119	107	52	95%	64	116%	-12	-10%
女性	24-34歳	201	242	390	189	94%	41	20%	148	61%
	35-49歳	100	183	335	235	235%	83	83%	152	83%
	50-64歳	38	59	125	87	229%	21	55%	66	112%
	65歳以上	51	44	45	-6	-12%	-7	-14%	1	2%
	75歳以上(再掲)	12	24	21	9	75%	12	100%	-3	-13%
病院	24-34歳	659	615	886	227	34%	-44	-7%	271	44%
	35-49歳	567	648	852	285	50%	81	14%	204	31%
	50-64歳	138	187	339	201	146%	49	36%	152	81%
	65歳以上	27	25	54	27	100%	-2	-7%	29	116%
	75歳以上(再掲)	1	9	6	5	500%	8	800%	-3	-33%
診療所	24-34歳	16	24	12	-4	-25%	8	50%	-12	-50%
	35-49歳	170	254	238	68	40%	84	49%	-16	-6%
	50-64歳	199	274	381	182	91%	75	38%	107	39%
	65歳以上	306	286	271	-35	-11%	-20	-7%	-15	-5%
	75歳以上(再掲)	66	134	122	56	85%	68	103%	-12	-9%
	85歳以上(再掲)	7	11	26	19	271%	4	57%	15	136%

横浜南部医療圏

<医師数の推移>

横浜南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、外科(総数)である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,082	202.6	52	2,313	218.9	52	3,033	289.0	55	951	46%	86.4	43%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	749	72.9	49	780	73.8	48	1,025	97.7	53	276	37%	24.8	34%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	192	18.7	67	149	14.1	56	217	20.7	64	25	13%	2.0	11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	70	6.8	47	92	8.7	48	143	13.6	52	73	104%	6.8	100%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	189	18.4	47	151	14.3	44	158	15.1	45	-31	-16%	-3.3	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	4	0.4	48	8	0.8	52	8	0.8	0.8	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	25	2.4	56	34	3.2	57	46	4.4	61	21	84%	2.0	80%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	51	5.0	52	49	4.6	49	69	6.6	53	18	35%	1.6	32%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	142	13.8	52	159	15.0	51	192	18.3	53	50	35%	4.5	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	20	1.9	58	23	2.2	55	42	4.0	63	22	110%	2.1	106%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	74	7.2	55	79	7.5	54	110	10.5	59	36	49%	3.3	46%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	108	10.5	54	103	9.7	50	142	13.5	58	34	31%	3.0	29%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	90	8.8	55	86	8.1	54	90	8.6	54	0	0%	-0.2	-2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	48	4.7	52	60	5.7	54	74	7.1	56	26	54%	2.4	51%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	122	11.9	55	111	10.5	53	131	12.5	55	9	7%	0.6	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	12	1.2	56	20	1.9	54	21	2.0	50	9	75%	0.8	71%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	37	3.6	51	48	4.5	52	56	5.3	50	19	51%	1.7	48%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	77	7.5	61	88	8.3	60	149	14.2	66	72	94%	6.7	89%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				19	1.8	53	38	3.6	55	19	100%	1.8	101%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				170	16.1	56	221	21.1	59	221	30%	5.0	31%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	76	7.4	57	88	8.3	56	101	9.6	54	25	33%	2.2	30%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

横浜南部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は107,020人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,440人(47%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は475人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は64%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

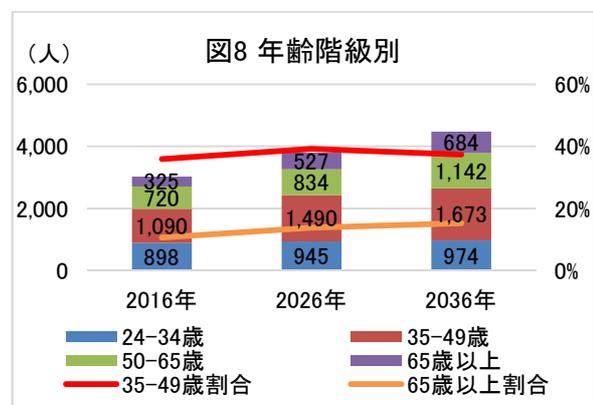
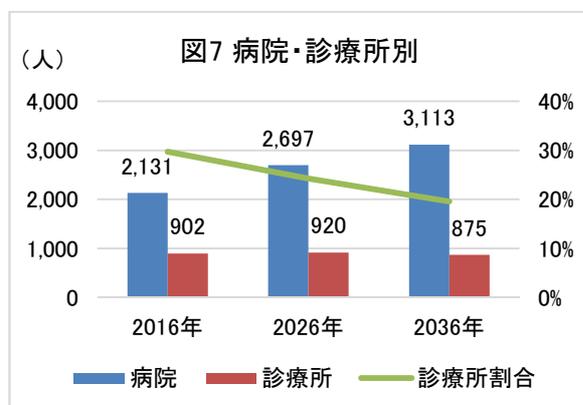
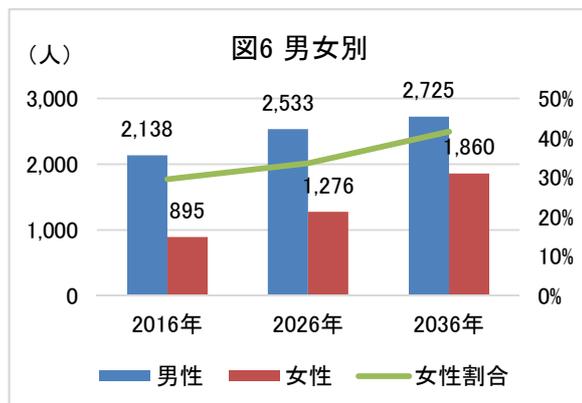
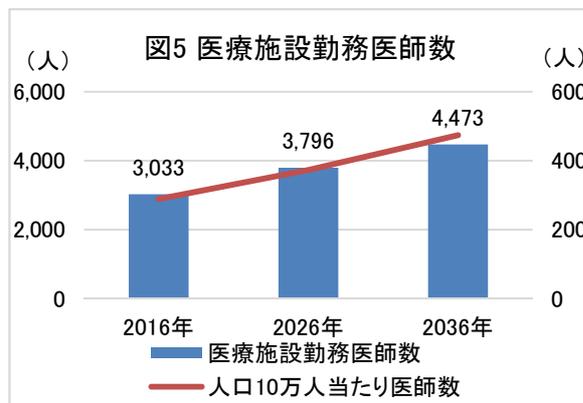
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて587人(27%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に965人(108%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は42%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて982人(46%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に27人(-3%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は583人(53%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて359人(110%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



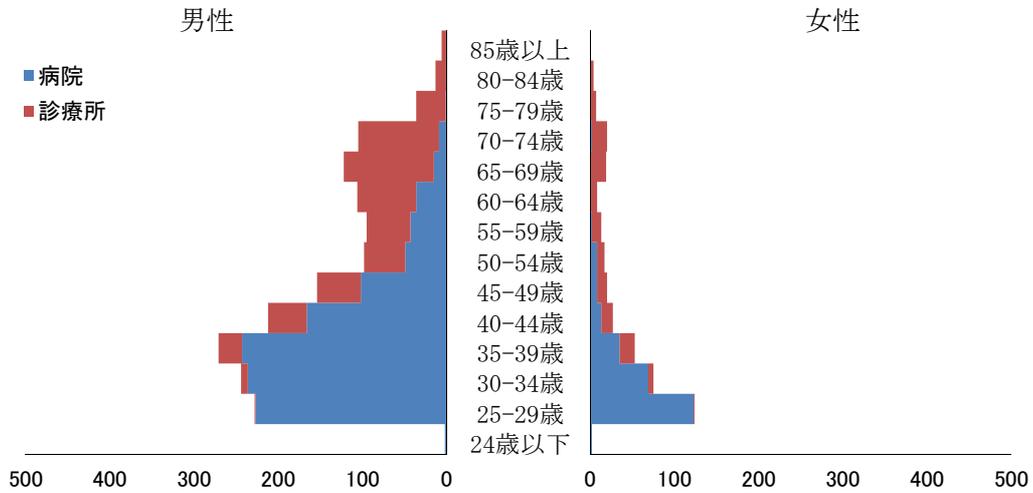
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜南部医療圏

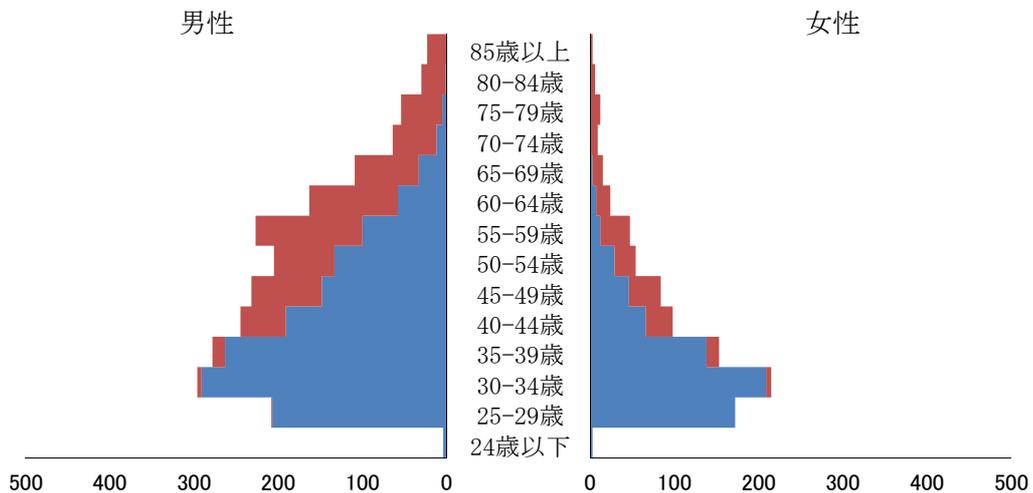
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

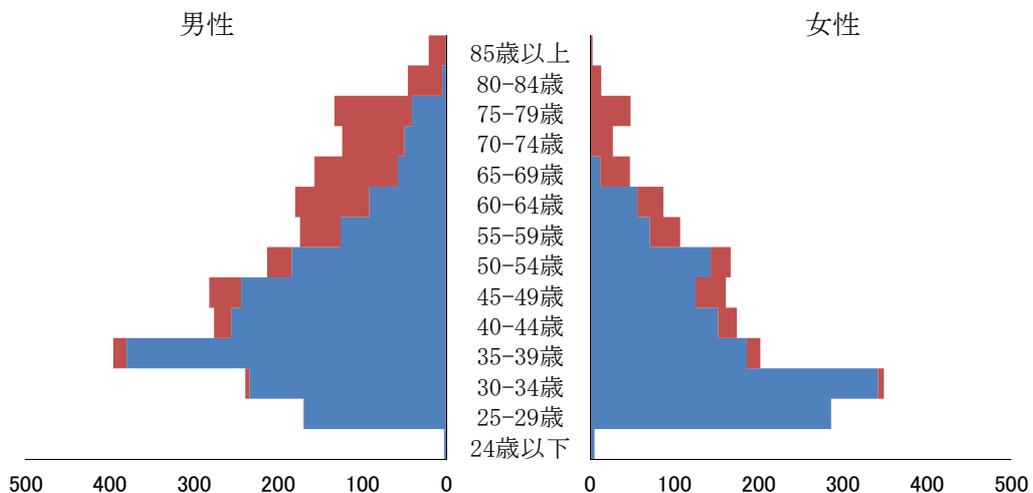
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横浜南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,049,504	1,017,084	942,484	-107,020	-10%	-32,420	-3%	-74,600	-7%	
医療施設勤務医師数	3,033	3,796	4,473	1,440	47%	763	25%	677	18%	
人口10万対	289.0	373.2	474.6	185.6	64%	84.2	29%	101.4	27%	
男性医師数	2,138	2,533	2,725	587	27%	395	18%	192	8%	
人口10万対	203.7	249.0	289.1	85.4	42%	45.3	22%	40.1	16%	
女性医師数	895	1,276	1,860	965	108%	381	43%	584	46%	
人口10万対	85.3	125.5	197.4	112.1	131%	40.2	47%	71.9	57%	
病院勤務医師数	2,131	2,697	3,113	982	46%	566	27%	416	15%	
人口10万対	203.0	265.2	330.3	127.2	63%	62.1	31%	65.1	25%	
診療所勤務医師数	902	920	875	-27	-3%	18	2%	-45	-5%	
人口10万対	85.9	90.5	92.8	6.9	8%	4.5	5%	2.4	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	898	945	974	76	8%	47	5%	29	3%
	35-49歳	1,090	1,490	1,673	583	53%	400	37%	183	12%
	50-64歳	720	834	1,142	422	59%	114	16%	308	37%
	65歳以上	325	527	684	359	110%	202	62%	157	30%
	75歳以上(再掲)	128	157	268	140	109%	29	23%	111	71%
男性	24-34歳	508	535	413	-95	-19%	27	5%	-122	-23%
	35-49歳	755	940	1,069	314	42%	185	25%	129	14%
	50-64歳	595	614	711	116	19%	19	3%	97	16%
	65歳以上	280	444	532	252	90%	164	59%	88	20%
	75歳以上(再掲)	107	130	214	107	100%	23	21%	84	65%
女性	24-34歳	390	410	638	248	64%	20	5%	228	56%
	35-49歳	335	558	617	282	84%	223	67%	59	11%
	50-64歳	125	224	449	324	259%	99	79%	225	100%
	65歳以上	45	84	156	111	247%	39	87%	72	86%
	75歳以上(再掲)	21	28	60	39	186%	7	33%	32	114%
病院	24-34歳	886	933	961	75	8%	47	5%	28	3%
	35-49歳	852	1,205	1,342	490	58%	353	41%	137	11%
	50-64歳	339	440	641	302	89%	101	30%	201	46%
	65歳以上	54	119	169	115	213%	65	120%	50	42%
	75歳以上(再掲)	6	25	42	36	600%	19	317%	17	68%
診療所	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	238	146	150	-88	-37%	-92	-39%	4	3%
	50-64歳	381	366	271	-110	-29%	-15	-4%	-95	-26%
	65歳以上	271	396	441	170	63%	125	46%	45	11%
	75歳以上(再掲)	122	126	205	83	68%	4	3%	79	63%
	85歳以上(再掲)	26	24	24	-2	-8%	-2	-8%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は166,453人(25%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は520人(45%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は199人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

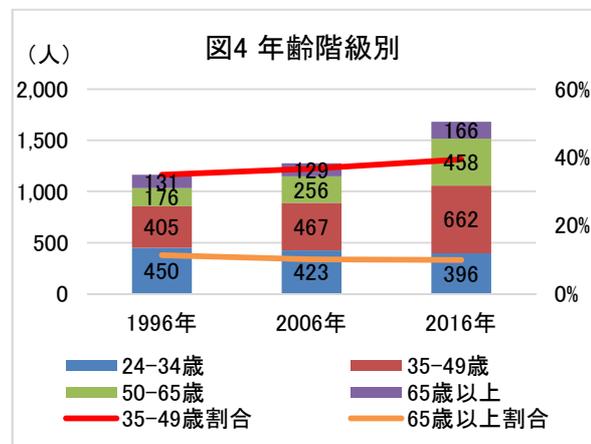
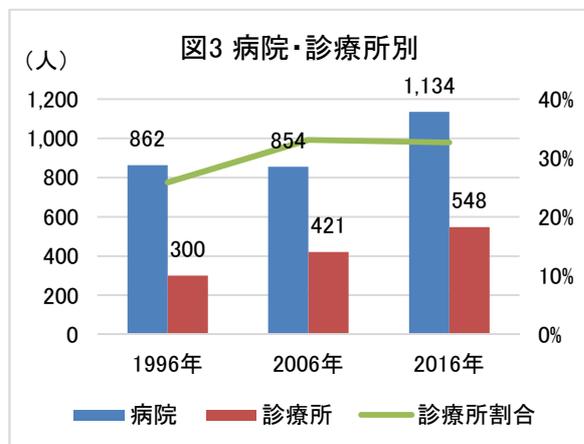
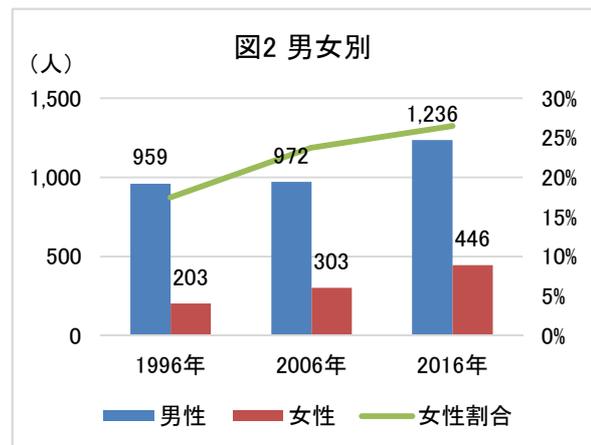
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて277人(29%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に243人(120%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は27%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて272人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に248人(83%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は257人(63%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて35人(27%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年11%、2016年10%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

川崎北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	676,963	768,177	843,416	166,453	25%	91,214	13%	75,239	10%	
総医師数	1,215	1,326	1,746	531	44%	111	9%	420	32%	
人口10万対	179.5	172.6	207.0	27.5	15%	-6.9	-4%	34.4	20%	
医療施設勤務医師数	1,162	1,275	1,682	520	45%	113	10%	407	32%	
人口10万対	171.6	166.0	199.4	27.8	16%	-5.7	-3%	33.4	20%	
男性医師数	959	972	1,236	277	29%	13	1%	264	27%	
人口10万対	141.7	126.5	146.5	4.9	3%	-15.1	-11%	20.0	16%	
女性医師数	203	303	446	243	120%	100	49%	143	47%	
人口10万対	30.0	39.4	52.9	22.9	76%	9.5	32%	13.4	34%	
病院勤務医師数	862	854	1,134	272	32%	-8	-1%	280	33%	
人口10万対	127.3	111.2	134.5	7.1	6%	-16.2	-13%	23.3	21%	
診療所勤務医師数	300	421	548	248	83%	121	40%	127	30%	
人口10万対	44.3	54.8	65.0	20.7	47%	10.5	24%	10.2	19%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.5	44.3	46.4	3.9	9%	1.8	4%	2.1	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	450	423	396	-54	-12%	-27	-6%	-27	-6%
	35-49歳	405	467	662	257	63%	62	15%	195	42%
	50-64歳	176	256	458	282	160%	80	45%	202	79%
	65歳以上	131	129	166	35	27%	-2	-2%	37	29%
	75歳以上(再掲)	19	62	47	28	147%	43	226%	-15	-24%
男性	24-34歳	331	257	253	-78	-24%	-74	-22%	-4	-2%
	35-49歳	361	381	460	99	27%	20	6%	79	21%
	50-64歳	150	226	381	231	154%	76	51%	155	69%
	65歳以上	117	108	142	25	21%	-9	-8%	34	31%
	75歳以上(再掲)	15	54	37	22	147%	39	260%	-17	-31%
女性	24-34歳	119	166	143	24	20%	47	39%	-23	-14%
	35-49歳	44	86	202	158	359%	42	95%	116	135%
	50-64歳	26	30	77	51	196%	4	15%	47	157%
	65歳以上	14	21	24	10	71%	7	50%	3	14%
	75歳以上(再掲)	4	8	10	6	150%	4	100%	2	25%
病院	24-34歳	442	415	387	-55	-12%	-27	-6%	-28	-7%
	35-49歳	325	325	503	178	55%	0	0%	178	55%
	50-64歳	74	101	207	133	180%	27	36%	106	105%
	65歳以上	21	13	37	16	76%	-8	-38%	24	185%
	75歳以上(再掲)	2	7	2	0	0%	5	250%	-5	-71%
診療所	24-34歳	8	8	9	1	13%	0	0%	1	13%
	35-49歳	80	142	159	79	99%	62	78%	17	12%
	50-64歳	102	155	251	149	146%	53	52%	96	62%
	65歳以上	110	116	129	19	17%	6	5%	13	11%
	75歳以上(再掲)	17	55	45	28	165%	38	224%	-10	-18%
	85歳以上(再掲)	3	5	10	7	233%	2	67%	5	100%

川崎北部医療圏

＜医師数の推移＞

川崎北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、整形外科、泌尿器科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、脳神経外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,162	171.6	49	1,275	166.0	45	1,682	199.4	45	520	45%	27.8	16%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	435	64.3	47	402	52.3	41	609	72.2	45	174	40%	7.9	12%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	73	10.8	50	82	10.7	48	102	12.1	48	29	40%	1.3	12%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	61	9.0	52	65	8.5	47	93	11.0	48	32	52%	2.0	22%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	111	16.4	45	77	10.0	38	96	11.4	40	-15	-14%	-5.0	-31%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	0.7	55	5	0.7	52	8	0.9	55	3	60%	0.2	28%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	13	1.9	52	7	0.9	44	16	1.9	47	3	23%	-0.0	-1%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	23	3.4	46	21	2.7	41	38	4.5	45	15	65%	1.1	33%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	78	11.5	47	96	12.5	45	113	13.4	44	35	45%	1.9	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	18	2.7	64	12	1.6	50	20	2.4	52	2	11%	-0.3	-11%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	62	9.2	61	42	5.5	48	65	7.7	52	3	5%	-1.5	-16%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	60	8.9	50	78	10.2	51	73	8.7	46	13	22%	-0.2	-2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	55	8.1	53	52	6.8	49	58	6.9	49	3	5%	-1.2	-15%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	21	3.1	46	22	2.9	41	36	4.3	45	15	71%	1.2	38%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	67	9.9	50	63	8.2	47	75	8.9	47	8	12%	-1.0	-10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.4	46	3	0.4	41	11	1.3	46	8	267%	0.9	194%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	29	4.3	53	38	4.9	54	54	6.4	53	25	86%	2.1	49%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	35	5.2	54	28	3.6	46	41	4.9	45	6	17%	-0.3	-6%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				18	2.3	58	19	2.3	49	1	6%	-0.1	-4%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				129	16.8	56	99	11.7	48	99	-23%	-5.1	-30%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	1.9	44	35	4.6	49	56	6.6	49	43	331%	4.7	246%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

川崎北部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は34,253人(4%)増加すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は773人(46%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は280人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

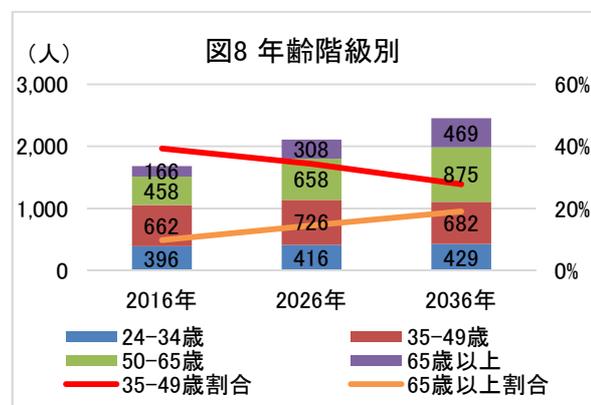
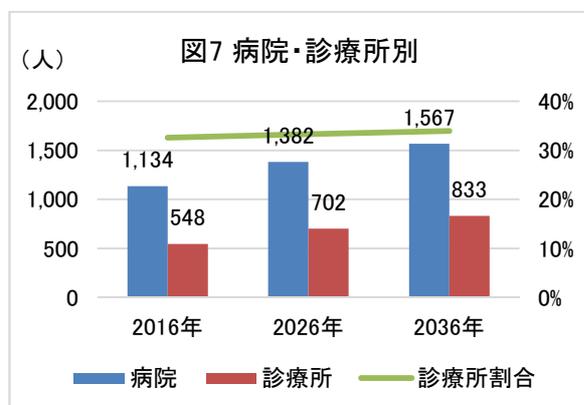
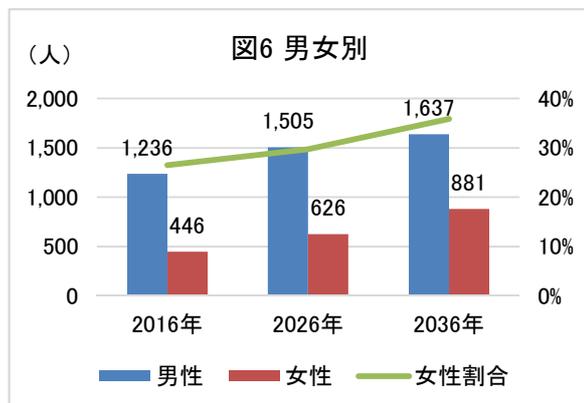
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて401人(32%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に435人(98%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて433人(38%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に285人(52%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は34%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は20人(3%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて303人(183%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年10%、2036年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



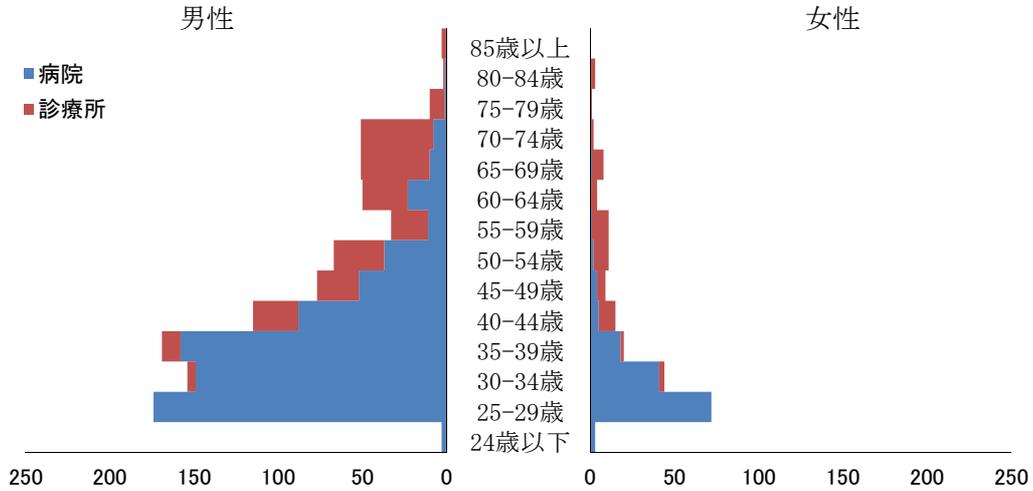
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎北部医療圏

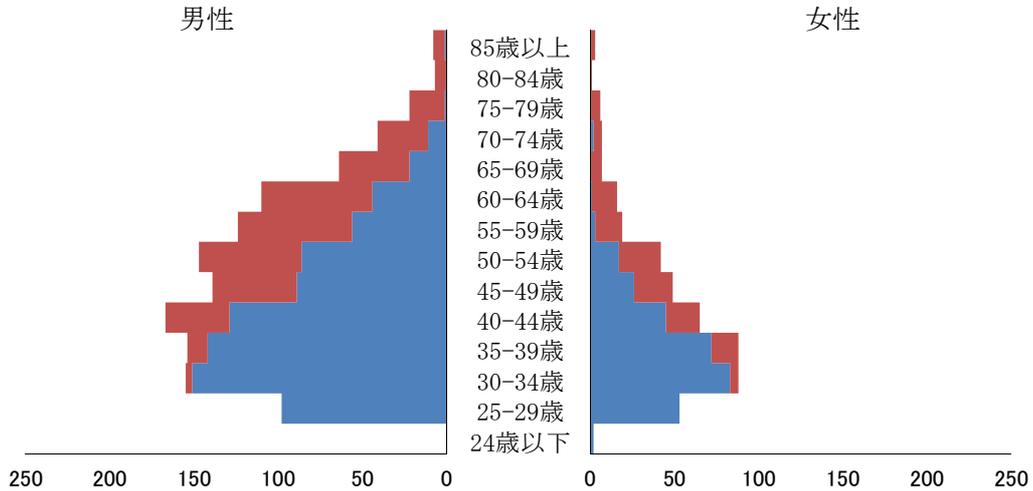
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

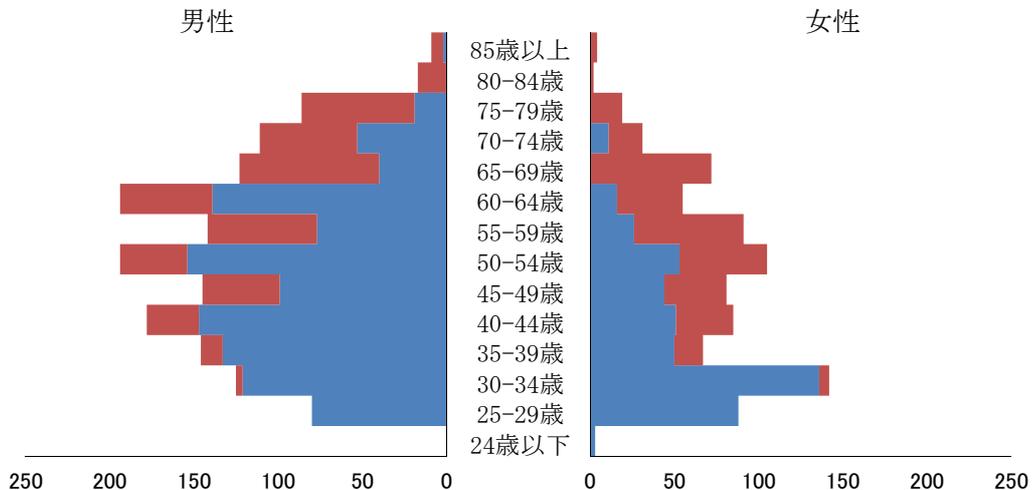
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	843,416	878,812	877,669	34,253	4%	35,396	4%	-1,143	0%	
医療施設勤務医師数	1,682	2,108	2,455	773	46%	426	25%	347	16%	
人口10万対	199.4	239.9	279.7	80.3	40%	40.4	20%	39.8	17%	
男性医師数	1,236	1,505	1,637	401	32%	269	22%	132	9%	
人口10万対	146.5	171.3	186.5	40.0	27%	24.7	17%	15.3	9%	
女性医師数	446	626	881	435	98%	180	40%	255	41%	
人口10万対	52.9	71.2	100.4	47.5	90%	18.4	35%	29.1	41%	
病院勤務医師数	1,134	1,382	1,567	433	38%	248	22%	185	13%	
人口10万対	134.5	157.3	178.5	44.1	33%	22.8	17%	21.3	14%	
診療所勤務医師数	548	702	833	285	52%	154	28%	131	19%	
人口10万対	65.0	79.9	94.9	29.9	46%	14.9	23%	15.0	19%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	396	416	429	33	8%	20	5%	13	3%
	35-49歳	662	726	682	20	3%	64	10%	-44	-6%
	50-64歳	458	658	875	417	91%	200	44%	217	33%
	65歳以上	166	308	469	303	183%	142	86%	161	52%
	75歳以上(再掲)	47	75	143	96	204%	28	60%	68	91%
男性	24-34歳	253	266	205	-48	-19%	13	5%	-61	-23%
	35-49歳	460	490	482	22	5%	30	7%	-8	-2%
	50-64歳	381	481	583	202	53%	100	26%	102	21%
	65歳以上	142	268	367	225	158%	126	89%	99	37%
	75歳以上(再掲)	37	68	126	89	241%	31	84%	58	85%
女性	24-34歳	143	150	233	90	63%	7	5%	83	55%
	35-49歳	202	246	210	8	4%	44	22%	-36	-15%
	50-64歳	77	185	317	240	312%	108	140%	132	71%
	65歳以上	24	45	121	97	404%	21	88%	76	169%
	75歳以上(再掲)	10	11	22	12	120%	1	10%	11	100%
病院	24-34歳	387	407	419	32	8%	20	5%	12	3%
	35-49歳	503	536	513	10	2%	33	7%	-23	-4%
	50-64歳	207	360	501	294	142%	153	74%	141	39%
	65歳以上	37	79	134	97	262%	42	114%	55	70%
	75歳以上(再掲)	2	11	21	19	950%	9	450%	10	91%
診療所	24-34歳	9	9	10	1	11%	0	0%	1	11%
	35-49歳	159	182	187	28	18%	23	14%	5	3%
	50-64歳	251	285	313	62	25%	34	14%	28	10%
	65歳以上	129	226	323	194	150%	97	75%	97	43%
	75歳以上(再掲)	45	57	112	67	149%	12	27%	55	96%
	85歳以上(再掲)	10	8	10	0	0%	-2	-20%	2	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は105,940人(20%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は405人(35%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は245人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

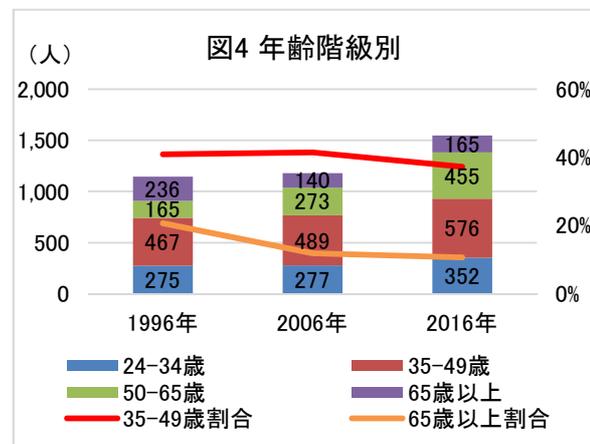
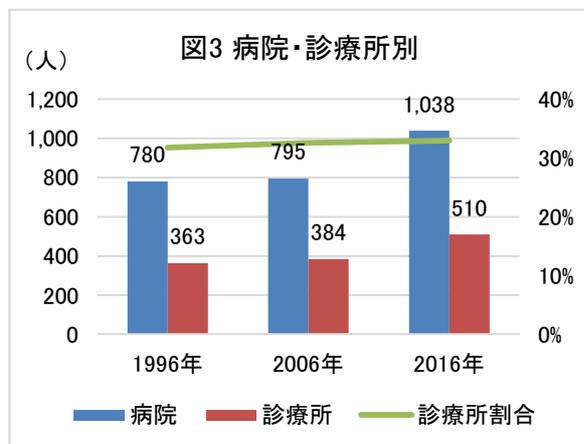
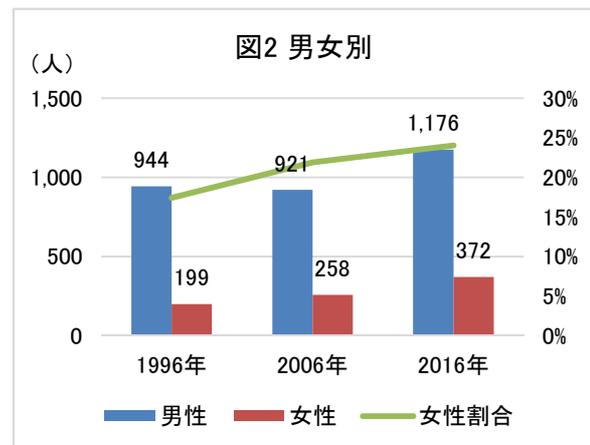
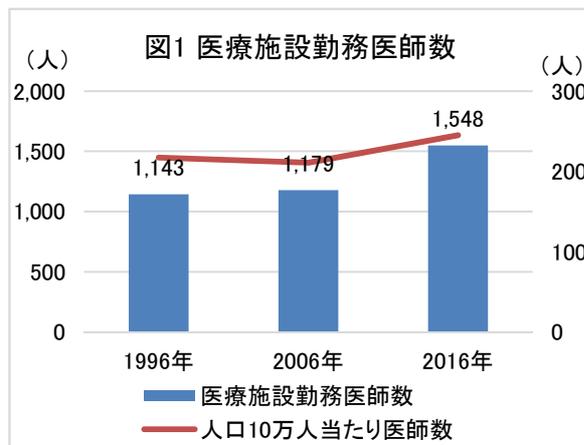
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて232人(25%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に173人(87%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて258人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に147人(40%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は109人(23%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて71人(-30%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年11%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

川崎南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	525,857	558,834	631,797	105,940	20%	32,977	6%	72,963	13%	
総医師数	1,176	1,219	1,606	430	37%	43	4%	387	32%	
人口10万対	223.6	218.1	254.2	30.6	14%	-5.5	-2%	36.1	17%	
医療施設勤務医師数	1,143	1,179	1,548	405	35%	36	3%	369	31%	
人口10万対	217.4	211.0	245.0	27.7	13%	-6.4	-3%	34.0	16%	
男性医師数	944	921	1,176	232	25%	-23	-2%	255	28%	
人口10万対	179.5	164.8	186.1	6.6	4%	-14.7	-8%	21.3	13%	
女性医師数	199	258	372	173	87%	59	30%	114	44%	
人口10万対	37.8	46.2	58.9	21.0	56%	8.3	22%	12.7	28%	
病院勤務医師数	780	795	1,038	258	33%	15	2%	243	31%	
人口10万対	148.3	142.3	164.3	16.0	11%	-6.1	-4%	22.0	15%	
診療所勤務医師数	363	384	510	147	40%	21	6%	126	33%	
人口10万対	69.0	68.7	80.7	11.7	17%	-0.3	0%	12.0	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.6	46.9	47.0	-0.6	-1%	-0.7	-1%	0.1	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	275	277	352	77	28%	2	1%	75	27%
	35-49歳	467	489	576	109	23%	22	5%	87	18%
	50-64歳	165	273	455	290	176%	108	65%	182	67%
	65歳以上	236	140	165	-71	-30%	-96	-41%	25	18%
	75歳以上(再掲)	63	88	44	-19	-30%	25	40%	-44	-50%
男性	24-34歳	197	176	231	34	17%	-21	-11%	55	31%
	35-49歳	394	386	422	28	7%	-8	-2%	36	9%
	50-64歳	154	238	378	224	145%	84	55%	140	59%
	65歳以上	199	121	145	-54	-27%	-78	-39%	24	20%
	75歳以上(再掲)	53	72	40	-13	-25%	19	36%	-32	-44%
女性	24-34歳	78	101	121	43	55%	23	29%	20	20%
	35-49歳	73	103	154	81	111%	30	41%	51	50%
	50-64歳	11	35	77	66	600%	24	218%	42	120%
	65歳以上	37	19	20	-17	-46%	-18	-49%	1	5%
	75歳以上(再掲)	10	16	4	-6	-60%	6	60%	-12	-75%
病院	24-34歳	268	269	346	78	29%	1	0%	77	29%
	35-49歳	367	370	416	49	13%	3	1%	46	12%
	50-64歳	106	133	232	126	119%	27	25%	99	74%
	65歳以上	39	23	44	5	13%	-16	-41%	21	91%
	75歳以上(再掲)	7	7	8	1	14%	0	0%	1	14%
診療所	24-34歳	7	8	6	-1	-14%	1	14%	-2	-25%
	35-49歳	100	119	160	60	60%	19	19%	41	34%
	50-64歳	59	140	223	164	278%	81	137%	83	59%
	65歳以上	197	117	121	-76	-39%	-80	-41%	4	3%
	75歳以上(再掲)	56	81	36	-20	-36%	25	45%	-45	-56%
	85歳以上(再掲)	8	15	13	5	63%	7	88%	-2	-13%

川崎南部医療圏

＜医師数の推移＞

川崎南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、救急科であり、少ない診療科は、精神科、泌尿器科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,143	217.4	54	1,179	211.0	51	1,548	245.0	51	405	35%	27.7	13%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	423	80.4	52	418	74.8	49	521	82.5	48	98	23%	2.0	3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	81	15.4	60	66	11.8	51	80	12.7	49	-1	-1%	-2.7	-18%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	21	4.0	40	29	5.2	40	44	7.0	40	23	110%	3.0	74%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	109	20.7	50	82	14.7	45	121	19.2	50	12	11%	-1.6	-8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.2	46	4	0.7	53	2	0.3	45	1	100%	0.1	66%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	1.1	47	13	2.3	52	23	3.6	57	17	283%	2.5	219%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	25	4.8	51	32	5.7	54	38	6.0	51	13	52%	1.3	27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	99	18.8	62	102	18.3	57	129	20.4	57	30	30%	1.6	8%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	1.3	53	11	2.0	53	16	2.5	53	9	129%	1.2	90%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	43	8.2	58	39	7.0	53	57	9.0	55	14	33%	0.8	10%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	65	12.4	58	69	12.3	56	80	12.7	56	15	23%	0.3	2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	55	10.5	60	54	9.7	58	60	9.5	57	5	9%	-1.0	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	23	4.4	51	21	3.8	45	27	4.3	45	4	17%	-0.1	-2%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	77	14.6	61	67	12.0	57	71	11.2	52	-6	-8%	-3.4	-23%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	1.5	61	7	1.3	48	8	1.3	46	0	0%	-0.3	-17%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	25	4.8	55	27	4.8	53	37	5.9	52	12	48%	1.1	23%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	33	6.3	57	32	5.7	53	53	8.4	53	20	61%	2.1	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	2.7	60	31	4.9	61	16	107%	2.2	83%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				62	11.1	50	92	14.6	52	92	48%	3.5	31%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	42	8.0	58	29	5.2	50	58	9.2	53	16	38%	1.2	15%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

川崎南部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は15,502人(-2%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は758人(49%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は374人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

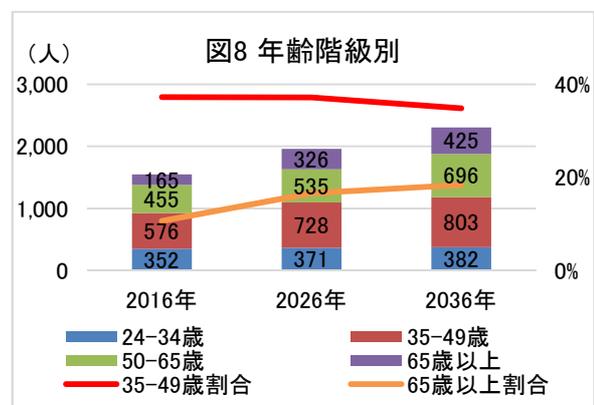
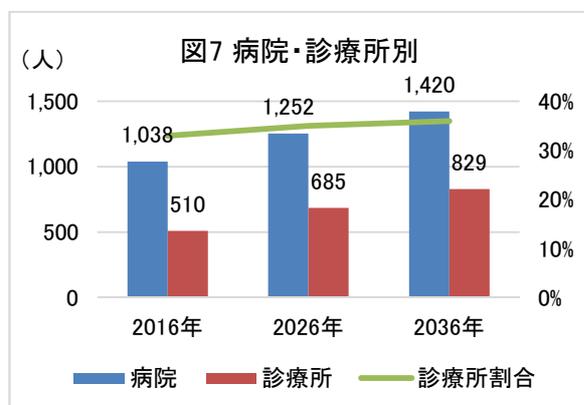
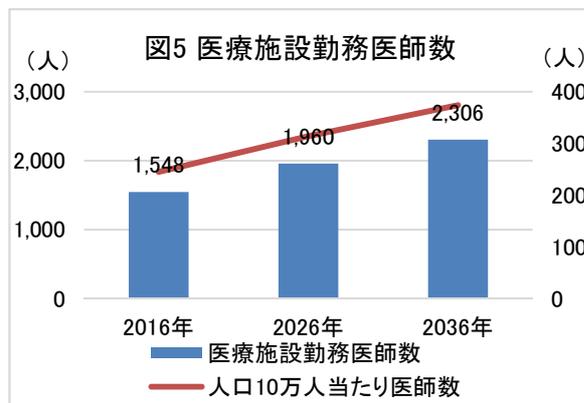
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて479人(41%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に272人(73%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて382人(37%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に319人(63%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は227人(39%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて260人(158%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



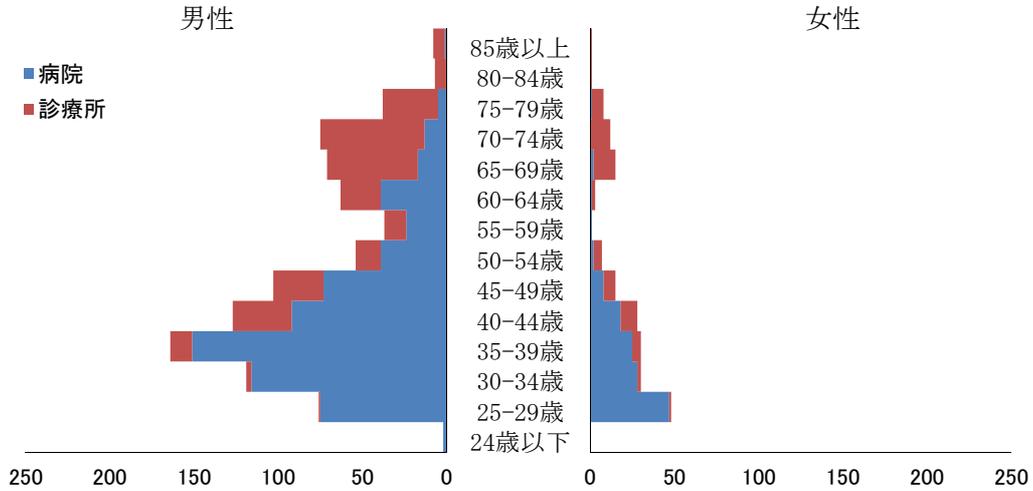
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎南部医療圏

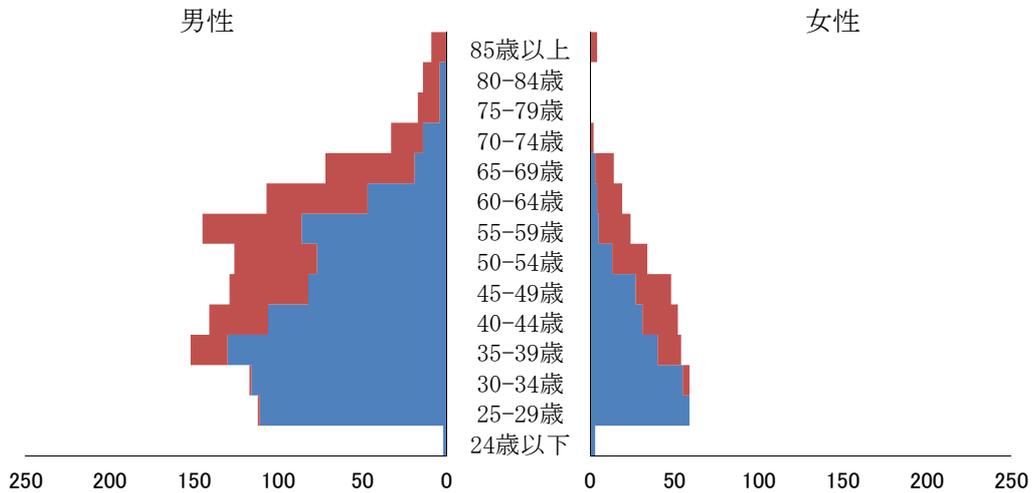
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

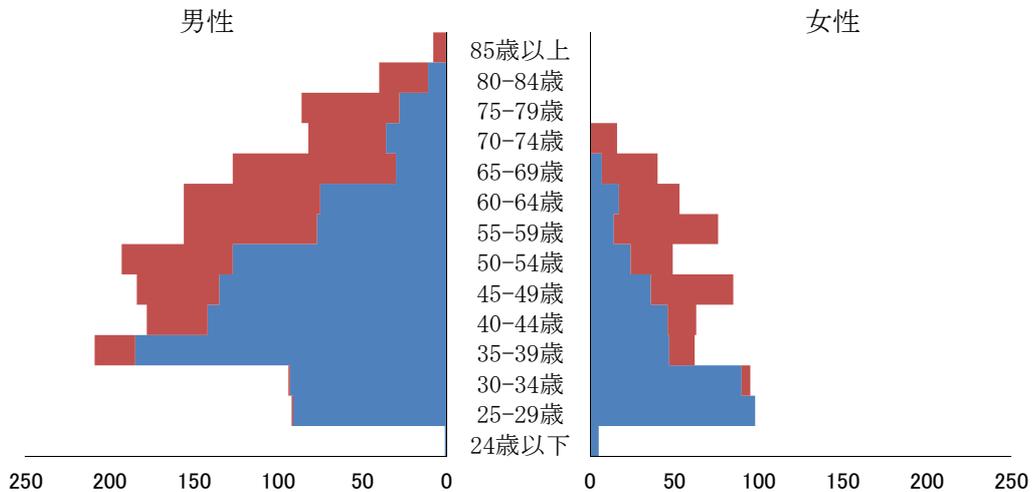
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

川崎南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	631,797	623,803	616,295	-15,502	-2%	-7,994	-1%	-7,508	-1%	
医療施設勤務医師数	1,548	1,960	2,306	758	49%	412	27%	346	18%	
人口10万対	245.0	314.2	374.2	129.2	53%	69.2	28%	60.0	19%	
男性医師数	1,176	1,472	1,655	479	41%	296	25%	183	12%	
人口10万対	186.1	236.0	268.5	82.4	44%	49.8	27%	32.6	14%	
女性医師数	372	487	644	272	73%	115	31%	157	32%	
人口10万対	58.9	78.1	104.5	45.6	77%	19.2	33%	26.4	34%	
病院勤務医師数	1,038	1,252	1,420	382	37%	214	21%	168	13%	
人口10万対	164.3	200.7	230.4	66.1	40%	36.4	22%	29.7	15%	
診療所勤務医師数	510	685	829	319	63%	175	34%	144	21%	
人口10万対	80.7	109.8	134.5	53.8	67%	29.1	36%	24.7	22%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	352	371	382	30	9%	19	5%	11	3%
	35-49歳	576	728	803	227	39%	152	26%	75	10%
	50-64歳	455	535	696	241	53%	80	18%	161	30%
	65歳以上	165	326	425	260	158%	161	98%	99	30%
	75歳以上(再掲)	44	86	165	121	275%	42	95%	79	92%
男性	24-34歳	231	244	187	-44	-19%	13	6%	-57	-23%
	35-49歳	422	539	610	188	45%	117	28%	71	13%
	50-64歳	378	408	518	140	37%	30	8%	110	27%
	65歳以上	145	281	340	195	134%	136	94%	59	21%
	75歳以上(再掲)	40	76	145	105	263%	36	90%	69	91%
女性	24-34歳	121	128	198	77	64%	7	6%	70	55%
	35-49歳	154	196	207	53	34%	42	27%	11	6%
	50-64歳	77	128	177	100	130%	51	66%	49	38%
	65歳以上	20	35	62	42	210%	15	75%	27	77%
	75歳以上(再掲)	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
病院	24-34歳	346	365	375	29	8%	19	5%	10	3%
	35-49歳	416	527	581	165	40%	111	27%	54	10%
	50-64歳	232	263	342	110	47%	31	13%	79	30%
	65歳以上	44	97	122	78	177%	53	120%	25	26%
	75歳以上(再掲)	8	21	42	34	425%	13	163%	21	100%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	160	174	178	18	11%	14	9%	4	2%
	50-64歳	223	285	337	114	51%	62	28%	52	18%
	65歳以上	121	220	308	187	155%	99	82%	88	40%
	75歳以上(再掲)	36	64	113	77	214%	28	78%	49	77%
	85歳以上(再掲)	13	6	10	-3	-23%	-7	-54%	4	67%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横須賀・三浦医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は28,720人(-4%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は531人(51%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は220人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は57%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

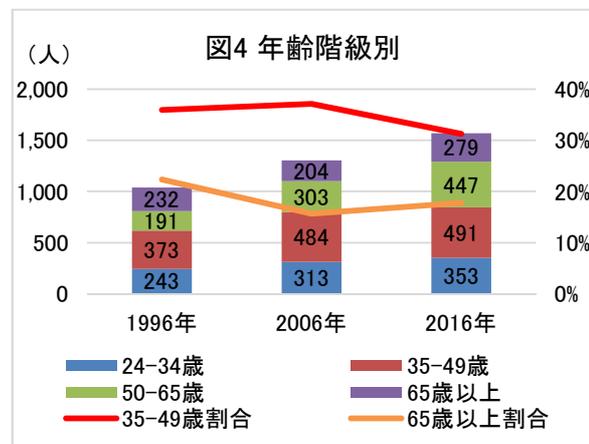
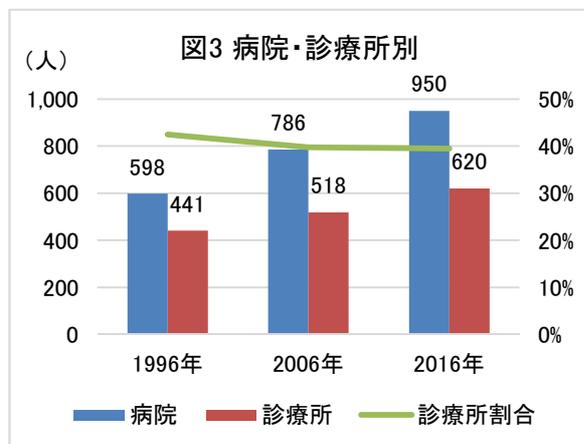
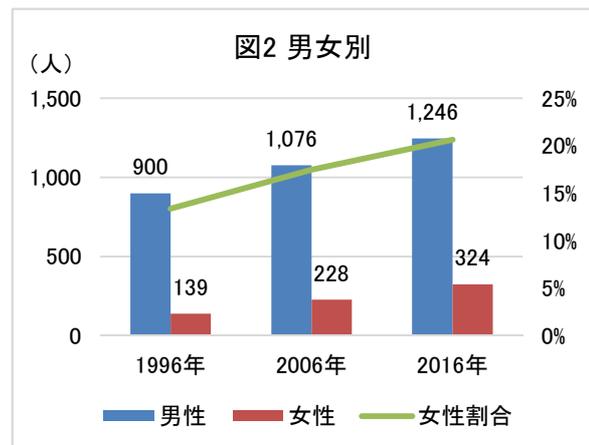
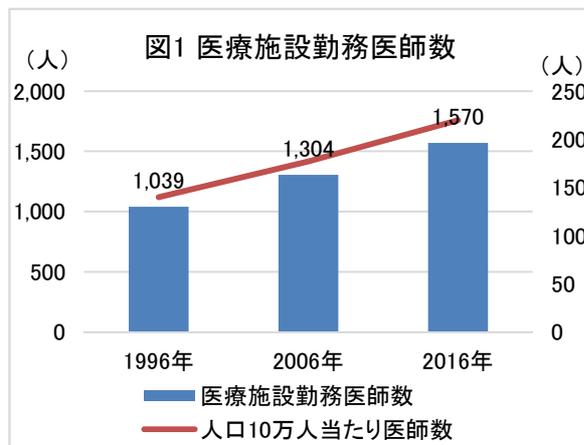
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて346人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に185人(133%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて352人(59%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に179人(41%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は118人(32%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて47人(20%)増え、全国平均(20%)と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

横須賀・三浦医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	743,135	736,761	714,415	-28,720	-4%	-6,374	-1%	-22,346	-3%	
総医師数	1,081	1,347	1,622	541	50%	266	25%	275	20%	
人口10万対	145.5	182.8	227.0	81.6	56%	37.4	26%	44.2	24%	
医療施設勤務医師数	1,039	1,304	1,570	531	51%	265	26%	266	20%	
人口10万対	139.8	177.0	219.8	79.9	57%	37.2	27%	42.8	24%	
男性医師数	900	1,076	1,246	346	38%	176	20%	170	16%	
人口10万対	121.1	146.0	174.4	53.3	44%	24.9	21%	28.4	19%	
女性医師数	139	228	324	185	133%	89	64%	96	42%	
人口10万対	18.7	30.9	45.4	26.6	142%	12.2	65%	14.4	47%	
病院勤務医師数	598	786	950	352	59%	188	31%	164	21%	
人口10万対	80.5	106.7	133.0	52.5	65%	26.2	33%	26.3	25%	
診療所勤務医師数	441	518	620	179	41%	77	17%	102	20%	
人口10万対	59.3	70.3	86.8	27.4	46%	11.0	18%	16.5	23%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.1	47.8	49.6	0.5	1%	-1.2	-2%	1.7	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	243	313	353	110	45%	70	29%	40	13%
	35-49歳	373	484	491	118	32%	111	30%	7	1%
	50-64歳	191	303	447	256	134%	112	59%	144	48%
	65歳以上	232	204	279	47	20%	-28	-12%	75	37%
	75歳以上(再掲)	54	92	104	50	93%	38	70%	12	13%
男性	24-34歳	191	223	263	72	38%	32	17%	40	18%
	35-49歳	335	399	352	17	5%	64	19%	-47	-12%
	50-64歳	170	278	384	214	126%	108	64%	106	38%
	65歳以上	204	176	247	43	21%	-28	-14%	71	40%
	75歳以上(再掲)	43	80	89	46	107%	37	86%	9	11%
女性	24-34歳	52	90	90	38	73%	38	73%	0	0%
	35-49歳	38	85	139	101	266%	47	124%	54	64%
	50-64歳	21	25	63	42	200%	4	19%	38	152%
	65歳以上	28	28	32	4	14%	0	0%	4	14%
	75歳以上(再掲)	11	12	15	4	36%	1	9%	3	25%
病院	24-34歳	226	299	340	114	50%	73	32%	41	14%
	35-49歳	261	339	331	70	27%	78	30%	-8	-2%
	50-64歳	70	119	202	132	189%	49	70%	83	70%
	65歳以上	41	29	77	36	88%	-12	-29%	48	166%
	75歳以上(再掲)	9	8	19	10	111%	-1	-11%	11	138%
診療所	24-34歳	17	14	13	-4	-24%	-3	-18%	-1	-7%
	35-49歳	112	145	160	48	43%	33	29%	15	10%
	50-64歳	121	184	245	124	102%	63	52%	61	33%
	65歳以上	191	175	202	11	6%	-16	-8%	27	15%
	75歳以上(再掲)	45	84	85	40	89%	39	87%	1	1%
	85歳以上(再掲)	7	12	15	8	114%	5	71%	3	25%

横須賀・三浦医療圏

＜医師数の推移＞

横須賀・三浦医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科であり、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,039	139.8	45	1,304	177.0	46	1,570	219.8	48	531	51%	79.9	57%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	439	59.1	45	513	69.6	47	612	85.7	49	173	39%	26.6	45%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	62	8.3	44	58	7.9	42	61	8.5	41	-1	-2%	0.2	2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	42	5.7	44	61	8.3	47	85	11.9	49	43	102%	6.2	111%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	100	13.5	42	93	12.6	42	98	13.7	43	-2	-2%	0.3	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.1	43	0	0.0	41	0	0	0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	9	1.2	47	9	1.2	45	18	2.5	50	9	100%	1.3	108%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	17	2.3	41	26	3.5	44	35	4.9	47	18	106%	2.6	114%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	91	12.2	48	106	14.4	49	130	18.2	53	39	43%	6.0	49%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.5	46	16	2.2	55	14	2.0	49	10	250%	1.4	264%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	43	5.8	51	39	5.3	47	48	6.7	49	5	12%	0.9	16%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	56	7.5	47	75	10.2	51	62	8.7	46	6	11%	1.1	15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	41	5.5	46	47	6.4	48	49	6.9	49	8	20%	1.3	24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	22	3.0	45	26	3.5	44	34	4.8	47	12	55%	1.8	61%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	67	9.0	48	48	6.5	43	71	9.9	49	4	6%	0.9	10%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	42	4	0.5	43	8	1.1	45	7	700%	1.0	732%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	0.8	42	14	1.9	44	28	3.9	47	22	367%	3.1	385%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	19	2.6	46	38	5.2	51	50	7.0	50	31	163%	4.4	174%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	2.0	55	27	3.8	56	12	80%	1.7	86%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				94	12.8	52	101	14.1	51	101	7%	1.4	11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	20	2.7	46	21	2.9	45	39	5.5	47	19	95%	2.8	103%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

横須賀・三浦医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は111,827人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は445人(28%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は334人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は52%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

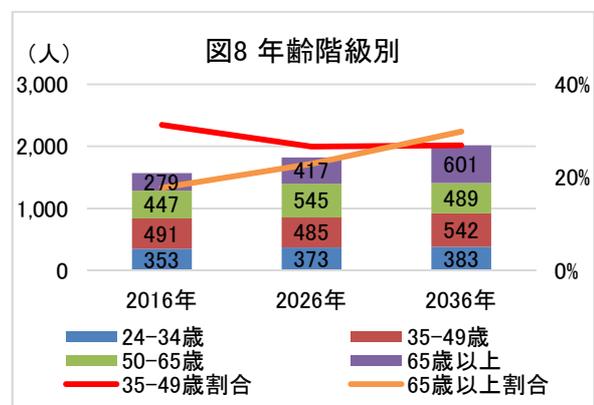
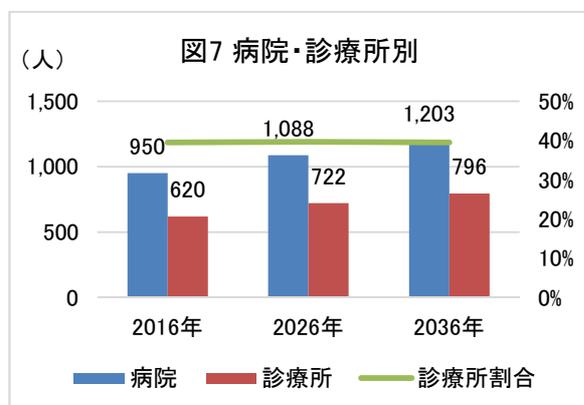
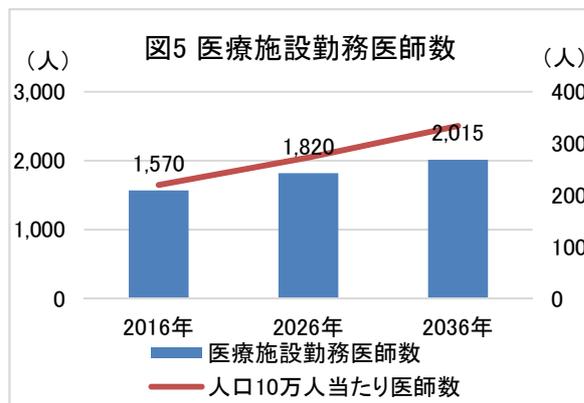
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて173人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に282人(87%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて253人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に176人(28%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は40%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は51人(10%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて322人(115%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



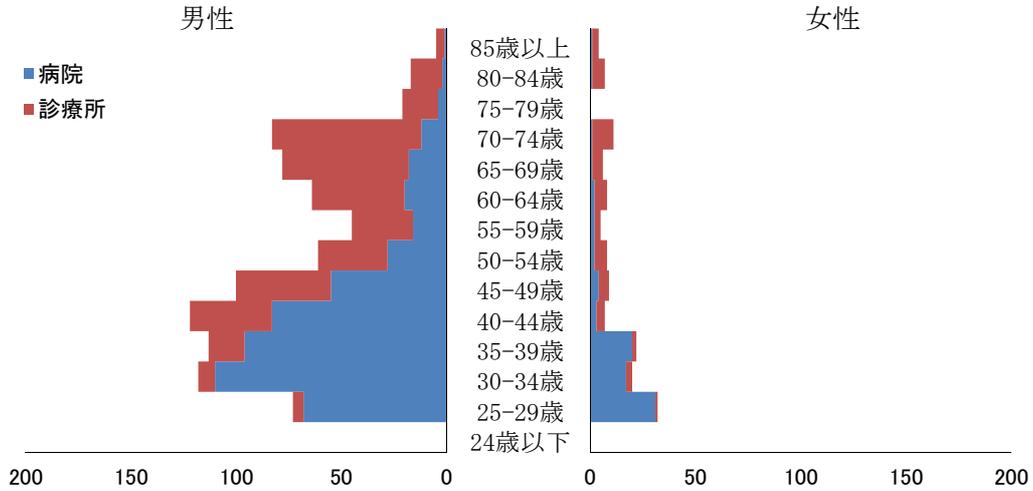
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横須賀・三浦医療圏

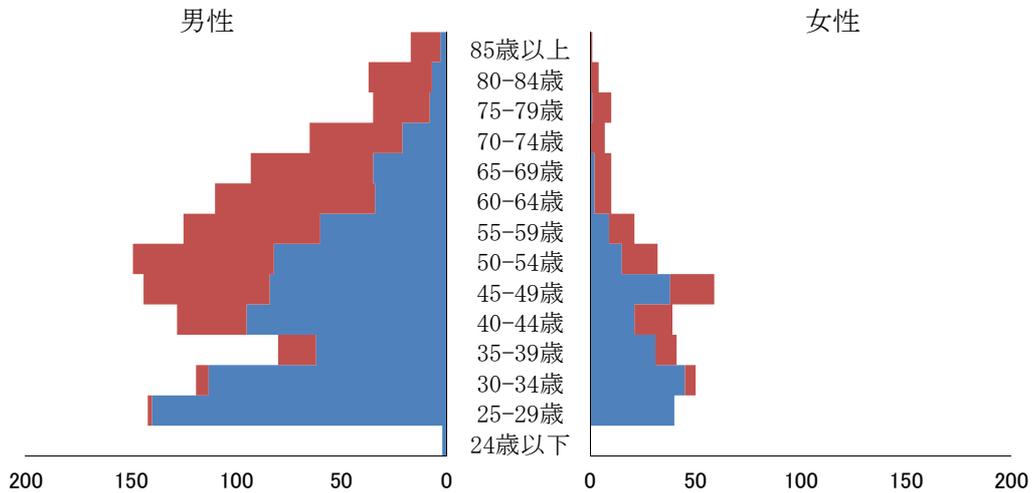
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

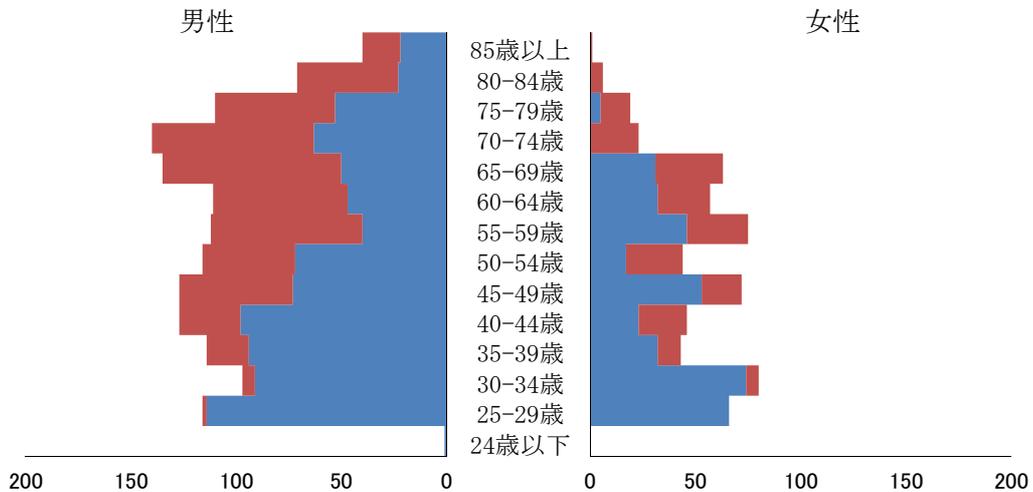
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

横須賀・三浦医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	714,415	666,951	602,588	-111,827	-16%	-47,464	-7%	-64,363	-10%	
医療施設勤務医師数	1,570	1,820	2,015	445	28%	250	16%	195	11%	
人口10万対	219.8	272.9	334.4	114.6	52%	53.1	24%	61.5	23%	
男性医師数	1,246	1,393	1,419	173	14%	147	12%	26	2%	
人口10万対	174.4	208.9	235.5	61.1	35%	34.5	20%	26.6	13%	
女性医師数	324	440	606	282	87%	116	36%	166	38%	
人口10万対	45.4	66.0	100.6	55.2	122%	20.6	45%	34.6	52%	
病院勤務医師数	950	1,088	1,203	253	27%	138	15%	115	11%	
人口10万対	133.0	163.1	199.6	66.7	50%	30.2	23%	36.5	22%	
診療所勤務医師数	620	722	796	176	28%	102	16%	74	10%	
人口10万対	86.8	108.3	132.1	45.3	52%	21.5	25%	23.8	22%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	353	373	383	30	8%	20	6%	10	3%
	35-49歳	491	485	542	51	10%	-6	-1%	57	12%
	50-64歳	447	545	489	42	9%	98	22%	-56	-10%
	65歳以上	279	417	601	322	115%	138	49%	184	44%
	75歳以上(再掲)	104	161	233	129	124%	57	55%	72	45%
男性	24-34歳	263	279	213	-50	-19%	16	6%	-66	-24%
	35-49歳	352	335	384	32	9%	-17	-5%	49	15%
	50-64歳	384	411	342	-42	-11%	27	7%	-69	-17%
	65歳以上	247	368	480	233	94%	121	49%	112	30%
	75歳以上(再掲)	89	143	205	116	130%	54	61%	62	43%
女性	24-34歳	90	95	147	57	63%	5	6%	52	55%
	35-49歳	139	156	155	16	12%	17	12%	-1	-1%
	50-64歳	63	142	170	107	170%	79	125%	28	20%
	65歳以上	32	47	134	102	319%	15	47%	87	185%
	75歳以上(再掲)	15	16	29	14	93%	1	7%	13	81%
病院	24-34歳	340	360	369	29	9%	20	6%	9	2%
	35-49歳	331	331	369	38	11%	0	0%	38	11%
	50-64歳	202	247	220	18	9%	45	22%	-27	-11%
	65歳以上	77	150	245	168	218%	73	95%	95	63%
	75歳以上(再掲)	19	56	98	79	416%	37	195%	42	75%
診療所	24-34歳	13	13	14	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	160	152	156	-4	-3%	-8	-5%	4	3%
	50-64歳	245	288	267	22	9%	43	18%	-21	-7%
	65歳以上	202	269	359	157	78%	67	33%	90	33%
	75歳以上(再掲)	85	108	145	60	71%	23	27%	37	34%
	85歳以上(再掲)	15	15	19	4	27%	0	0%	4	27%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南東部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は82,215人(13%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は562人(85%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は172人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は63%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

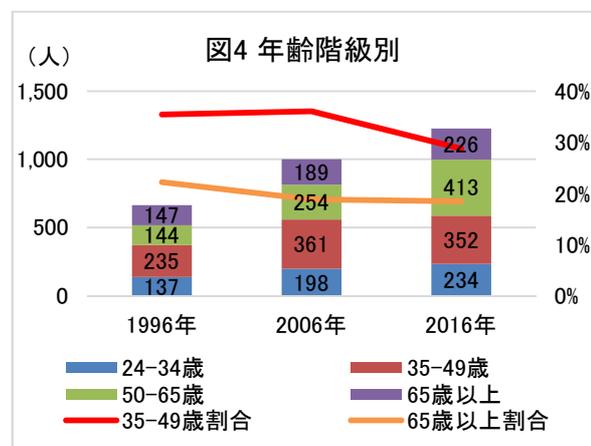
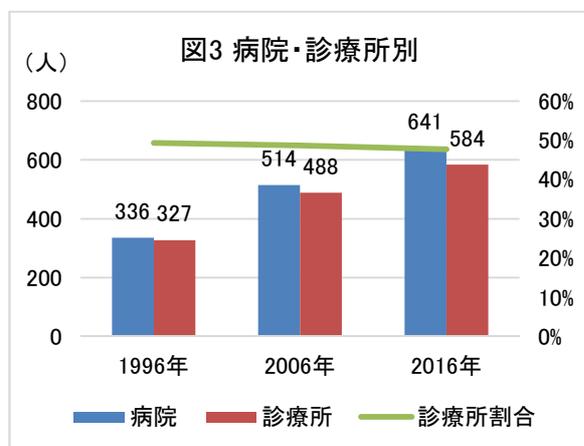
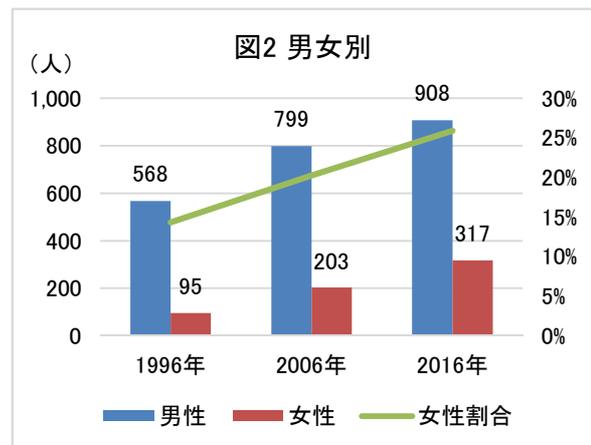
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて340人(60%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に222人(234%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は26%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて305人(91%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に257人(79%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は48%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は117人(50%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて79人(54%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湘南東部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	628,963	671,891	711,178	82,215	13%	42,928	7%	39,287	6%	
総医師数	687	1,024	1,259	572	83%	337	49%	235	23%	
人口10万対	109.2	152.4	177.0	67.8	62%	43.2	40%	24.6	16%	
医療施設勤務医師数	663	1,002	1,225	562	85%	339	51%	223	22%	
人口10万対	105.4	149.1	172.2	66.8	63%	43.7	41%	23.1	16%	
男性医師数	568	799	908	340	60%	231	41%	109	14%	
人口10万対	90.3	118.9	127.7	37.4	41%	28.6	32%	8.8	7%	
女性医師数	95	203	317	222	234%	108	114%	114	56%	
人口10万対	15.1	30.2	44.6	29.5	195%	15.1	100%	14.4	48%	
病院勤務医師数	336	514	641	305	91%	178	53%	127	25%	
人口10万対	53.4	76.5	90.1	36.7	69%	23.1	43%	13.6	18%	
診療所勤務医師数	327	488	584	257	79%	161	49%	96	20%	
人口10万対	52.0	72.6	82.1	30.1	58%	20.6	40%	9.5	13%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.7	49.4	50.9	1.2	2%	-0.3	-1%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	137	198	234	97	71%	61	45%	36	18%
	35-49歳	235	361	352	117	50%	126	54%	-9	-2%
	50-64歳	144	254	413	269	187%	110	76%	159	63%
	65歳以上	147	189	226	79	54%	42	29%	37	20%
	75歳以上(再掲)	34	78	82	48	141%	44	129%	4	5%
男性	24-34歳	112	124	147	35	31%	12	11%	23	19%
	35-49歳	205	292	225	20	10%	87	42%	-67	-23%
	50-64歳	129	218	340	211	164%	89	69%	122	56%
	65歳以上	122	165	196	74	61%	43	35%	31	19%
	75歳以上(再掲)	28	64	72	44	157%	36	129%	8	13%
女性	24-34歳	25	74	87	62	248%	49	196%	13	18%
	35-49歳	30	69	127	97	323%	39	130%	58	84%
	50-64歳	15	36	73	58	387%	21	140%	37	103%
	65歳以上	25	24	30	5	20%	-1	-4%	6	25%
	75歳以上(再掲)	6	14	10	4	67%	8	133%	-4	-29%
病院	24-34歳	133	191	223	90	68%	58	44%	32	17%
	35-49歳	131	205	214	83	63%	74	56%	9	4%
	50-64歳	50	73	139	89	178%	23	46%	66	90%
	65歳以上	22	45	65	43	195%	23	105%	20	44%
	75歳以上(再掲)	5	11	23	18	360%	6	120%	12	109%
診療所	24-34歳	4	7	11	7	175%	3	75%	4	57%
	35-49歳	104	156	138	34	33%	52	50%	-18	-12%
	50-64歳	94	181	274	180	191%	87	93%	93	51%
	65歳以上	125	144	161	36	29%	19	15%	17	12%
	75歳以上(再掲)	29	67	59	30	103%	38	131%	-8	-12%
	85歳以上(再掲)	4	7	15	11	275%	3	75%	8	114%

湘南東部医療圏

<医師数の推移>

湘南東部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	663	105.4	40	1,002	149.1	43	1,225	172.2	42	562	85%	66.8	63%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	245	39.0	39	348	51.8	41	438	61.6	41	193	79%	22.6	58%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	49	7.8	43	68	10.1	47	86	12.1	48	37	76%	4.3	55%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	25	4.0	40	48	7.1	44	68	9.6	45	43	172%	5.6	141%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	70	11.1	39	71	10.6	39	75	10.5	39	5	7%	-0.6	-5%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	1	0.1	43	1		0.1	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.3	41	4	0.6	42	5	0.7	40	3	150%	0.4	121%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	15	2.4	42	23	3.4	44	22	3.1	40	7	47%	0.7	30%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	55	8.7	41	67	10.0	40	75	10.5	38	20	36%	1.8	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.6	47	5	0.7	45	9	1.3	45	5	125%	0.6	99%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	3.2	44	30	4.5	45	41	5.8	46	21	105%	2.6	81%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	38	6.0	44	57	8.5	47	70	9.8	49	32	84%	3.8	63%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	26	4.1	42	36	5.4	45	38	5.3	44	12	46%	1.2	29%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	14	2.2	42	27	4.0	47	39	5.5	50	25	179%	3.3	146%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	41	6.5	42	42	6.3	42	61	8.6	46	20	49%	2.1	32%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.8	51	10	1.5	50	4	0.6	41	-1	-20%	-0.2	-29%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	1.6	44	13	1.9	44	16	2.2	42	6	60%	0.7	42%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	10	1.6	43	28	4.2	48	35	4.9	45	25	250%	3.3	210%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				8	1.2	49	15	2.1	48	7	88%	0.9	77%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				93	13.8	53	86	12.1	49	86	-8%	-1.7	-13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	34	5.4	52	24	3.6	47	41	5.8	47	7	21%	0.4	7%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湘南東部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は43,481人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は405人(33%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は244人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

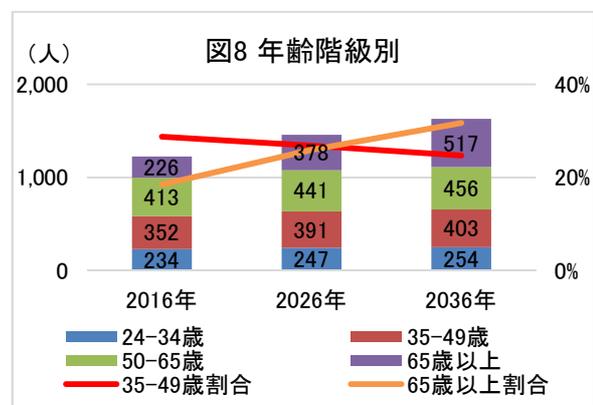
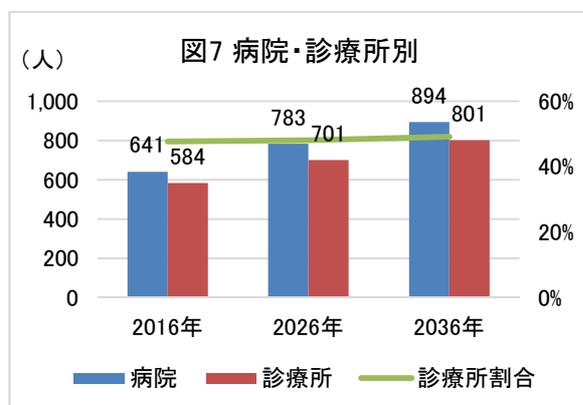
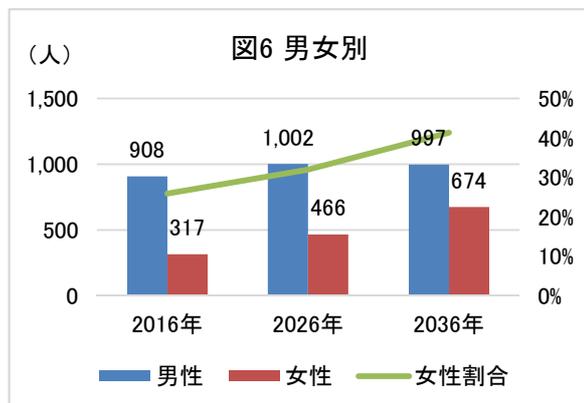
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて89人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に357人(113%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は41%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて253人(39%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に217人(37%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は49%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は51人(14%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて291人(129%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年32%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



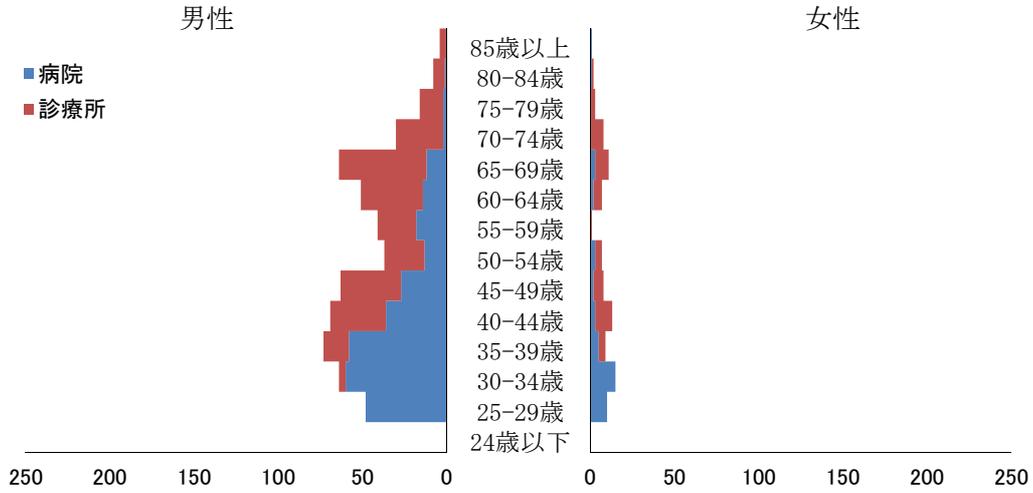
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南東部医療圏

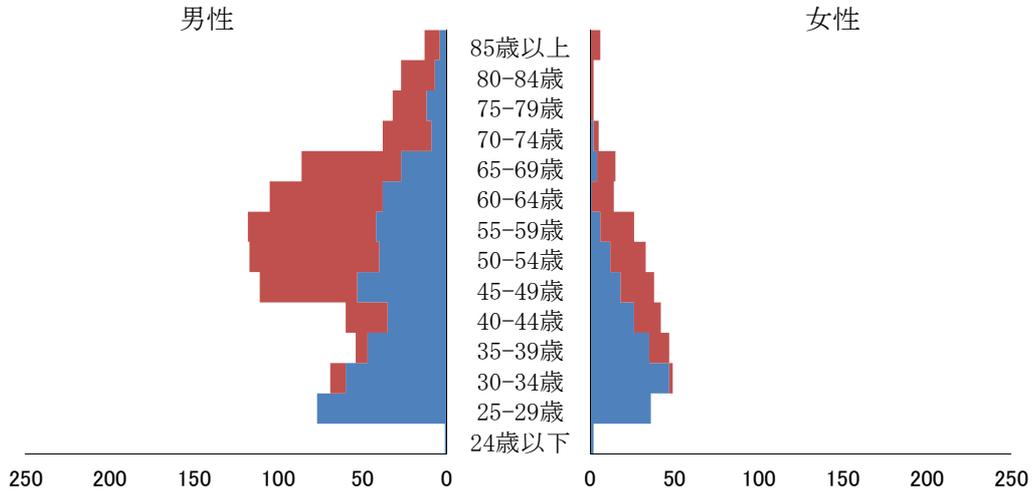
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

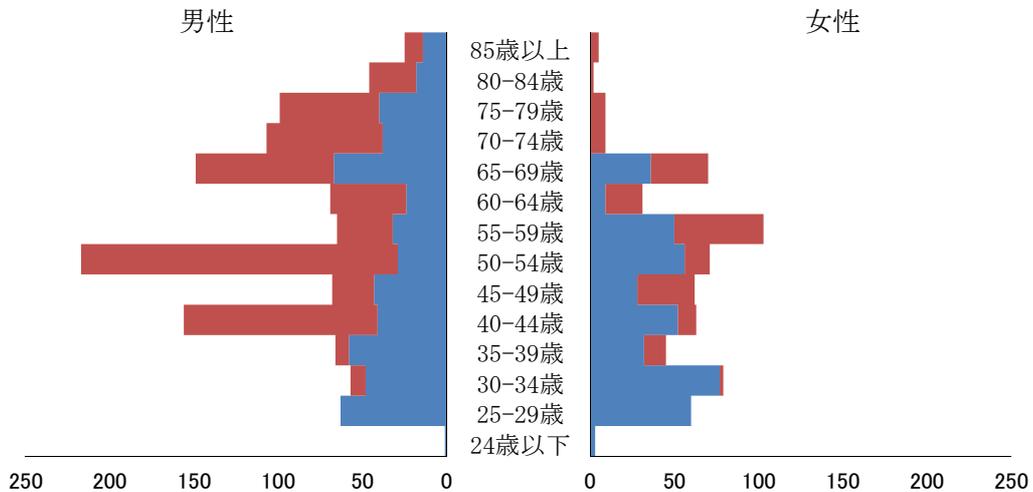
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南東部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	711,178	695,166	667,697	-43,481	-6%	-16,012	-2%	-27,469	-4%	
医療施設勤務医師数	1,225	1,457	1,630	405	33%	232	19%	173	12%	
人口10万対	172.2	209.6	244.1	71.9	42%	37.3	22%	34.5	16%	
男性医師数	908	1,002	997	89	10%	94	10%	-5	0%	
人口10万対	127.7	144.1	149.3	21.6	17%	16.5	13%	5.2	4%	
女性医師数	317	466	674	357	113%	149	47%	208	45%	
人口10万対	44.6	67.0	100.9	56.4	126%	22.5	50%	33.9	51%	
病院勤務医師数	641	783	894	253	39%	142	22%	111	14%	
人口10万対	90.1	112.6	133.9	43.8	49%	22.5	25%	21.3	19%	
診療所勤務医師数	584	701	801	217	37%	117	20%	100	14%	
人口10万対	82.1	100.8	120.0	37.8	46%	18.7	23%	19.1	19%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	234	247	254	20	9%	13	6%	7	3%
	35-49歳	352	391	403	51	14%	39	11%	12	3%
	50-64歳	413	441	456	43	10%	28	7%	15	3%
	65歳以上	226	378	517	291	129%	152	67%	139	37%
	75歳以上(再掲)	82	107	187	105	128%	25	30%	80	75%
男性	24-34歳	147	156	120	-27	-18%	9	6%	-36	-23%
	35-49歳	225	212	230	5	2%	-13	-6%	18	8%
	50-64歳	340	309	239	-101	-30%	-31	-9%	-70	-23%
	65歳以上	196	325	408	212	108%	129	66%	83	26%
	75歳以上(再掲)	72	93	160	88	122%	21	29%	67	72%
女性	24-34歳	87	91	142	55	63%	4	5%	51	56%
	35-49歳	127	183	174	47	37%	56	44%	-9	-5%
	50-64歳	73	140	249	176	241%	67	92%	109	78%
	65歳以上	30	52	109	79	263%	22	73%	57	110%
	75歳以上(再掲)	10	12	21	11	110%	2	20%	9	75%
病院	24-34歳	223	236	242	19	9%	13	6%	6	3%
	35-49歳	214	238	250	36	17%	24	11%	12	5%
	50-64歳	139	157	172	33	24%	18	13%	15	10%
	65歳以上	65	152	230	165	254%	87	134%	78	51%
	75歳以上(再掲)	23	33	79	56	243%	10	43%	46	139%
診療所	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	138	173	177	39	28%	35	25%	4	2%
	50-64歳	274	275	301	27	10%	1	0%	26	9%
	65歳以上	161	242	311	150	93%	81	50%	69	29%
	75歳以上(再掲)	59	76	117	58	98%	17	29%	41	54%
	85歳以上(再掲)	15	13	17	2	13%	-2	-13%	4	31%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南西部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は7,519人(1%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は126人(11%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は215人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は10%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

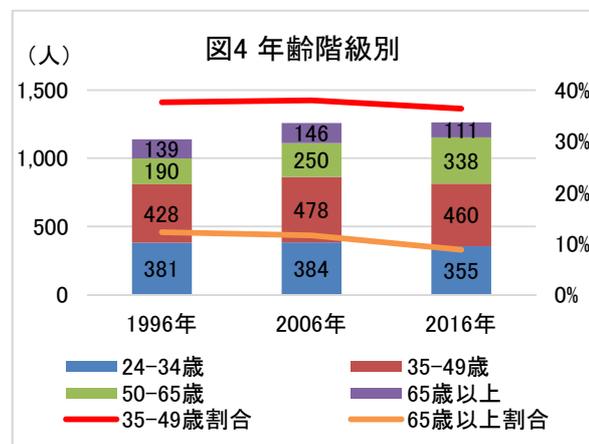
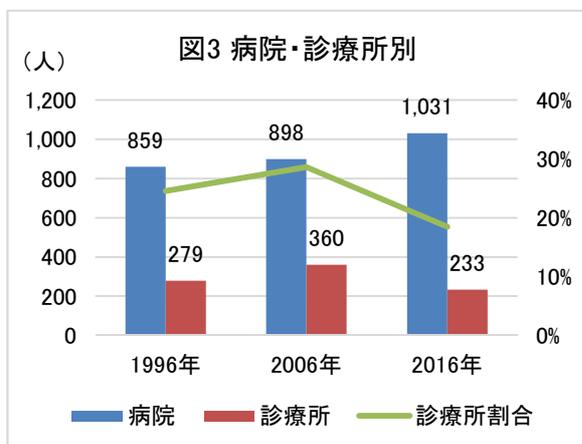
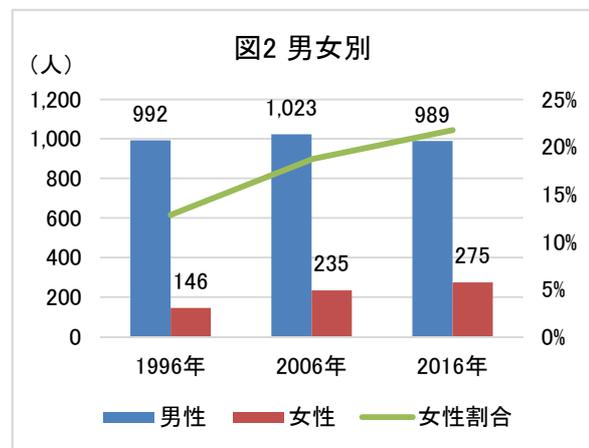
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3人(0%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に129人(88%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて172人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に46人(-16%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は18%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は32人(7%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて28人(-20%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年12%、2016年9%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

湘南西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	579,528	590,691	587,047	7,519	1%	11,163	2%	-3,644	-1%	
総医師数	1,200	1,309	1,314	114	10%	109	9%	5	0%	
人口10万対	207.1	221.6	223.8	16.8	8%	14.5	7%	2.2	1%	
医療施設勤務医師数	1,138	1,258	1,264	126	11%	120	11%	6	0%	
人口10万対	196.4	213.0	215.3	18.9	10%	16.6	8%	2.3	1%	
男性医師数	992	1,023	989	-3	0%	31	3%	-34	-3%	
人口10万対	171.2	173.2	168.5	-2.7	-2%	2.0	1%	-4.7	-3%	
女性医師数	146	235	275	129	88%	89	61%	40	17%	
人口10万対	25.2	39.8	46.8	21.7	86%	14.6	58%	7.1	18%	
病院勤務医師数	859	898	1,031	172	20%	39	5%	133	15%	
人口10万対	148.2	152.0	175.6	27.4	18%	3.8	3%	23.6	16%	
診療所勤務医師数	279	360	233	-46	-16%	81	29%	-127	-35%	
人口10万対	48.1	60.9	39.7	-8.5	-18%	12.8	27%	-21.3	-35%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.1	45.2	45.5	1.4	3%	1.1	3%	0.3	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	381	384	355	-26	-7%	3	1%	-29	-8%
	35-49歳	428	478	460	32	7%	50	12%	-18	-4%
	50-64歳	190	250	338	148	78%	60	32%	88	35%
	65歳以上	139	146	111	-28	-20%	7	5%	-35	-24%
	75歳以上(再掲)	40	68	35	-5	-13%	28	70%	-33	-49%
男性	24-34歳	300	252	230	-70	-23%	-48	-16%	-22	-9%
	35-49歳	389	404	356	-33	-8%	15	4%	-48	-12%
	50-64歳	179	234	301	122	68%	55	31%	67	29%
	65歳以上	124	133	102	-22	-18%	9	7%	-31	-23%
	75歳以上(再掲)	32	59	33	1	3%	27	84%	-26	-44%
女性	24-34歳	81	132	125	44	54%	51	63%	-7	-5%
	35-49歳	39	74	104	65	167%	35	90%	30	41%
	50-64歳	11	16	37	26	236%	5	45%	21	131%
	65歳以上	15	13	9	-6	-40%	-2	-13%	-4	-31%
	75歳以上(再掲)	8	9	2	-6	-75%	1	13%	-7	-78%
病院	24-34歳	374	377	351	-23	-6%	3	1%	-26	-7%
	35-49歳	342	374	414	72	21%	32	9%	40	11%
	50-64歳	107	121	221	114	107%	14	13%	100	83%
	65歳以上	36	26	45	9	25%	-10	-28%	19	73%
	75歳以上(再掲)	6	8	12	6	100%	2	33%	4	50%
診療所	24-34歳	7	7	4	-3	-43%	0	0%	-3	-43%
	35-49歳	86	104	46	-40	-47%	18	21%	-58	-56%
	50-64歳	83	129	117	34	41%	46	55%	-12	-9%
	65歳以上	103	120	66	-37	-36%	17	17%	-54	-45%
	75歳以上(再掲)	34	60	23	-11	-32%	26	76%	-37	-62%
	85歳以上(再掲)	2	12	5	3	150%	10	500%	-7	-58%

湘南西部医療圏

<医師数の推移>

湘南西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、リハビリテーション科、救急科であり、少ない診療科は、内科(総数)、脳神経外科、皮膚科、眼科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、脳神経外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、放射線科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,138	196.4	52	1,258	213.0	51	1,264	215.3	47	126	11%	18.9	10%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	424	73.2	49	426	72.1	48	415	70.7	44	-9	-2%	-2.5	-3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	75	12.9	54	73	12.4	52	63	10.7	45	-12	-16%	-2.2	-17%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	64	11.0	58	58	9.8	50	77	13.1	52	13	20%	2.1	19%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	128	22.1	51	95	16.1	47	100	17.0	47	-28	-22%	-5.1	-23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.5	51	3	0.5	50	3	0.5	48	0	0%	-0.0	-1%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	16	2.8	58	16	2.7	54	17	2.9	52	1	6%	0.1	5%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	37	6.4	57	35	5.9	54	24	4.1	43	-13	-35%	-2.3	-36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	83	14.3	53	93	15.7	52	84	14.3	45	1	1%	-0.0	0%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	1.7	56	14	2.4	56	14	2.4	52	4	40%	0.7	38%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	32	5.5	50	37	6.3	50	27	4.6	43	-5	-16%	-0.9	-17%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	44	7.6	48	47	8.0	46	37	6.3	40	-7	-16%	-1.3	-17%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	45	7.8	52	42	7.1	50	39	6.6	48	-6	-13%	-1.1	-14%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	25	4.3	51	31	5.2	52	31	5.3	49	6	24%	1.0	22%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	61	10.5	51	67	11.3	55	54	9.2	48	-7	-11%	-1.3	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	11	1.9	66	12	2.0	55	23	3.9	63	12	109%	2.0	106%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	19	3.3	50	34	5.8	56	36	6.1	53	17	89%	2.9	87%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	23	4.0	50	33	5.6	52	34	5.8	47	11	48%	1.8	46%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				19	3.2	64	29	4.9	61	10	53%	1.7	54%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				84	14.2	53	102	17.4	55	102	21%	3.2	22%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	38	6.6	55	39	6.6	53	55	9.4	54	17	45%	2.8	43%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

湘南西部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は54,633人(-9%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は42人(3%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は245人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

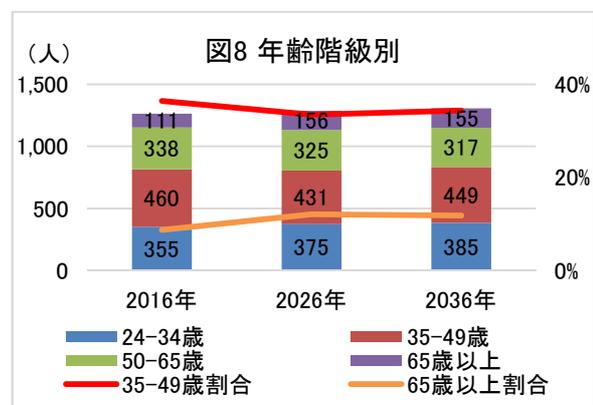
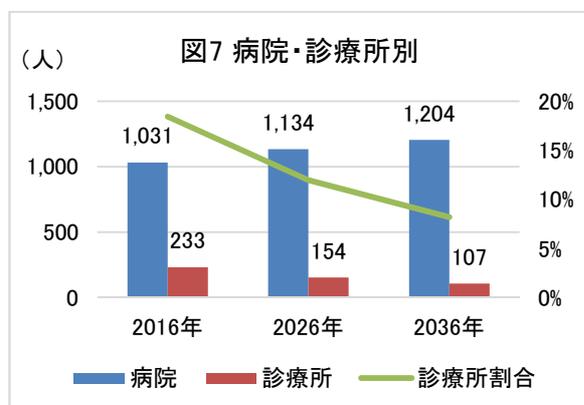
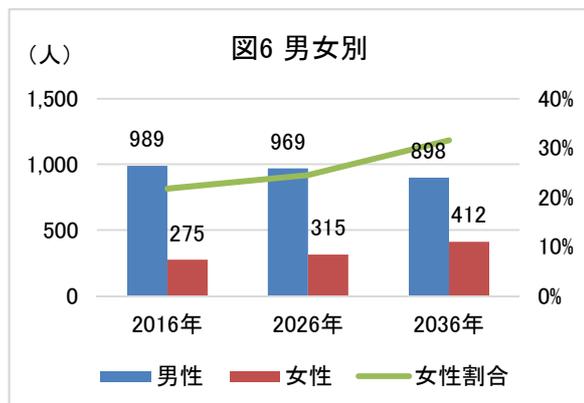
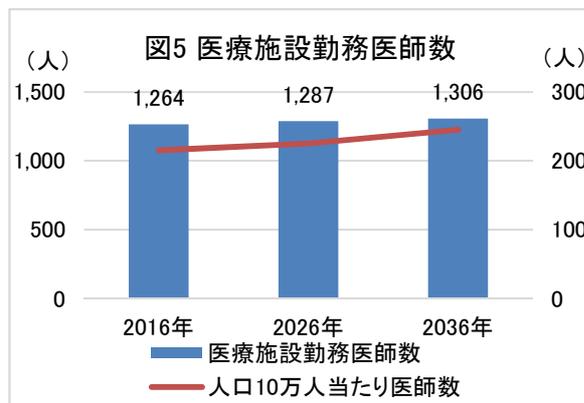
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて91人(-9%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に137人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて173人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に126人(-54%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は8%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は11人(-2%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて44人(40%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年9%、2036年12%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



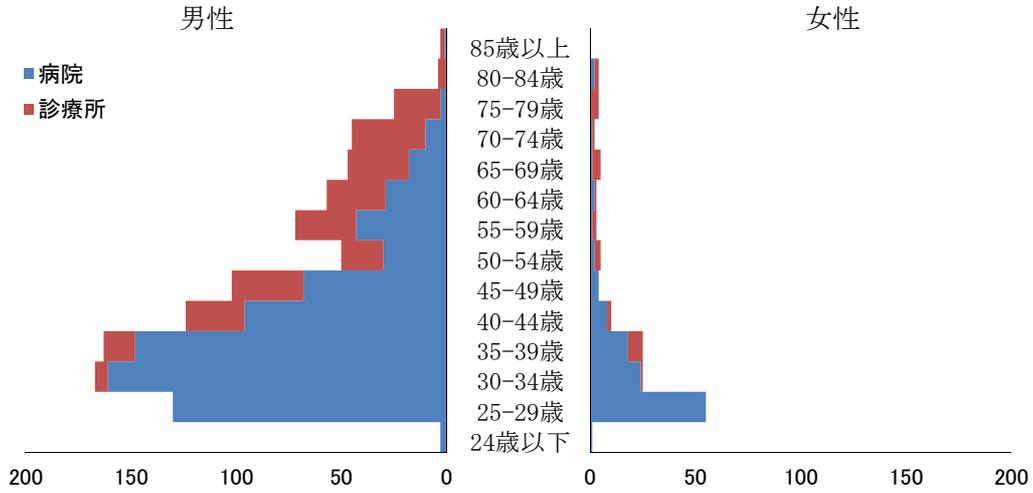
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南西部医療圏

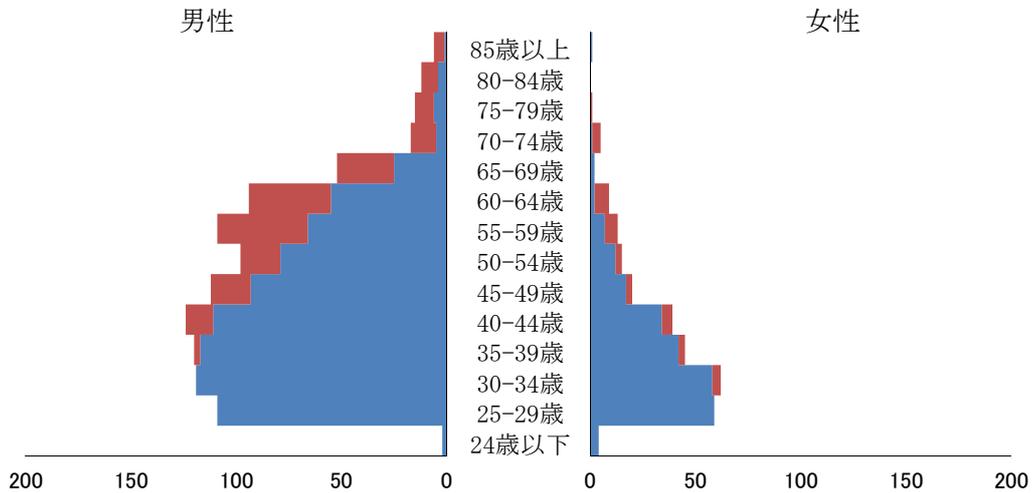
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

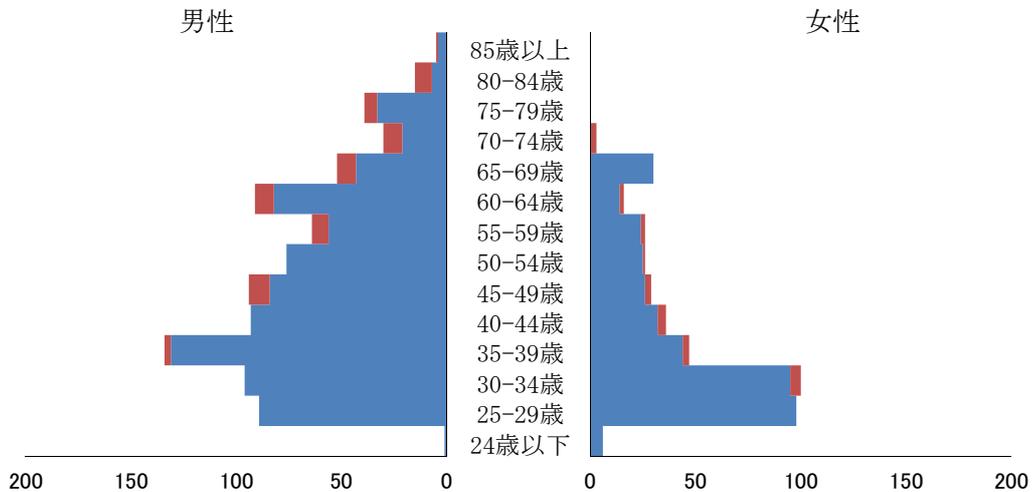
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

湘南西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	587,047	571,974	532,414	-54,633	-9%	-15,073	-3%	-39,560	-7%	
医療施設勤務医師数	1,264	1,287	1,306	42	3%	23	2%	19	1%	
人口10万対	215.3	225.0	245.3	30.0	14%	9.7	5%	20.3	9%	
男性医師数	989	969	898	-91	-9%	-20	-2%	-71	-7%	
人口10万対	168.5	169.4	168.7	0.2	0%	0.9	1%	-0.7	0%	
女性医師数	275	315	412	137	50%	40	15%	97	31%	
人口10万対	46.8	55.1	77.4	30.5	65%	8.2	18%	22.3	41%	
病院勤務医師数	1,031	1,134	1,204	173	17%	103	10%	70	6%	
人口10万対	175.6	198.3	226.1	50.5	29%	22.6	13%	27.9	14%	
診療所勤務医師数	233	154	107	-126	-54%	-79	-34%	-47	-31%	
人口10万対	39.7	26.9	20.1	-19.6	-49%	-12.8	-32%	-6.8	-25%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	355	375	385	30	8%	20	6%	10	3%
	35-49歳	460	431	449	-11	-2%	-29	-6%	18	4%
	50-64歳	338	325	317	-21	-6%	-13	-4%	-8	-2%
	65歳以上	111	156	155	44	40%	45	41%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	35	31	47	12	34%	-4	-11%	16	52%
男性	24-34歳	230	243	186	-44	-19%	13	6%	-57	-23%
	35-49歳	356	321	338	-18	-5%	-35	-10%	17	5%
	50-64歳	301	272	246	-55	-18%	-29	-10%	-26	-10%
	65歳以上	102	133	128	26	25%	31	30%	-5	-4%
	75歳以上(再掲)	33	28	41	8	24%	-5	-15%	13	46%
女性	24-34歳	125	132	204	79	63%	7	6%	72	55%
	35-49歳	104	108	111	7	7%	4	4%	3	3%
	50-64歳	37	52	64	27	73%	15	41%	12	23%
	65歳以上	9	23	33	24	267%	14	156%	10	43%
	75歳以上(再掲)	2	1	4	2	100%	-1	-50%	3	300%
病院	24-34歳	351	371	381	30	9%	20	6%	10	3%
	35-49歳	414	392	409	-5	-1%	-22	-5%	17	4%
	50-64歳	221	275	282	61	28%	54	24%	7	3%
	65歳以上	45	96	132	87	193%	51	113%	36	38%
	75歳以上(再掲)	12	24	50	38	317%	12	100%	26	108%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	46	33	34	-12	-26%	-13	-28%	1	3%
	50-64歳	117	50	31	-86	-74%	-67	-57%	-19	-38%
	65歳以上	66	67	38	-28	-42%	1	2%	-29	-43%
	75歳以上(再掲)	23	15	17	-6	-26%	-8	-35%	2	13%
	85歳以上(再掲)	5	2	1	-4	-80%	-3	-60%	-1	-50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県央医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は74,185人(10%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は300人(36%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は134人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

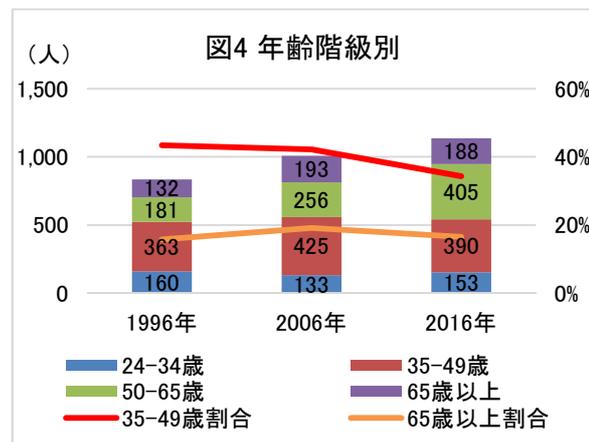
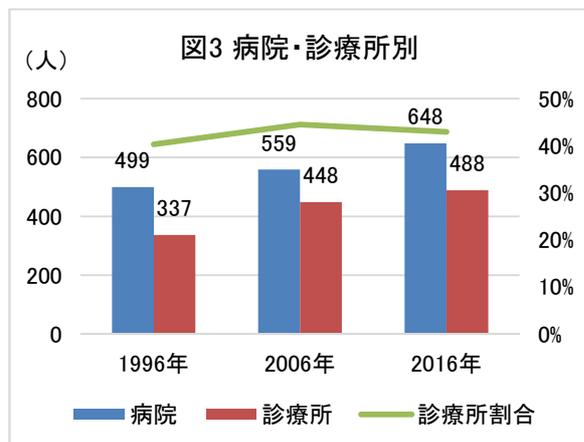
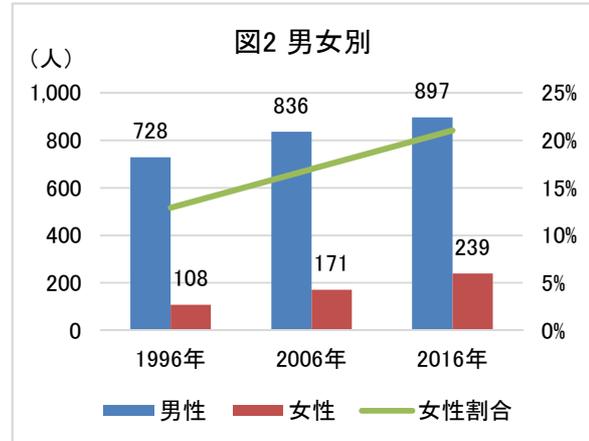
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて169人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に131人(121%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて149人(30%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に151人(45%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は43%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は27人(7%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて56人(42%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県央医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	771,395	822,880	845,580	74,185	10%	51,485	7%	22,700	3%	
総医師数	864	1,034	1,188	324	38%	170	20%	154	15%	
人口10万対	112.0	125.7	140.5	28.5	25%	13.7	12%	14.8	12%	
医療施設勤務医師数	836	1,007	1,136	300	36%	171	20%	129	13%	
人口10万対	108.4	122.4	134.3	26.0	24%	14.0	13%	12.0	10%	
男性医師数	728	836	897	169	23%	108	15%	61	7%	
人口10万対	94.4	101.6	106.1	11.7	12%	7.2	8%	4.5	4%	
女性医師数	108	171	239	131	121%	63	58%	68	40%	
人口10万対	14.0	20.8	28.3	14.3	102%	6.8	48%	7.5	36%	
病院勤務医師数	499	559	648	149	30%	60	12%	89	16%	
人口10万対	64.7	67.9	76.6	11.9	18%	3.2	5%	8.7	13%	
診療所勤務医師数	337	448	488	151	45%	111	33%	40	9%	
人口10万対	43.7	54.4	57.7	14.0	32%	10.8	25%	3.3	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.6	50.5	51.6	4.0	8%	2.8	6%	1.2	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	160	133	153	-7	-4%	-27	-17%	20	15%
	35-49歳	363	425	390	27	7%	62	17%	-35	-8%
	50-64歳	181	256	405	224	124%	75	41%	149	58%
	65歳以上	132	193	188	56	42%	61	46%	-5	-3%
	75歳以上(再掲)	22	74	85	63	286%	52	236%	11	15%
男性	24-34歳	127	91	106	-21	-17%	-36	-28%	15	16%
	35-49歳	320	341	281	-39	-12%	21	7%	-60	-18%
	50-64歳	160	230	340	180	113%	70	44%	110	48%
	65歳以上	121	174	170	49	40%	53	44%	-4	-2%
	75歳以上(再掲)	20	68	72	52	260%	48	240%	4	6%
女性	24-34歳	33	42	47	14	42%	9	27%	5	12%
	35-49歳	43	84	109	66	153%	41	95%	25	30%
	50-64歳	21	26	65	44	210%	5	24%	39	150%
	65歳以上	11	19	18	7	64%	8	73%	-1	-5%
	75歳以上(再掲)	2	6	13	11	550%	4	200%	7	117%
病院	24-34歳	146	122	148	2	1%	-24	-16%	26	21%
	35-49歳	261	277	260	-1	0%	16	6%	-17	-6%
	50-64歳	66	112	188	122	185%	46	70%	76	68%
	65歳以上	26	48	52	26	100%	22	85%	4	8%
	75歳以上(再掲)	5	12	16	11	220%	7	140%	4	33%
診療所	24-34歳	14	11	5	-9	-64%	-3	-21%	-6	-55%
	35-49歳	102	148	130	28	27%	46	45%	-18	-12%
	50-64歳	115	144	217	102	89%	29	25%	73	51%
	65歳以上	106	145	136	30	28%	39	37%	-9	-6%
	75歳以上(再掲)	17	62	69	52	306%	45	265%	7	11%
	85歳以上(再掲)	1	7	17	16	1600%	6	600%	10	143%

県央医療圏

<医師数の推移>

県央医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	836	108.4	41	1,007	122.4	40	1,136	134.3	38	300	36%	26.0	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	331	42.9	40	364	44.2	38	404	47.8	37	73	22%	4.9	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	54	7.0	41	62	7.5	41	75	8.9	42	21	39%	1.9	27%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	46	6.0	45	53	6.4	43	74	8.8	44	28	61%	2.8	47%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	80	10.4	39	82	10.0	38	82	9.7	37	2	2%	-0.7	-6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.3	41	14	1.7	48	18	2.1	48	16	800%	1.9	721%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	21	2.7	43	27	3.3	43	32	3.8	42	11	52%	1.1	39%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	79	10.2	44	76	9.2	39	95	11.2	40	16	20%	1.0	10%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	9	1.2	51	10	1.2	48	11	1.3	45	2	22%	0.1	11%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	26	3.4	44	41	5.0	46	33	3.9	41	7	27%	0.5	16%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	36	4.7	41	48	5.8	41	52	6.1	40	16	44%	1.5	32%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	29	3.8	41	37	4.5	42	34	4.0	40	5	17%	0.3	7%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	24	3.1	46	31	3.8	45	32	3.8	43	8	33%	0.7	22%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	43	5.6	40	55	6.7	44	61	7.2	43	18	42%	1.6	29%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	14	1.8	65	13	1.6	51	14	1.7	48	0	0%	-0.2	-9%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	0.9	42	7	0.9	40	15	1.8	41	8	114%	0.9	95%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	14	1.8	43	26	3.2	45	26	3.1	41	12	86%	1.3	69%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	7	0.8	42	7		0.8	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				25	3.0	40	44	5.2	41	44	76%	2.2	71%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	21	2.7	46	36	4.4	48	27	3.2	43	6	29%	0.5	17%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県央医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は69,437人(-8%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は220人(19%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は175人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

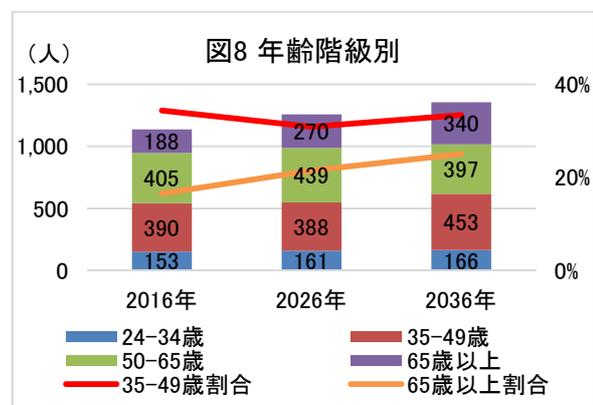
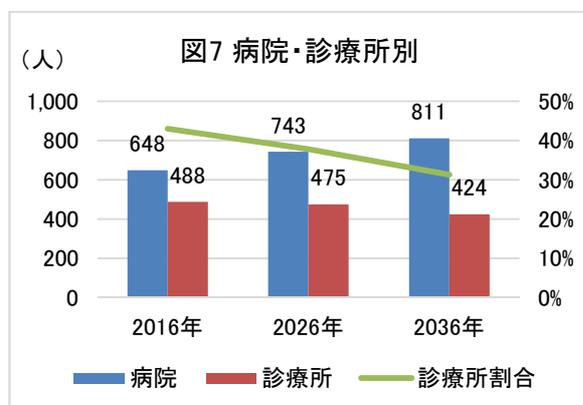
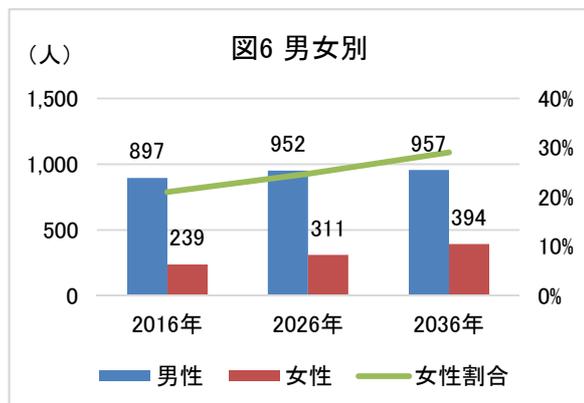
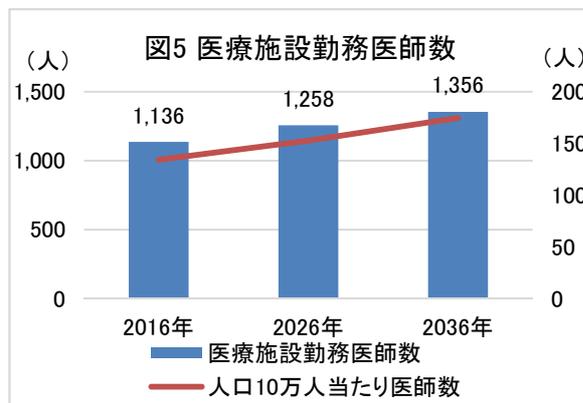
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて60人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に155人(65%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて163人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に64人(-13%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は63人(16%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて152人(81%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



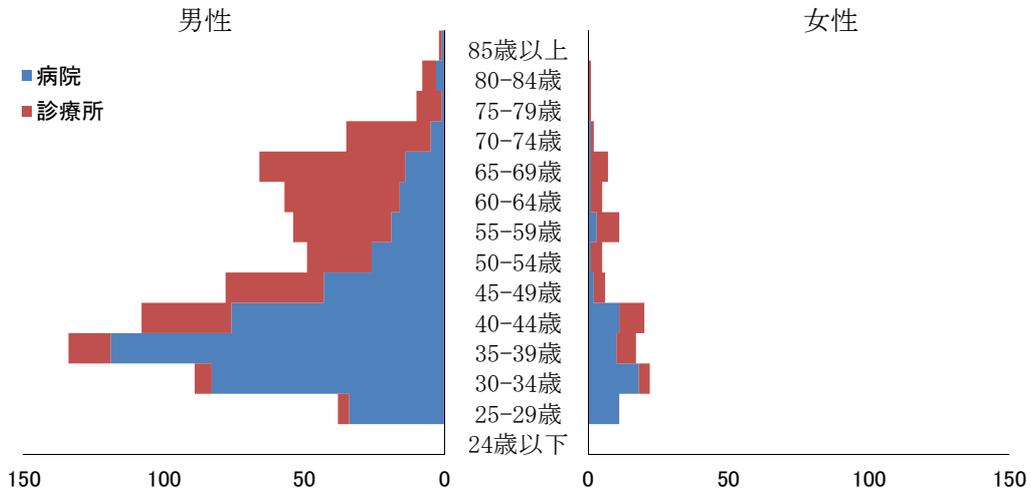
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県央医療圏

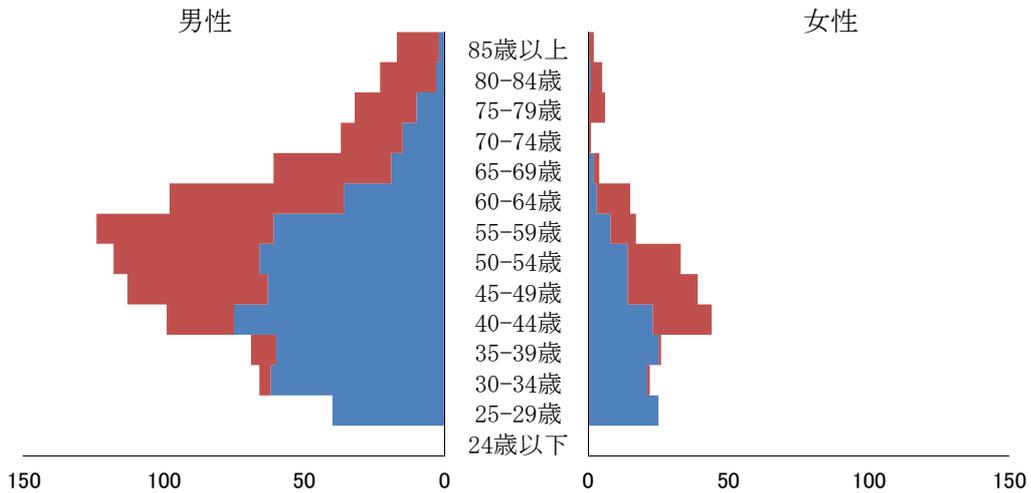
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

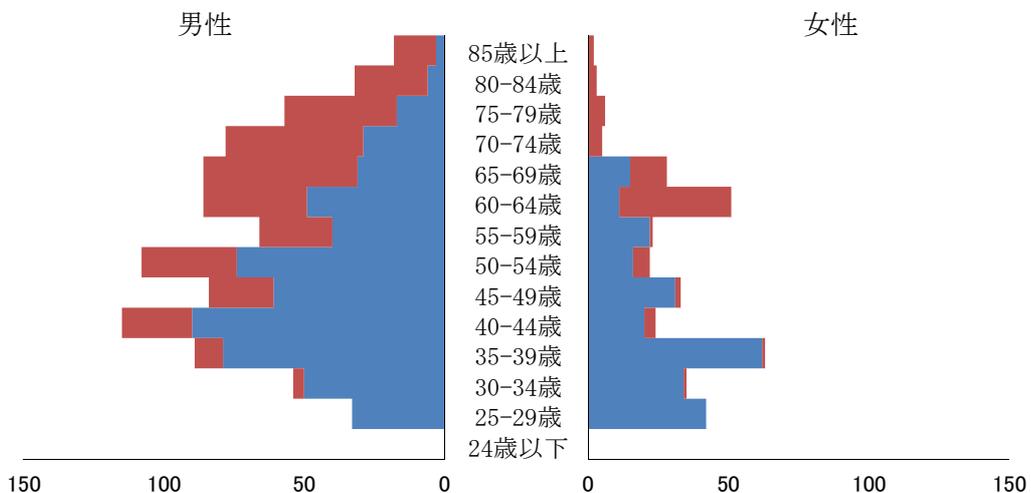
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県央医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	845,580	823,140	776,143	-69,437	-8%	-22,440	-3%	-46,997	-6%	
医療施設勤務医師数	1,136	1,258	1,356	220	19%	122	11%	98	8%	
人口10万対	134.3	152.8	174.7	40.4	30%	18.5	14%	21.9	14%	
男性医師数	897	952	957	60	7%	55	6%	5	1%	
人口10万対	106.1	115.7	123.3	17.2	16%	9.6	9%	7.6	7%	
女性医師数	239	311	394	155	65%	72	30%	83	27%	
人口10万対	28.3	37.8	50.8	22.5	80%	9.5	34%	13.0	34%	
病院勤務医師数	648	743	811	163	25%	95	15%	68	9%	
人口10万対	76.6	90.3	104.5	27.9	36%	13.6	18%	14.2	16%	
診療所勤務医師数	488	475	424	-64	-13%	-13	-3%	-51	-11%	
人口10万対	57.7	57.7	54.6	-3.1	-5%	-0.0	0%	-3.1	-5%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	153	161	166	13	8%	8	5%	5	3%
	35-49歳	390	388	453	63	16%	-2	-1%	65	17%
	50-64歳	405	439	397	-8	-2%	34	8%	-42	-10%
	65歳以上	188	270	340	152	81%	82	44%	70	26%
	75歳以上(再掲)	85	80	127	42	49%	-5	-6%	47	59%
男性	24-34歳	106	112	86	-20	-19%	6	6%	-26	-23%
	35-49歳	281	278	303	22	8%	-3	-1%	25	9%
	50-64歳	340	321	293	-47	-14%	-19	-6%	-28	-9%
	65歳以上	170	241	275	105	62%	71	42%	34	14%
	75歳以上(再掲)	72	70	108	36	50%	-2	-3%	38	54%
女性	24-34歳	47	50	77	30	64%	3	6%	27	54%
	35-49歳	109	116	155	46	42%	7	6%	39	34%
	50-64歳	65	122	112	47	72%	57	88%	-10	-8%
	65歳以上	18	23	50	32	178%	5	28%	27	117%
	75歳以上(再掲)	13	8	16	3	23%	-5	-38%	8	100%
病院	24-34歳	148	156	161	13	9%	8	5%	5	3%
	35-49歳	260	295	340	80	31%	35	13%	45	15%
	50-64歳	188	209	205	17	9%	21	11%	-4	-2%
	65歳以上	52	83	105	53	102%	31	60%	22	27%
	75歳以上(再掲)	16	17	29	13	81%	1	6%	12	71%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	130	56	57	-73	-56%	-74	-57%	1	2%
	50-64歳	217	226	131	-86	-40%	9	4%	-95	-42%
	65歳以上	136	188	231	95	70%	52	38%	43	23%
	75歳以上(再掲)	69	64	96	27	39%	-5	-7%	32	50%
	85歳以上(再掲)	17	19	17	0	0%	2	12%	-2	-11%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相模原医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は74,267人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は348人(27%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は230人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

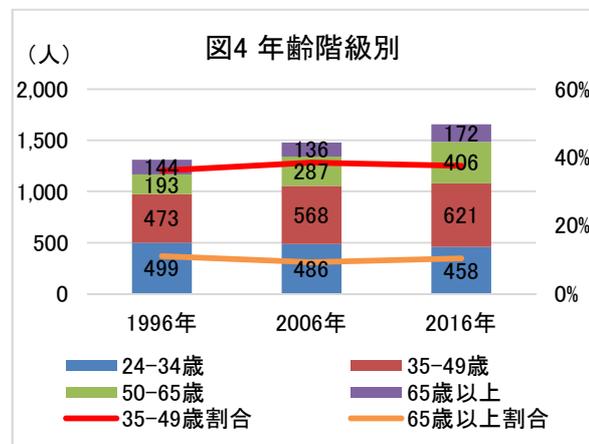
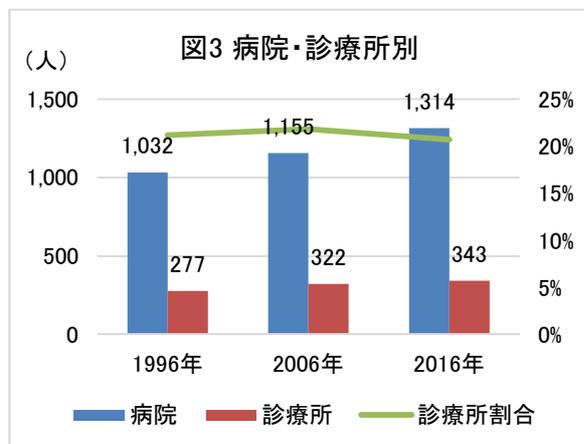
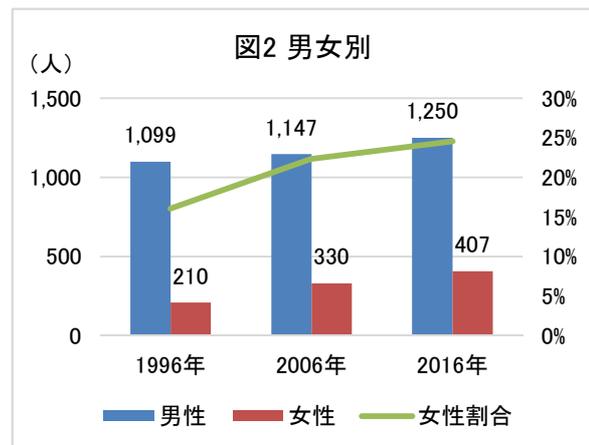
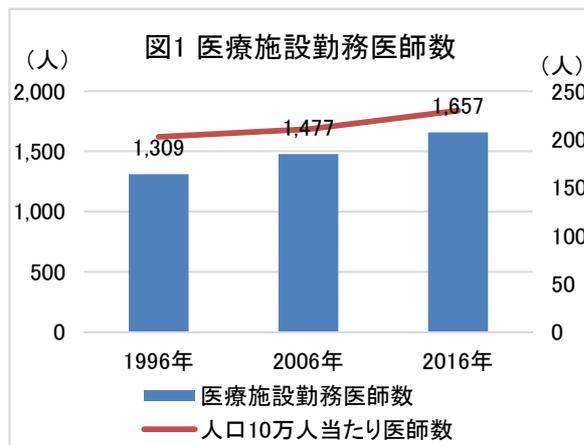
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて151人(14%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に197人(94%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は25%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて282人(27%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に66人(24%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は21%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は148人(31%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて28人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年11%、2016年10%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

相模原医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	646,513	701,630	720,780	74,267	11%	55,117	9%	19,150	3%	
総医師数	1,354	1,533	1,714	360	27%	179	13%	181	12%	
人口10万対	209.4	218.5	237.8	28.4	14%	9.1	4%	19.3	9%	
医療施設勤務医師数	1,309	1,477	1,657	348	27%	168	13%	180	12%	
人口10万対	202.5	210.5	229.9	27.4	14%	8.0	4%	19.4	9%	
男性医師数	1,099	1,147	1,250	151	14%	48	4%	103	9%	
人口10万対	170.0	163.5	173.4	3.4	2%	-6.5	-4%	9.9	6%	
女性医師数	210	330	407	197	94%	120	57%	77	23%	
人口10万対	32.5	47.0	56.5	24.0	74%	14.6	45%	9.4	20%	
病院勤務医師数	1,032	1,155	1,314	282	27%	123	12%	159	14%	
人口10万対	159.6	164.6	182.3	22.7	14%	5.0	3%	17.7	11%	
診療所勤務医師数	277	322	343	66	24%	45	16%	21	7%	
人口10万対	42.8	45.9	47.6	4.7	11%	3.0	7%	1.7	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.0	43.7	45.5	2.5	6%	0.7	2%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	499	486	458	-41	-8%	-13	-3%	-28	-6%
	35-49歳	473	568	621	148	31%	95	20%	53	9%
	50-64歳	193	287	406	213	110%	94	49%	119	41%
	65歳以上	144	136	172	28	19%	-8	-6%	36	26%
	75歳以上(再掲)	35	54	46	11	31%	19	54%	-8	-15%
男性	24-34歳	368	311	307	-61	-17%	-57	-15%	-4	-1%
	35-49歳	423	455	444	21	5%	32	8%	-11	-2%
	50-64歳	182	263	347	165	91%	81	45%	84	32%
	65歳以上	126	118	152	26	21%	-8	-6%	34	29%
	75歳以上(再掲)	32	47	39	7	22%	15	47%	-8	-17%
女性	24-34歳	131	175	151	20	15%	44	34%	-24	-14%
	35-49歳	50	113	177	127	254%	63	126%	64	57%
	50-64歳	11	24	59	48	436%	13	118%	35	146%
	65歳以上	18	18	20	2	11%	0	0%	2	11%
	75歳以上(再掲)	3	7	7	4	133%	4	133%	0	0%
病院	24-34歳	483	479	453	-30	-6%	-4	-1%	-26	-5%
	35-49歳	379	468	531	152	40%	89	23%	63	13%
	50-64歳	112	162	257	145	129%	50	45%	95	59%
	65歳以上	58	46	73	15	26%	-12	-21%	27	59%
	75歳以上(再掲)	17	18	11	-6	-35%	1	6%	-7	-39%
診療所	24-34歳	16	7	5	-11	-69%	-9	-56%	-2	-29%
	35-49歳	94	100	90	-4	-4%	6	6%	-10	-10%
	50-64歳	81	125	149	68	84%	44	54%	24	19%
	65歳以上	86	90	99	13	15%	4	5%	9	10%
	75歳以上(再掲)	18	36	35	17	94%	18	100%	-1	-3%
	85歳以上(再掲)	1	1	7	6	600%	0	0%	6	600%

相模原医療圏

<医師数の推移>

相模原医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、形成外科、臨床研修医であり、少ない診療科は、脳神経外科、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,309	202.5	52	1,477	210.5	51	1,657	229.9	49	348	27%	27.4	14%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	461	71.3	49	500	71.3	48	585	81.2	47	124	27%	9.9	14%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	84	13.0	54	76	10.8	48	92	12.8	49	8	10%	-0.2	-2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	66	10.2	55	74	10.5	52	73	10.1	46	7	11%	-0.1	-1%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	135	20.9	50	121	17.2	49	115	16.0	46	-20	-15%	-4.9	-24%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.3	46	4	0.6	49	4		0.6	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	1.1	46	7	1.0	44	18	2.5	50	11	157%	1.4	131%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	38	5.9	55	35	5.0	50	31	4.3	44	-7	-18%	-1.6	-27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	112	17.3	59	105	15.0	50	121	16.8	50	9	8%	-0.5	-3%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	25	3.9	74	30	4.3	70	22	3.1	57	-3	-12%	-0.8	-21%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	44	6.8	54	44	6.3	50	42	5.8	46	-2	-5%	-1.0	-14%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	76	11.8	56	67	9.5	50	63	8.7	46	-13	-17%	-3.0	-26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	42	6.5	48	43	6.1	47	48	6.7	48	6	14%	0.2	3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	29	4.5	52	36	5.1	51	38	5.3	49	9	31%	0.8	18%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	83	12.8	57	73	10.4	53	72	10.0	49	-11	-13%	-2.8	-22%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.3	44	2	0.3	40	5	0.7	42	3	150%	0.4	124%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	21	3.2	50	28	4.0	51	39	5.4	51	18	86%	2.2	67%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	37	5.7	55	38	5.4	52	64	8.9	54	27	73%	3.2	55%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				12	1.7	53	15	2.1	48	3	25%	0.4	22%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				155	22.1	63	141	19.6	57	141	-9%	-2.5	-11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	47	7.3	56	29	4.1	48	69	9.6	54	22	47%	2.3	32%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

相模原医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は45,904人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は283人(17%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は287人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

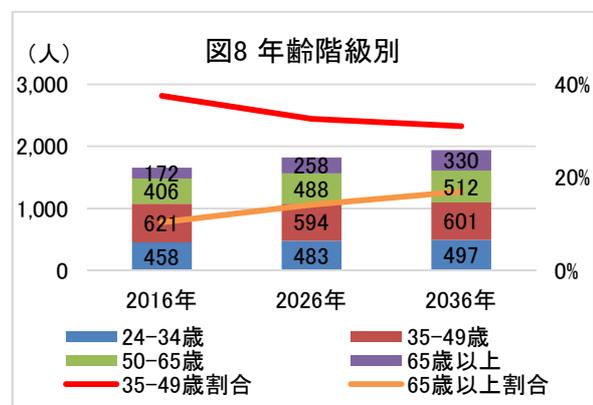
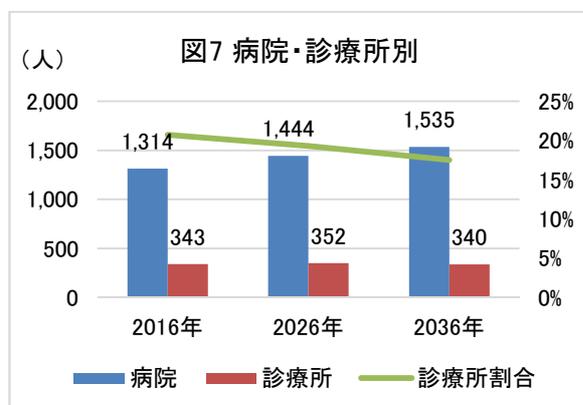
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて62人(5%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に249人(61%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて221人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(-1%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は20人(-3%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて158人(92%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年10%、2036年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



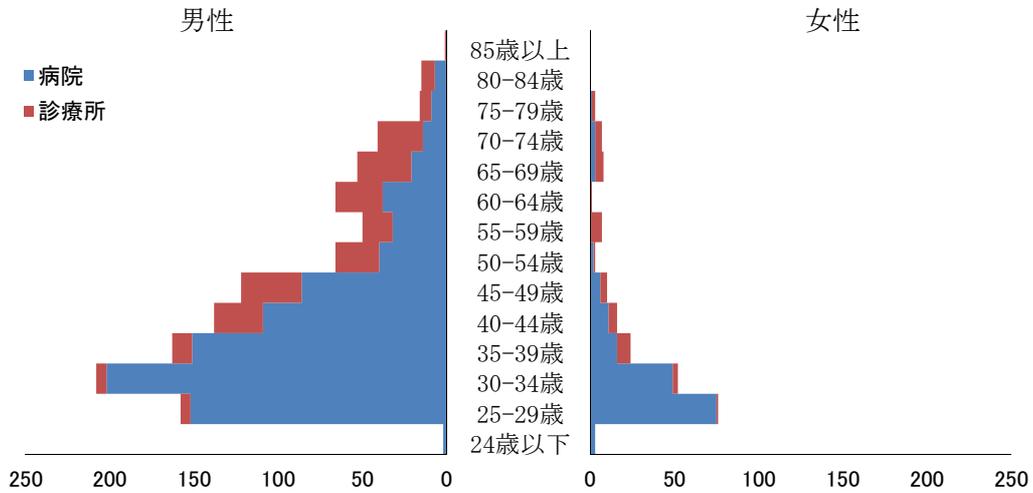
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相模原医療圏

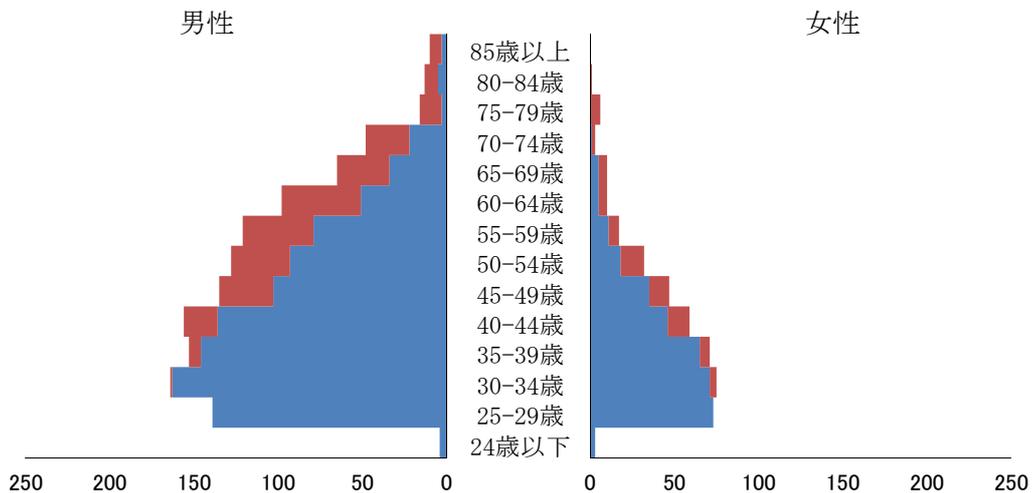
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

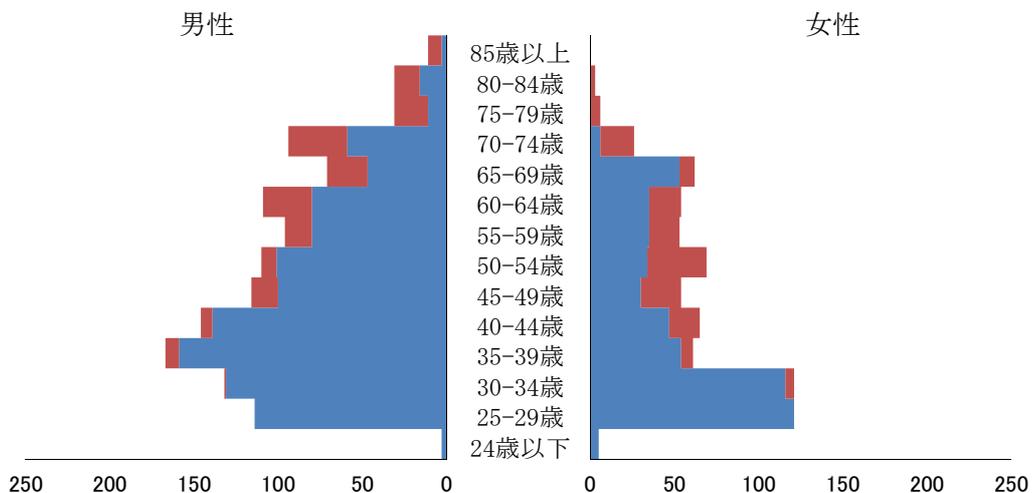
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相模原医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	720,780	711,310	674,876	-45,904	-6%	-9,470	-1%	-36,434	-5%	
医療施設勤務医師数	1,657	1,823	1,940	283	17%	166	10%	117	6%	
人口10万対	229.9	256.3	287.5	57.6	25%	26.4	11%	31.2	12%	
男性医師数	1,250	1,340	1,312	62	5%	90	7%	-28	-2%	
人口10万対	173.4	188.4	194.4	21.0	12%	15.0	9%	6.0	3%	
女性医師数	407	495	656	249	61%	88	22%	161	33%	
人口10万対	56.5	69.6	97.2	40.7	72%	13.1	23%	27.6	40%	
病院勤務医師数	1,314	1,444	1,535	221	17%	130	10%	91	6%	
人口10万対	182.3	203.0	227.4	45.1	25%	20.7	11%	24.4	12%	
診療所勤務医師数	343	352	340	-3	-1%	9	3%	-12	-3%	
人口10万対	47.6	49.5	50.4	2.8	6%	1.9	4%	0.9	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	458	483	497	39	9%	25	5%	14	3%
	35-49歳	621	594	601	-20	-3%	-27	-4%	7	1%
	50-64歳	406	488	512	106	26%	82	20%	24	5%
	65歳以上	172	258	330	158	92%	86	50%	72	28%
	75歳以上(再掲)	46	66	96	50	109%	20	43%	30	45%
男性	24-34歳	307	324	249	-58	-19%	17	6%	-75	-23%
	35-49歳	444	431	448	4	1%	-13	-3%	17	4%
	50-64歳	347	363	358	11	3%	16	5%	-5	-1%
	65歳以上	152	222	257	105	69%	70	46%	35	16%
	75歳以上(再掲)	39	56	80	41	105%	17	44%	24	43%
女性	24-34歳	151	160	247	96	64%	9	6%	87	54%
	35-49歳	177	168	161	-16	-9%	-9	-5%	-7	-4%
	50-64歳	59	128	158	99	168%	69	117%	30	23%
	65歳以上	20	39	90	70	350%	19	95%	51	131%
	75歳以上(再掲)	7	10	20	13	186%	3	43%	10	100%
病院	24-34歳	453	478	491	38	8%	25	6%	13	3%
	35-49歳	531	510	519	-12	-2%	-21	-4%	9	2%
	50-64歳	257	338	357	100	39%	81	32%	19	6%
	65歳以上	73	118	168	95	130%	45	62%	50	42%
	75歳以上(再掲)	11	18	30	19	173%	7	64%	12	67%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	90	75	76	-14	-16%	-15	-17%	1	1%
	50-64歳	149	141	125	-24	-16%	-8	-5%	-16	-11%
	65歳以上	99	131	134	35	35%	32	32%	3	2%
	75歳以上(再掲)	35	41	52	17	49%	6	17%	11	27%
	85歳以上(再掲)	7	7	8	1	14%	0	0%	1	14%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は19,253人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は90人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は165人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

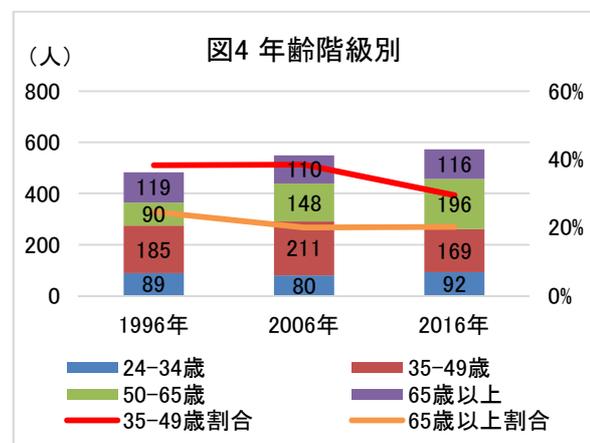
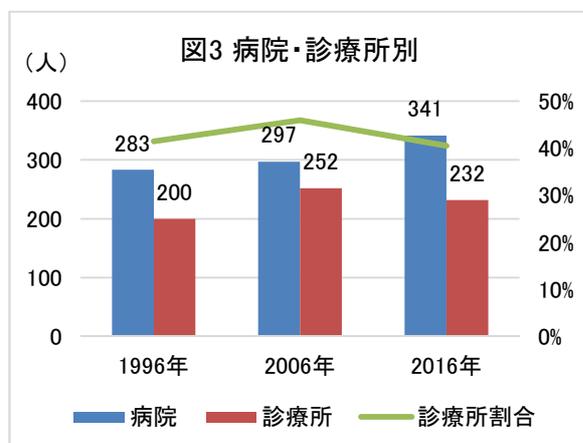
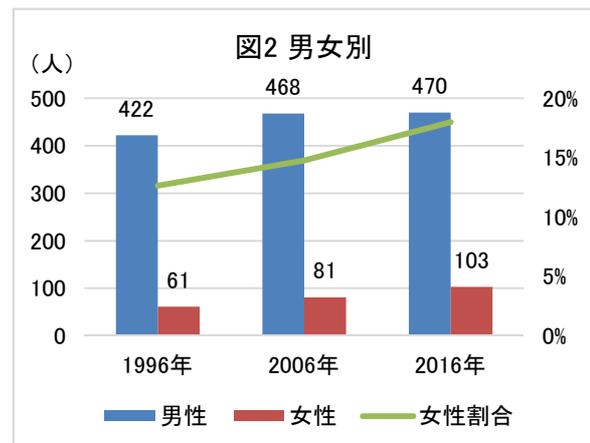
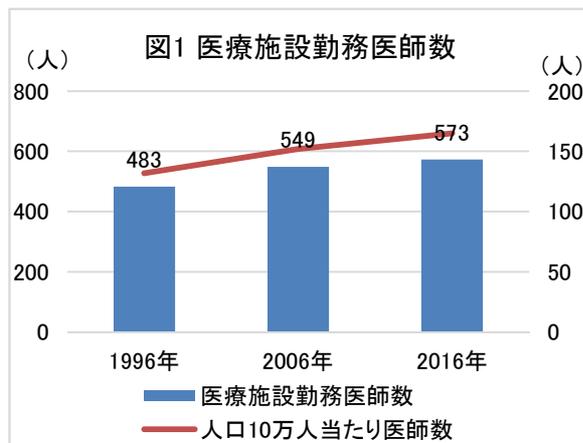
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて48人(11%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に42人(69%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて58人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に32人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は40%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は16人(-9%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて3人(-3%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県西医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	366,410	361,105	347,157	-19,253	-5%	-5,305	-1%	-13,948	-4%	
総医師数	498	571	585	87	17%	73	15%	14	2%	
人口10万対	135.9	158.1	168.5	32.6	24%	22.2	16%	10.4	7%	
医療施設勤務医師数	483	549	573	90	19%	66	14%	24	4%	
人口10万対	131.8	152.0	165.1	33.2	25%	20.2	15%	13.0	9%	
男性医師数	422	468	470	48	11%	46	11%	2	0%	
人口10万対	115.2	129.6	135.4	20.2	18%	14.4	13%	5.8	4%	
女性医師数	61	81	103	42	69%	20	33%	22	27%	
人口10万対	16.6	22.4	29.7	13.0	78%	5.8	35%	7.2	32%	
病院勤務医師数	283	297	341	58	20%	14	5%	44	15%	
人口10万対	77.2	82.2	98.2	21.0	27%	5.0	6%	16.0	19%	
診療所勤務医師数	200	252	232	32	16%	52	26%	-20	-8%	
人口10万対	54.6	69.8	66.8	12.2	22%	15.2	28%	-3.0	-4%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.1	51.3	52.3	2.2	4%	1.2	2%	1.0	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	89	80	92	3	3%	-9	-10%	12	15%
	35-49歳	185	211	169	-16	-9%	26	14%	-42	-20%
	50-64歳	90	148	196	106	118%	58	64%	48	32%
	65歳以上	119	110	116	-3	-3%	-9	-8%	6	5%
	75歳以上(再掲)	25	61	54	29	116%	36	144%	-7	-11%
男性	24-34歳	67	61	60	-7	-10%	-6	-9%	-1	-2%
	35-49歳	162	174	129	-33	-20%	12	7%	-45	-26%
	50-64歳	83	132	174	91	110%	49	59%	42	32%
	65歳以上	110	101	107	-3	-3%	-9	-8%	6	6%
	75歳以上(再掲)	20	55	50	30	150%	35	175%	-5	-9%
女性	24-34歳	22	19	32	10	45%	-3	-14%	13	68%
	35-49歳	23	37	40	17	74%	14	61%	3	8%
	50-64歳	7	16	22	15	214%	9	129%	6	38%
	65歳以上	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	6	4	-1	-20%	1	20%	-2	-33%
病院	24-34歳	84	74	88	4	5%	-10	-12%	14	19%
	35-49歳	125	133	109	-16	-13%	8	6%	-24	-18%
	50-64歳	41	66	105	64	156%	25	61%	39	59%
	65歳以上	33	24	39	6	18%	-9	-27%	15	63%
	75歳以上(再掲)	10	8	14	4	40%	-2	-20%	6	75%
診療所	24-34歳	5	6	4	-1	-20%	1	20%	-2	-33%
	35-49歳	60	78	60	0	0%	18	30%	-18	-23%
	50-64歳	49	82	91	42	86%	33	67%	9	11%
	65歳以上	86	86	77	-9	-10%	0	0%	-9	-10%
	75歳以上(再掲)	15	53	40	25	167%	38	253%	-13	-25%
	85歳以上(再掲)	1	4	12	11	1100%	3	300%	8	200%

県西医療圏

<医師数の推移>

県西医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	483	131.8	44	549	152.0	43	573	165.1	42	90	19%	33.2	25%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	201	54.9	44	219	60.6	44	233	67.1	43	32	16%	12.3	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	33	9.0	46	37	10.2	47	33	9.5	43	0	0%	0.5	6%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	25	6.8	47	26	7.2	44	38	10.9	48	13	52%	4.1	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	48	13.1	42	51	14.1	44	45	13.0	42	-3	-6%	-0.1	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	1	0.3	45	1		0.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.8	45	4	1.1	45	6	1.7	46	3	100%	0.9	111%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	2.5	42	12	3.3	43	18	5.2	48	9	100%	2.7	111%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	42	11.5	47	51	14.1	49	47	13.5	44	5	12%	2.1	18%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	1.1	50	3	0.8	45	6	1.7	48	2	50%	0.6	58%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	15	4.1	46	13	3.6	42	14	4.0	41	-1	-7%	-0.1	-1%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	24	6.6	45	27	7.5	45	21	6.0	40	-3	-13%	-0.5	-8%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	4.6	43	15	4.2	41	15	4.3	40	-2	-12%	-0.3	-7%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	2.5	43	13	3.6	45	11	3.2	41	2	22%	0.7	29%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	29	7.9	45	24	6.6	43	24	6.9	43	-5	-17%	-1.0	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	7	1.9	66	7	1.9	54	4	1.2	45	-3	-43%	-0.8	-40%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	0.5	41	4	1.1	41	4	1.2	39	2	100%	0.6	111%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	11	3.0	47	10	2.8	44	6	1.7	38	-5	-45%	-1.3	-42%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	5	1.4	45	5		1.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				21	5.8	44	26	7.5	44	26	24%	1.7	29%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	1.1	43	12	3.3	46	16	4.6	45	12	300%	3.5	322%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県西医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は54,880人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は42人(7%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は210人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

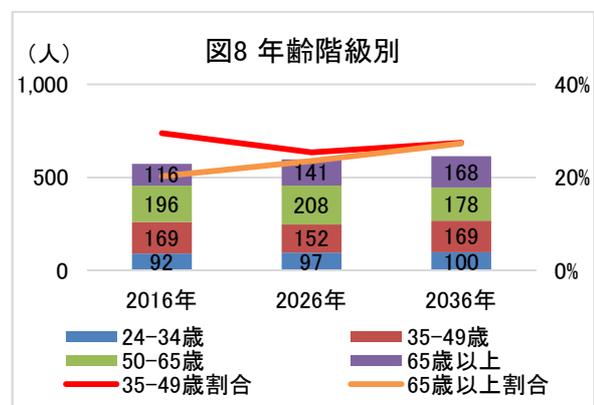
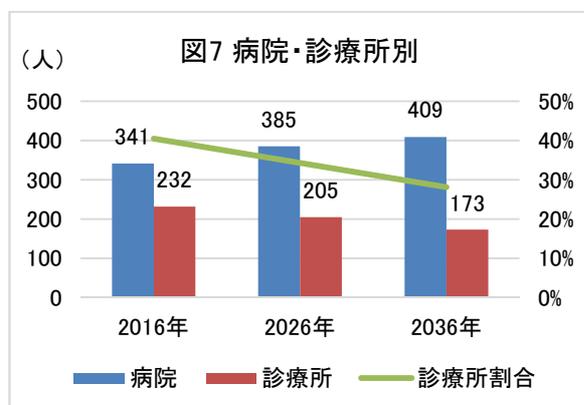
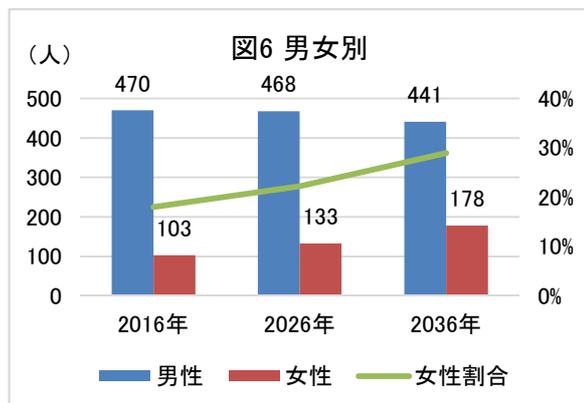
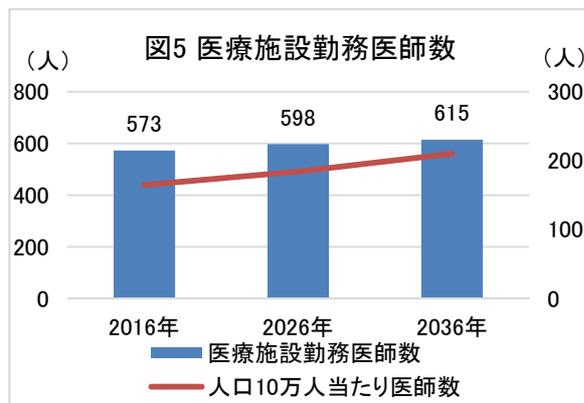
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて29人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に75人(73%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて68人(20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に59人(-25%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は増減がなく、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて52人(45%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



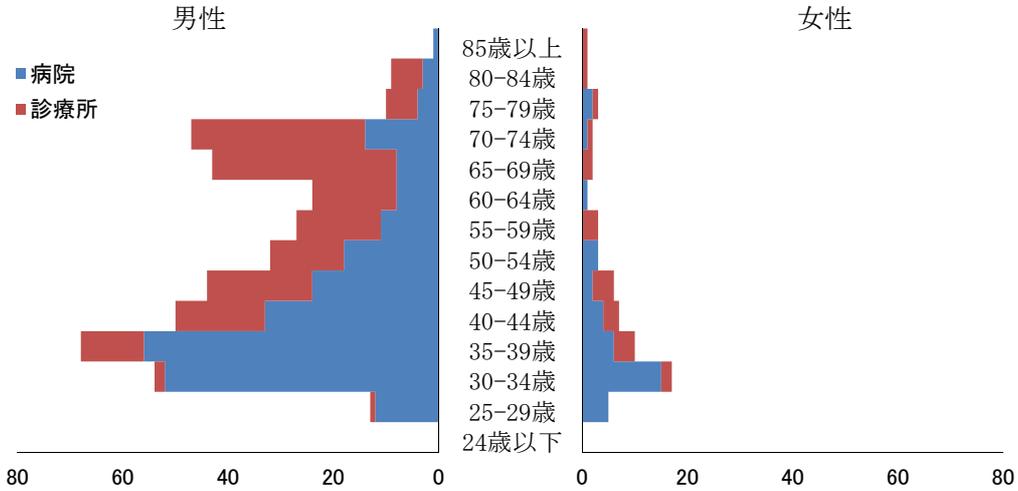
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

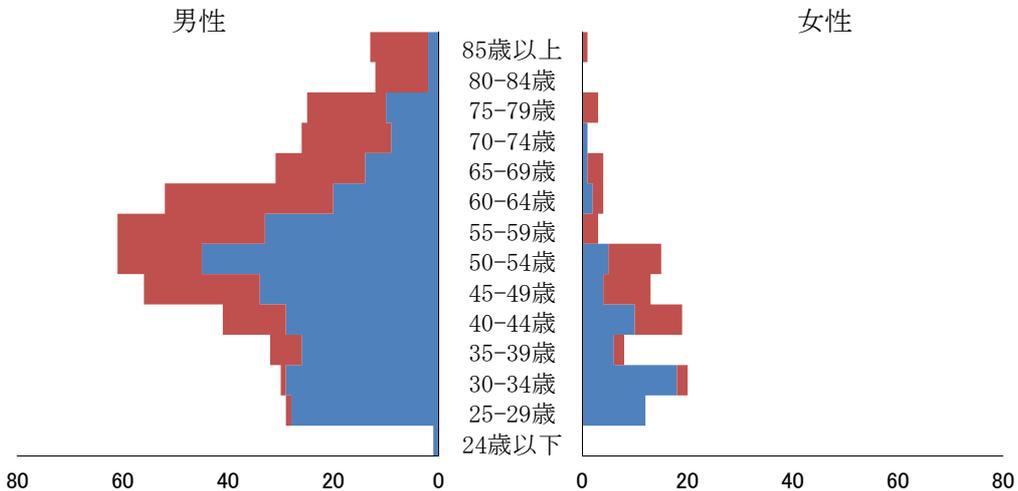
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

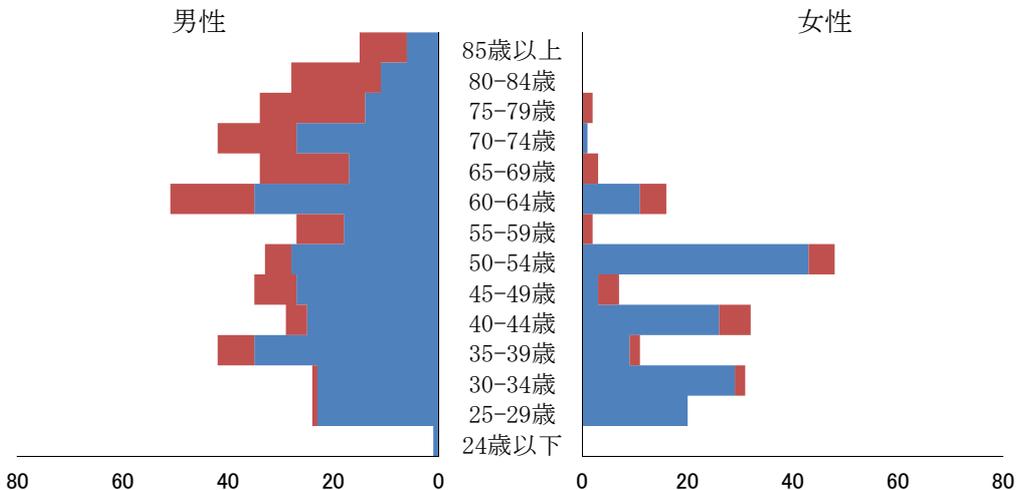
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県西医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	347,157	324,724	292,277	-54,880	-16%	-22,433	-6%	-32,447	-10%	
医療施設勤務医師数	573	598	615	42	7%	25	4%	17	3%	
人口10万対	165.1	184.2	210.4	45.4	27%	19.1	12%	26.3	14%	
男性医師数	470	468	441	-29	-6%	-2	0%	-27	-6%	
人口10万対	135.4	144.1	150.9	15.5	11%	8.7	6%	6.8	5%	
女性医師数	103	133	178	75	73%	30	29%	45	34%	
人口10万対	29.7	41.0	60.9	31.2	105%	11.3	38%	19.9	49%	
病院勤務医師数	341	385	409	68	20%	44	13%	24	6%	
人口10万対	98.2	118.6	139.9	41.7	42%	20.3	21%	21.4	18%	
診療所勤務医師数	232	205	173	-59	-25%	-27	-12%	-32	-16%	
人口10万対	66.8	63.1	59.2	-7.6	-11%	-3.7	-6%	-3.9	-6%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	92	97	100	8	9%	5	5%	3	3%
	35-49歳	169	152	169	0	0%	-17	-10%	17	11%
	50-64歳	196	208	178	-18	-9%	12	6%	-30	-14%
	65歳以上	116	141	168	52	45%	25	22%	27	19%
	75歳以上(再掲)	54	62	76	22	41%	8	15%	14	23%
男性	24-34歳	60	64	49	-11	-18%	4	7%	-15	-23%
	35-49歳	129	103	117	-12	-9%	-26	-20%	14	14%
	50-64歳	174	167	120	-54	-31%	-7	-4%	-47	-28%
	65歳以上	107	134	155	48	45%	27	25%	21	16%
	75歳以上(再掲)	50	57	73	23	46%	7	14%	16	28%
女性	24-34歳	32	34	52	20	63%	2	6%	18	53%
	35-49歳	40	56	60	20	50%	16	40%	4	7%
	50-64歳	22	35	58	36	164%	13	59%	23	66%
	65歳以上	9	8	8	-1	-11%	-1	-11%	0	0%
	75歳以上(再掲)	4	5	2	-2	-50%	1	25%	-3	-60%
病院	24-34歳	88	93	96	8	9%	5	6%	3	3%
	35-49歳	109	108	119	10	9%	-1	-1%	11	10%
	50-64歳	105	127	118	13	12%	22	21%	-9	-7%
	65歳以上	39	57	76	37	95%	18	46%	19	33%
	75歳以上(再掲)	14	25	32	18	129%	11	79%	7	28%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	60	30	31	-29	-48%	-30	-50%	1	3%
	50-64歳	91	81	46	-45	-49%	-10	-11%	-35	-43%
	65歳以上	77	90	92	15	19%	13	17%	2	2%
	75歳以上(再掲)	40	41	49	9	23%	1	2%	8	20%
	85歳以上(再掲)	12	9	9	-3	-25%	-3	-25%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)